

【表紙】

【提出書類】 半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の5第1項の表の第3号

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年9月29日

【中間会計期間】 自 2025年1月1日 至 2025年6月30日

【会社名】 マラヤン・バンキング・ベルハッド  
(Malayan Banking Berhad)

【代表者の役職氏名】 リー・イー・ホワン  
(Lee Yih Hwan)  
グループ企業財務担当者  
(Group Corporate Treasurer)

【本店の所在の場所】 マレーシア クアラルンプール50050  
ジャラン・トウン・ペラック100  
メナラ・メイバンク14階  
(Level 14, Menara Maybank, 100, Jalan Tun Perak,  
50050 Kuala Lumpur, Malaysia)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 吉井 一浩

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号  
大手町パークビルディング  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-6775-1061

【事務連絡者氏名】 弁護士 安西 明毅  
弁護士 伊藤 雄太  
弁護士 天野 尊仁

【連絡場所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号  
大手町パークビルディング  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-6775-1902

【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

## 注記：

- (注1) 「ASEAN」とは、東南アジア諸国連合をいう。
- 「マレーシア中央銀行」又は「BNM」とは、マレーシアの中央銀行であるバンク・ネガラ・マレーシアを意味する。
- 「カガマス」とは、「第一部 第6 - 1 中間財務書類」において、以下の通り意味する。
- ( ) カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に関するリコース義務に関する場合にはカガマス・ベルハッドをいう。
- ( ) カガマス債に関する場合にはカガマス・ベルハッド又はカガマス・エムビーエス・ベルハッドが発行した債券をいう。
- 「メイバンク」又は「当行」とは、マレーシアにおいて設立され、マレーシア、クアラルンプール50050、ジャラン・トゥン・ペラック100、メナラ・メイバンク14階にその登記上の事務所を置く会社であるマラヤン・バンキング・ベルハッド(会社登録番号：196001000142)をいう。
- 「メイバンク・グループ」又は「当行グループ」とは、マラヤン・バンキング・ベルハッド及びその子会社全体をいう。
- 「タカフル」とは、シャリアにおける保険概念であり、複数の加入者がタカフルにタバッル(tabarru)又は寄付の形で資金提供することにより、そのいずれかが確定した損失又は損害により債務を負うことになった場合に互いに保証することを相互間で合意するものである。これにより加入者の結束及び協調が高められる。
- (注2) 別段の記載がある場合を除き、「RM」、「マレーシア・リングギット」及び「セン」(1マレーシア・リングギット=100セン)はマレーシアの法定通貨を指し、「円」は日本の法定通貨を指す。2025年9月2日現在(日本時間)、株式会社三菱UFJ銀行が提示した現地参考為替相場の仲値は、1マレーシア・リングギット=34.88円であった。
- (注3) 本書中の表における数値が四捨五入されている場合、合計欄の数値は必ずしも関連する各数値の合計と一致しない。
- (注4) 本書には「予定である」、「企図している」、「目指す」、「目指している」、「期待できる」、「起こりうる」、「確信している」、「予測している」、「期待している」、「継続する」、「予期している」、「見積もっている」、「推定している」、「意向である」、「計画している」、「試みる」、「将来」、「目標とする」、「はずである」、「可能性がある」、「あり得る」、「場合がある」及びその他の類似の用語又はその変化形を含む用語又は表現を使用した将来の見通しに関する記述が含まれている。
- 当行又は当行グループの予想される財政状態、事業、戦略、計画、見通し及び目標に関するすべての記述は将来の見通しに関する記述である。実際の結果は、当行のその戦略を成功裏に実行する能力、近年又は将来の合併、又は事業に組込むための取得を行うための能力、不良資産及び再構築資産の将来の水準、その成長と拡大、貸倒損失及び投資損失に対する引当金の適切性、技術的变化、投資収入、新商品を売込む能力、キャッシュ・フロー予測、当事者である又は当事者となる法的、規制上の訴訟の結果、新たな会計基準の将来における影響、配当金支払能力、短期資金源を繰越す能力並びに運用、市場、与信、金利及び通貨リスクのエクスポージャー、インターネット・バンキング・サービスの市場浸透度及び需要(ただしこれらに限られない。)に関する当行の想定に関連した特定のリスク又は不確実性により、将来の見通しに関する記述において記載されたものとは大幅に異なることがある。
- すべての将来の見通しに関する記述は、本書日付現在におけるものである。当行又は当行グループの実際の将来の業績、成績又は実績が、本書の将来の見通しに関する記述において予測、記載又は暗示されたものと大幅に異なる原因となるリスク及び不確実性があることを前提として、本社債への投資を予定する投資家は、これらの記述に過剰に依存しないようにするべきである。当行は、本書に含まれる将来の見通しに関する記述に関し、記載された当行の予測のいかなる変更又はかかる記述の基盤となった事象、状況又は環境の変化を反映した更新又は修正を公的に行う義務又は保証を有さないことを明示する。
- (注5) 当行は、いかなる場合においても、本書において税制上、法律上又は規制上の助言を行うものではない。
- (注6) 当行グループ及び当行の事業年度は暦年である。

## 第一部【企業情報】

### 第1【本国における法制等の概要】

当該半期中において、2025年6月26日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。

### 第2【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(1) 下記は直近の3中間会計期間及び2事業年度における当行グループの主な経営指標等の推移を表したものである。

(別段の記載のある場合を除き、千マレーシア・リングギット)

	2023年6月30日に 終了した期間	2024年6月30日に 終了した期間	2025年6月30日に 終了した期間	2023年12月31日に 終了した 事業年度	2024年12月31日に 終了した 事業年度
営業総収益	31,321,320 (1,092,487,642 千円)	35,519,025 (1,238,903,592 千円)	33,953,099 (1,184,284,093 千円)	63,515,213 (2,215,410,629 千円)	68,942,785 (2,404,724,341 千円)
営業利益	6,294,118 (219,538,836 千円)	6,746,176 (235,306,619 千円)	6,967,607 (243,030,132 千円)	12,291,276 (428,719,707 千円)	13,465,263 (469,668,373 千円)
関連会社及びジョイ ント・ベンチャーの 利益持分	131,528 (4,587,697千円)	139,112 (4,852,227千円)	138,114 (4,817,416千円)	240,325 (8,382,536千円)	236,302 (8,242,214千円)
包括利益合計	7,927,407 (276,507,956 千円)	4,499,553 (156,944,409 千円)	4,171,983 (145,518,767 千円)	16,243,697 (566,580,151 千円)	6,961,889 (242,830,688 千円)
1株当たり純利益 (基本的)(単位：セ ン)	38.2 (1,332円)	41.6 (1,451円)	43.2 (1,507円)	77.6 (2,707円)	83.6 (2,916円)
1株当たり純利益 (希薄化後)(単位： セン)	38.2 (1,332円)	41.6 (1,451円)	43.2 (1,507円)	77.6 (2,707円)	83.6 (2,916円)

	2023年 6月30日現在	2024年 6月30日現在	2025年 6月30日現在	2023年 12月31日現在	2024年 12月31日現在
純資産	93,342,378 (3,255,782,145 千円)	98,185,558 (3,424,712,263 千円)	97,460,984 (3,399,439,122 千円)	97,648,163 (3,405,967,925 千円)	97,207,137 (3,390,584,939 千円)
資産合計	987,522,788 (34,444,794,845 千円)	1,063,681,791 (37,101,220,870 千円)	1,073,237,563 (37,434,526,197 千円)	1,027,674,619 (35,845,290,711 千円)	1,075,321,956 (37,507,229,825 千円)
株主資本利益率(%)	10.9	11.0	11.5	10.8	11.1
1株当たり純資産 (単位：マレーシ ア・リングギット)	7.5 (262円)	7.9 (276円)	7.8 (272円)	7.9 (276円)	7.8 (272円)
従業員数(名)	43,942	43,848	43,763	43,595	44,117

	2023年6月30日に 終了した期間	2024年6月30日に 終了した期間	2025年6月30日に 終了した期間	2023年12月31日に 終了した 事業年度	2024年12月31日に 終了した 事業年度
--	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------------	------------------------------

営業活動から生じたノ（に使用した）正味キャッシュ・フロー	(5,609,176) ((195,648,059) 千円)	(7,086,538) ((247,178,445) 千円)	11,811,654 (411,990,492 千円)	1,774,737 (61,902,827 千円)	28,783,976 (1,003,985,083 千円)
投資活動から生じたノ（に使用した）正味キャッシュ・フロー	(244,445) ((8,526,242) 千円)	(225,964) ((7,881,624) 千円)	(166,177) ((5,796,254) 千円)	(691,852) ((24,131,798) 千円)	(291,895) ((10,181,298) 千円)
財務活動から生じたノ（に使用した）正味キャッシュ・フロー	(6,790,833) ((236,864,255) 千円)	2,485,703 (86,701,321 千円)	(7,832,054) ((273,182,044) 千円)	(11,539,554) ((402,499,644) 千円)	(8,007,366) ((279,296,926) 千円)
期末現在の現金及び現金同等物	39,011,588 (1,360,724,189 千円)	36,575,995 (1,275,770,706 千円)	64,055,051 (2,234,240,179 千円)	41,064,936 (1,432,344,968 千円)	60,775,847 (2,119,861,543 千円)

(2) 下記は直近の3中間会計期間及び2事業年度における当行の主な経営指標等の推移を表したものである。

(別段の記載のある場合を除き、千マレーシア・リンギット)

	2023年6月30日に 終了した期間	2024年6月30日に 終了した期間	2025年6月30日に 終了した期間	2023年12月31日に 終了した 事業年度	2024年12月31日に 終了した 事業年度
営業総収益	17,178,893 (599,199,788 千円)	18,778,276 (654,986,267 千円)	19,214,402 (670,198,342 千円)	34,259,569 (1,194,973,767 千円)	36,528,832 (1,274,125,660 千円)
営業利益	5,476,842 (191,032,249 千円)	5,402,658 (188,444,711 千円)	6,879,412 (239,953,891 千円)	9,761,872 (340,494,095 千円)	10,088,686 (351,893,368 千円)
当期利益	4,681,244 (163,281,791 千円)	4,597,916 (160,375,310 千円)	6,043,587 (210,800,315 千円)	8,272,793 (288,555,020 千円)	8,653,840 (301,845,939 千円)

	2023年 6月30日現在	2024年 6月30日現在	2025年 6月30日現在	2023年 12月31日現在	2024年 12月31日現在
株式資本	54,619,344 (1,905,122,719 千円)	54,736,195 (1,909,198,482 千円)	54,882,314 (1,914,295,112 千円)	54,673,596 (1,907,015,028 千円)	54,736,195 (1,909,198,482 千円)
発行済株式総数	12,054,127	12,066,952	12,081,103	12,060,237	12,066,952
純資産	75,302,218 (2,626,541,364 千円)	79,185,022 (2,761,973,567 千円)	80,356,178 (2,802,823,489 千円)	78,429,460 (2,735,619,565 千円)	78,537,805 (2,739,398,638 千円)
資産合計	550,320,650 (19,195,184,272 千円)	590,331,369 (20,590,758,151 千円)	588,637,453 (20,531,674,361 千円)	571,867,993 (19,946,755,596 千円)	589,640,133 (20,566,647,839 千円)
1株当たり純資産 (単位：マレーシア・リンギット)	6.3 (220円)	6.6 (230円)	6.7 (234円)	6.5 (227円)	6.5 (227円)
従業員数(名)	21,545	21,411	21,329	21,224	21,465

	2023年6月30日に 終了した期間	2024年6月30日に 終了した期間	2025年6月30日に 終了した期間	2023年12月31日に 終了した 事業年度	2024年12月31日に 終了した 事業年度
1株当たり純利益 (基本的)(単位：セン)	38.8 (1,353円)	38.1 (1,329円)	50.0 (1,744円)	68.6 (2,393円)	71.7 (2,501円)
1株当たり純利益(希薄化後)(単位：セン)	38.8 (1,353円)	38.1 (1,329円)	50.0 (1,744円)	68.6 (2,393円)	71.7 (2,501円)
1株当たり配当(単位：セン)	29.0 (1,012円)	29.0 (1,012円)	30.0 (1,046円)	60.0 (2,093円)	61.0 (2,128円)

株主資本利益率(%)	12.9	11.9	15.4	11.5	11.6
営業活動から生じたノ(に使用した)キャッシュ・フロー	(4,073,805) ((142,094,318) 千円)	(2,441,969) ((85,175,879) 千円)	11,269,980 (393,096,902 千円)	(2,914,842) ((101,669,689) 千円)	23,549,417 (821,403,665 千円)
投資活動から生じたノ(に使用した)キャッシュ・フロー	1,545,280 (53,899,366 千円)	1,699,787 (59,288,571 千円)	2,224,714 (77,598,024 千円)	2,720,129 (94,878,100 千円)	2,819,174 (98,332,789 千円)
財務活動から生じたノ(に使用した)キャッシュ・フロー	(4,691,412) ((163,636,451) 千円)	(2,551,851) ((89,008,563) 千円)	(4,897,053) ((170,809,209) 千円)	(9,220,240) ((321,601,971) 千円)	(12,305,301) ((429,208,899) 千円)
期末ノ年末現在の現金及び現金同等物	36,557,751 (1,275,134,355 千円)	31,226,859 (1,089,192,842 千円)	56,033,579 (1,954,451,236 千円)	34,302,874 (1,196,484,245 千円)	47,807,240 (1,667,516,531 千円)

## 2【事業の内容】

以下の事項を除き、当該半期中において、2025年6月26日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。有価証券報告書に記載された事項から変更された箇所には下線を付す。

当行は主に、商業銀行業務及び関連する金融サービスのあらゆる側面に携わっている。当行の子会社は、主に以下の業務に従事している。

- ・ リテール・バンキング及びコーポレート・バンキング業務
- ・ イスラム・バンキング業務
- ・ 投資銀行業務（株式仲介を含む。）
- ・ 保険及びタカフル
- ・ 受託者及びノミニニー・サービス
- ・ 資産運用

### シンガポール

当行グループは、その子会社であり、2018年にフルライセンスを持つ適格銀行（QFB）として設立され、国内のシステム上重要な銀行（以下「D-SIB」という。）として認められているメイバンク・シンガポール・リミテッド（MSL）を通じて拠点を置く。2024年12月31日現在、メイバンク・シンガポール・リミテッドは、シンガポールの18の支店においてリテール事業及び商業事業を展開している。

当行グループはまた、1960年よりメイバンクのシンガポール支店を通じて拠点を置いており、2024年12月31日現在、メイバンクのシンガポール支店は18の支店のうち9の支店において法人事業及び機関投資家事業を展開している。

当行グループのシンガポール事業は、2025年6月30日に終了した6カ月間において、当行グループの税金及びザカート前利益並びに貸出金総額(\*)にそれぞれ18.2%及び26.5%寄与した。

注記：

- \* 税金及びザカート前利益並びに貸出金総額の当行グループへの貢献は、国別に集計されており、グループ間取引の消去前である。開示されている貸出金総額は、振戻し利息及び実行金利の純額である。

### インドネシア

当行グループは、その子会社であり、資産においてインドネシア最大の商業銀行の1つで、かつ、インドネシア証券取引所に上場しているメイバンク・インドネシアを通じて拠点を置く。2024年12月31日現在、メイバンク・インドネシアは、313の支店（20のシャリア支店及び1のムンバイの海外支店を含む。）のネットワークを通じて、リテール、非リテール及び法人事業を行っている。当行グループのインドネシア事業は、

2025年6月30日に終了した6カ月間において、当行グループの税金及びザカート前利益並びに貸出金総額(\*)にそれぞれ2.7%及び4.8%寄与した。

注記：

- \* 税金及びザカート前利益並びに貸出金総額の当行グループへの貢献は、国別に集計されており、グループ間取引の消去前であり、銀行業務、投資銀行業務、保険及びタカフル業務並びに資産運用業務を含む。開示されている貸出金総額は、振戻し利息及び実行金利の純額である。

#### その他の国際拠点

当行グループはマレーシア最大の金融サービスグループであり、ASEAN地域において確立した地位を有している。2024年12月31日現在、当行グループは、ASEAN諸国全10カ国を含む18カ国並びにロンドン、ニューヨーク、香港及びドバイ等の国際金融センターにおいて営業している。メイバンクの本国市場は、マレーシア、シンガポール、インドネシア及びカンボジアである。当行グループはまた、第中華圏、サウジアラビア、インド、パキスタン、ウズベキスタン、英国、米国及びアラブ首長国連邦を含むASEAN非加盟国においても事業を展開している。2024年12月31日現在、当行グループは、世界中に約2,633の支店（リテール、非リテール及び法人顧客向け）と32の投資銀行支店を有している。

#### グループ地域金融サービス（以下「GCFS」という。）

GCFSは、マレーシアで最大のリテール販売ネットワークを有し、他の6つのASEAN市場で地域的な地位を有している。GCFSは、リテール及び非リテール・バンキングにおいて、個人、零細及び中小企業に向けてファイナンシャル・サービスを提供している。そのサービスには、資産管理、住宅ローン、個人向けローン及び割賦販売ローン、クレジットカード、バンカシュアランス商品、事業融資及び短期融資並びにデジタル・バンキング・サービス及びモバイル・バンキング・サービスが含まれる。GCFSは、2025年6月30日現在、モバイル・バンキング及びインターネット・バンキングの48.5%の市場シェア、並びにモバイル・バンキング取引の48.1%の取引量シェアを有する。

GCFSは、2025年6月30日に終了した6カ月間において当行グループの税引前利益（以下「税引前利益」という。）の33.7%に寄与した。

#### グループ・グローバル・バンキング（以下「GGB」という。）

GGBは、コーポレート・バンキング及びトランザクション・バンキング、商業銀行業務、投資銀行業務、グローバル・マーケット並びに資産運用等のホールセール・バンキング・サービスを提供している。政府、企業及び金融機関等、様々な顧客にサービスを提供している。GGBは、2025年6月30日に終了した6カ月間において当行グループの税引前利益の57.6%に寄与した。

#### グループ保険及びタカフル（エティカ）

グループ保険及びタカフルは、ブランド名であるエティカの名の下で個人、法人及び政府団体/機関に向けてサービスを提供している。エティカは、4つの免許（生命、家族、損害及びジェネラル・タカフル）すべてを保有するマレーシアの大手保険会社として、保険及びタカフル商品一式、エティカ+モバイル・アプリ、バンカシュアランス及びバンカタカフル仲介会社のためのバンカ・イーズ並びに代理店のためのエージェンシー・イーズを提供している。当行グループは、2025年6月30日現在、10,000を超える代理店及び44の支店を有している。エティカは、2025年6月30日に終了した6カ月間において当行グループの税引前利益の8.0%に寄与した。

## メイバンク・グループ・イスラム・バンキング（以下「MGIB」という。）

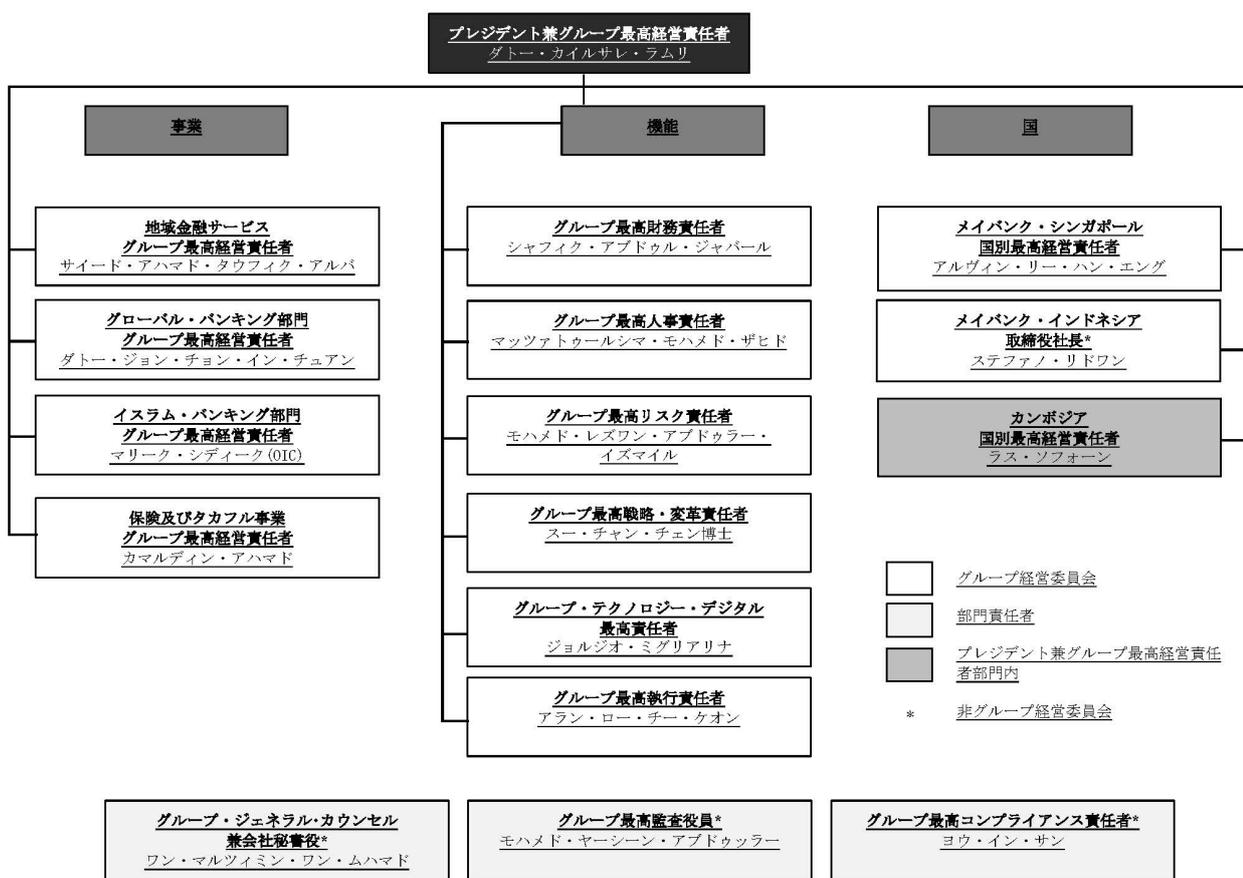
MGIBは、アジア太平洋最大であり、その総資産規模において世界第5位である。高い相乗効果及びグループ全体にわたるイスラム第1主義のアプローチに支えられ、主要なイスラム銀行として世界的に認識されている。MGIBは、シームレスに当行グループの事業全体にわたってシャリア適格かつ価値に基づく金融ソリューションを提供している。MGIBは、当行グループの強固なシステム、高度なITインフラ及び広範な販売ネットワークを活用して業務を行っている。

イスラミック・バンキング事業は、2025年6月30日に終了した6カ月間において当行グループの税引前利益の33.1%に寄与した。

## 当行グループの組織体制

（2025年9月1日現在）

本書日付現在の当行グループの経営陣の構造は以下の通りである。



### 3【関係会社の状況】

当該半期中に新たに関係会社となった、関係会社ではなくなった、又は清算された会社の情報は、以下の通りである。

#### (a) 新たに関係会社となった会社

名称	主な事業内容	設立国/ 事業拠点	2025年6月30日現在 資本金	2025年6月30日現在 当行グループが 保有する実質持分割合 (%)
メイバンク・グローバル・シャリア・マルチ・アセット・ファンド	エクイティ・ファンド	シンガポール	12,339,938(注1)	56.65

注記：

1 米ドル(USD)

#### (b) 関係会社ではなくなった会社

名称	主な事業内容	設立国/ 事業拠点
メイバンク・マネー・マーケット・ファンド	エクイティ・ファンド	シンガポール
メイバンク・オールウェザー・クオンティタティブ・ファンド	エクイティ・ファンド	シンガポール

#### (c) 清算された会社

名称	主な事業内容	設立国/ 事業拠点
キム・エン・ファイナンス(シンガポール)プライベート・リミテッド	登録抹消	シンガポール

### 4【従業員の状況】

#### (1) 提出会社の従業員数

2025年6月30日現在の当行グループの従業員数は43,763名である。

#### (2) 非常勤従業員の割合

非常勤従業員はいない。

#### (3) 従業員数の変動

2025年6月30日現在の当行グループの従業員数は、2024年12月31日現在の44,117名から減少し、43,763名である。

#### (4) 労働組合に関する特記事項

2025年6月30日現在、当行グループはすべての組合と快適かつ習熟した関係性を築いている。

## 第3【事業の状況】

### 1【経営方針、経営環境及び対処すべき課題等】

(1) 経営方針、経営戦略及び経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標

上記「第2-2 事業の内容」、下記「第3-2 事業等のリスク」及び「第3-3(3) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

(2) 経営環境

下記「第3-2 事業等のリスク」及び「第3-3(3) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

(3) 対処すべき課題

下記「第3-2 事業等のリスク」を参照のこと。

### 2【事業等のリスク】

以下の事項を除き、当該半期中において、2025年6月26日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。有価証券報告書に記載された事項から変更された箇所には下線を付す。

**世界的な経済ショック又は地域的な金融危機又はマレーシア若しくは地域における金融不安は、当行グループの業務、資産価値及び成長に悪影響を与える可能性がある。**

最近の様々な重大な事象及び展開は、世界及び当行グループに重大な影響を及ぼしている。第一に、2024年11月の選挙で再選されたトランプ米大統領の現第二期政権下での米国の貿易政策の転換とそれに伴う輸入関税措置である。2025年に入ってからこれまでに、トランプ大統領は貿易相手国に対する関税に関し10%から40%の幅での相互関税を課すことを発表した他、輸入される自動車及び部品並びに鉄鋼、アルミニウム及び銅に対する25%から50%の製品別関税を課すことを発表している。これらの輸入関税は、米国の持続的で拡大する貿易赤字に対処し、逆転させるための措置であるとされている。経済の見通しに対する下振れリスクは拡大し、中国、欧州連合(EU)及びカナダ等の主要な貿易相手国は、米国に対して報復輸入関税を課している。その後、主要な貿易相手国並びに自動車及び部品等の製品に課される米国の輸入関税が免除及び修正された他、消費者及び企業への影響を緩和するために米中間の「報復関税戦争」が緩和された。しかしながら、米国の貿易政策及び関税、ひいては世界の貿易及び経済の見通しに関する不確実性は、半導体及び医薬品等のその他の製品の特定の関税に関する米国の決定並びに2025年5月より、新たな合意期限を2025年11月として継続及び延期されている現在の米中間の貿易交渉の結果が待たれる状況において、依然として高いままである。また、米国が貿易関連ではない理由で貿易政策及び関税を武器とする(政治的理由(ブラジルにおけるボルソナロ前大統領の裁判及びインドによるロシア産原油の購入)によるブラジル及びインドに対する米国関税の50%への引上げ、「ドル離れ」問題を巡る、BRICSに対する追加10%の米国関税の脅威、ロシア・ウクライナ戦争の長期化及び停戦又は和平合意に向けた進展がないことを受けてのロシアに対する貿易制裁等)リスクも存在する。さらに、米国の貿易政策の転換及び関税措置は、米国のインフレの再加速を引き起こし、米連邦準備制度理事会に長期にわたり高金利を維持させるか又は利下げの余地を制限するリスクを伴う。これらの要因は、特にマレーシアのような貿易志向のアジア諸国にとって主要な輸出市場である米国及び中国等の主要経済国の成長見通しに潜在的なマイナスの波及効果をもたらす。米国の貿易政策の転換及び関税措置はまた、貿易及びテクノロジーから重要な鉱物及び軍事力、さらには世界的及び地域的な影響

力に至るまで、米中間の地経学的対立及び地政学的緊張の根底にある分野とその拡大を強調している。さらに、ロシア及びウクライナ間の紛争、中東及びインド太平洋地域の緊張、特に南シナ海、台湾及び朝鮮半島に関連する緊張等の既存の地政学的紛争地帯の著しい高まりは、金融市場の変動の拡大及び新興国市場からの資本逃避に伴い、世界経済へのリスクを助長させる可能性がある。最後に、名目金利及び実質金利の上昇はレバレッジの高い企業の債務返済能力に影響を及ぼし、債務不履行の加速に繋がる。外貨準備高の急激な減少を背景に、財政支出及び経常収支の支払に十分な外部からの資金調達の獲得に苦戦する国は、資本の流出を阻止するために厳しい制限を課す方向に傾倒し、公的債務の債務不履行を発表する可能性さえある。

経済の見通しに関する不確実性が高まり、消費者信頼感及び消費者信用の要因に世界的に又は地域的に悪影響が及び始めた場合、当行グループの事業、財務状況及び業績に著しい悪影響が及び可能性がある。投資家は、新興経済国及び先進国双方の複数の市場における、近年の金融危機及び好景気のサイクルの歴史が当行グループを含むすべての金融機関にとってのリスクを招いていることを認識するべきである。当行グループは、世界的な信用状況の潜在的な緊縮の間接的な経済的影響を受け続け、その一部は予期できず、その大半は当行グループの管理が及びものではない。当行グループはまた、破綻する可能性があるか又はその他当行グループに対する契約上の誓約に基づく義務を履行できない金融機関から生じるカウンターパーティー・リスクにもさらされ続けている。

地理的な観点から、当行グループの業績並びにその資産の質及び成長は、当行グループが事業を展開する管轄区域の経済的健全性に大きく左右される。当行グループの主要な市場において、さらなる世界的な若しくは地域的な経済危機又は深刻な景気後退が生じた場合、当行グループの事業、財務状況又は業績に重大な悪影響を及ぼす可能性が高い。その結果、クレジット商品並びにその他の金融商品及び金融サービスに対する需要が低下し、法人顧客及びリテール顧客の債務不履行が増加し、これにより当行グループの事業、財務実績、株主資本、戦略遂行能力及び社債の価格に悪影響が及び可能性がある。

### **将来、自己資本比率が低下した場合又は新たな自己資本比率の規制枠組みへの対応のため、新たな自己資本の調達を迫られる可能性がある。**

2024年6月14日に発行されたマレーシア中央銀行の自己資本比率の規制枠組み（資本構成）（以下「自己資本比率規制枠組み」という。）は、当行グループを含むマレーシアの銀行機関がリスクアセットに対する以下の最低自己資本比率を維持することを要求している。

- (a) 普通株式等Tier1（以下「CET1」という。）自己資本比率4.5%以上
- (b) Tier1自己資本比率6.0%以上
- (c) 自己資本比率8.0%以上

さらにD-SIBに指定された銀行については、CET1資本が資本保全バッファークォンタイルシクリカル資本バッファークォンタイル及び高い損失吸収要件（以下「HLA要件」という。）の形で、上記に記載されている最低CET1自己資本比率、Tier1自己資本比率及び自己資本比率を上回る追加の自己資本バッファークォンタイルを維持することを要求されている。

マレーシア中央銀行は2020年2月5日、D-SIBに関する政策文書を公表し、メイバンクをD-SIBに分類される銀行の1行として選定した。D-SIBの枠組みの下では、メイバンクはHLA要件のバケット2に分類され、2021年1月31日以降、メイバンクは規制上の最低要件に加え、CET1資本比率1.0%を上乗せして維持することが求められている。

銀行がかかる比率を維持することができない場合、マレーシア中央銀行は、かかる銀行に対して罰金から銀行免許の取消しまでの罰則を科す可能性がある。

2025年6月30日現在において、当行グループ及び当行の第1回中間配当控除前CET1自己資本比率はそれぞれ15.480%及び14.927%、第1回中間配当控除前Tier1自己資本比率はそれぞれ15.841%及び15.143%、第1回中間配当控除前自己資本比率は18.723%及び17.829%であった。

当行グループの資本ベース及び自己資本比率は、その経営成績又は財政状態が貸出金の資産の質の悪化による場合を含めて何らかの理由で悪化し、又は当行グループが低リスクの資産に資金の分散を行うことができない場合、将来において減少する可能性がある。当行グループの自己資本比率が低下した場合、適用ある自己資本比率規制ガイドラインを遵守するために、追加のCET1資本、追加のTier1資本又はTier2資本を取得することが求められる可能性がある。ただし、当行グループは、予定した資金調達の時点における市場の状況及び環境によっては、有利な条件で追加の資本を調達することができず、又は資本を一切調達することができない可能性がある。

さらにマレーシア中央銀行がマレーシアの銀行に追加の資本要件を課すような形で、又はマレーシアの銀行に関連する自己資本要件に影響を与えるようなその他の方法により、自己資本比率規制の枠組みの修正を行わないという保証はない。バーゼルのアプローチ及び各国における導入は、適格資本及びリスクアセットの構成に応じて様々な形で当行グループに潜在的な影響を及ぼす可能性のあるマレーシア中央銀行の対応次第である。当行グループは、常に最適な資本構成を確保し、様々なステークホルダーの要求を満たすために確固たる資本基盤を常に維持しているものの、当行グループが将来においてバーゼルの基準及び自己資本比率枠組みを遵守するために資本に対する圧力の増大に直面することがないと保証することはできず、その場合当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及び/又はレピュテーションに悪影響が及ぶ可能性がある。

## 競争の激化及び市場の自由化

当行グループは、その他のファイナンシャル・サービスの提供者及びマレーシアで営業している外資系銀行との競争に直面している。競争の激化は、当行グループのローンのポートフォリオの成長率低下、資産の質の低下、純金利マージン及びスプレッドの縮小、並びに非利息費用の増加を招く可能性があり、また、当行グループの関連事業の取引高の減少を招き、当行グループの事業、財政状態、経営成績又は展望に悪影響を及ぼす可能性がある。当行グループは、市場において効果的に競争するための戦略を策定したと考えているが、その戦略を実行することができる保証はなく、また既存及び将来の競合他社と効果的に競争することができる保証もない。

### 3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1)業績等の概要

下記「第3-3(3) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

#### (2)生産、受注及び販売の状況

該当事項なし。

#### (3)財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

下記「第6-1 中間財務書類」の中間財務書類への注記B1.を参照のこと。

### 4【経営上の重要な契約等】

該当事項なし。

## 5【研究開発活動】

該当事項なし。

## 第4【設備の状況】

### 1【主要な設備の状況】

当該半期中において、2025年6月26日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。

### 2【設備の新設、除却等の計画】

該当事項なし。

## 第5【提出会社の状況】

## 1【株式等の状況】

## (1)【株式の総数等】

## 【株式の総数】

(2025年6月30日現在)

授權株数(株)	発行済株式総数(株)	未発行株式数(株)
(注)	12,081,103,393	(注)

注記：会社法上、未発行の授權株式という概念はない。

## 【発行済株式】

(2025年6月30日現在)

記名・無記名の別及び 額面・無額面の別	種類	発行数(株)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協会名	内容
記名式 無額面	普通株式	12,081,103,393	マレーシア 証券取引所	1株当たり 1議決権
計	-	12,081,103,393	-	-

## (2)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし。

## (3)【発行済株式総数及び資本金の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総数 残高(株)	株式資本増減額 (マレーシア・ リングット)	株式資本残高 (マレーシア・ リングット)	摘要
2024年12月31日	-	12,066,952,192	-	54,736,195,009.81	-
2025年1月1日- 2025年6月30日	14,151,201	12,081,103,393	146,118,779.35	54,882,313,789.16	従業員株式付与 プラン
2025年6月30日	-	12,081,103,393	-	54,882,313,789.16	-

## (4) 【大株主の状況】

(2025年6月30日現在)

名称	住所	直接持分		間接持分		合計	
		所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する 所有株式数の 割合(%)	所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する 所有株式数の 割合(%)	所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する 所有株式数の 割合(%)
アマナラヤ・ トラスティー ズ・ベルハッ ド アマナ・サハ ム・プミプテ ラ	マレーシア	3,581,324,893	29.64	-	-	3,581,324,893	29.64
シティグルー プ・ノミニ ズ(テンパタ ン)スンディ リアン・ベル ハッド 従業員積立基 金	マレーシア	1,549,486,800	12.83	-	-	1,549,486,800	12.83
パーモダ ラン・ナショ ナル・ベルハ ッド	マレーシア	797,190,548	6.60	-	-	797,190,548	6.60
ヤヤサン・ペ ラブラン・プ ミプテラ	マレーシア	-	-	797,190,548(*)	6.60(*)	-	-
クムブラン・ ワン・ベルサ ラーン(ディ ペルバダンカ ン)	マレーシア	580,408,987	4.80	45,189,062	0.37	625,598,049	5.17
合計		6,508,411,228	53.87	45,189,062	0.37	6,553,600,290	54.24

注記：

\* ヤヤサン・ペラブラン・プミプテラ(以下「YPB」という。)の間接持分は、パーモダラン・ナショナル・ベルハッドが保有する株式の総体と同じであるため、所有株式数及び発行済株式総数に対する所有株式数の割合合計の計算から除外されている。YPBは、2016年会社法第8条(4)に基づき、持分100%に相当する株式から1株を差し引いたパーモダラン・ナショナル・ベルハッドの株式を保有することにより、間接持分を有するものとみなされる。

## 2 【役員の状況】

本書提出日現在、取締役会の委員は以下の通りである。

男性委員：7名

女性委員：4名

(女性委員の割合36%)

本書提出日現在、グループ経営委員会の委員は以下の通りである。

男性委員：11名

女性委員：1名

(女性委員の割合8.3%)

(1) 新任取締役/役員

氏名、生年月日、役職	略歴
シャフィク・アブドゥル・ジャバール (1977年4月11日生) グループ最高財務責任者	<p>着任： ・2025年7月7日</p> <p>資格： ・メルボルン大学商学士号(会計学及び金融学) ・オーストラリア・ニュージーランド勅許会計士(CAANZ)のフェロー ・マレーシア会計士協会の会員(MIA)</p> <p>関連性のある職歴： 25年超にわたり、KPMG及びPwCにおける初期キャリアの職位並びにCIMB、アストロ・マレーシア及びAM銀行におけるシニアとしての財務の指導的ポジション等、銀行、メディア及び専門サービスにわたる地域的及び国際的な経験を有する。</p>

(2) 取締役/役員の変動

氏名 (生年月日)	旧役職名	新役職名	異動年月日
マリーク・シディーク (1978年2月10日)	グループ最高財務責任者代理	イスラム・バンキンググループ最高責任者兼メイバンク・イスラミック・ベルハッド最高責任者	2025年8月1日
ファウジア・ヒシャム (1956年2月27日)	独立非業務執行取締役	上席独立非業務執行取締役	2025年7月1日

(3) 退任取締役/役員

イスラム・バンキング部門グループ最高経営責任者担当責任者ノル・シャリザン・スライマン氏は2025年8月1日付で退職した。

上席独立非業務執行取締役ハスニタ・ダトー・ハシム博士は2025年6月30日付で退職した。

上記を除き、2025年6月26日に提出した有価証券報告書に記載された事項について、本書提出日現在まで重要な変更はなかった。

## 第6【経理の状況】

当行グループ及び当行の2025年6月30日に終了した6カ月間の原文（英文）の連結中間財務書類及び個別中間財務書類は、マレーシア財務報告基準（Malaysian Financial Reporting Standards、以下「MFRS」という。）及び国際財務報告基準（International Financial Reporting Standards、以下「IFRS」という。）に従って作成されたものである。当該中間財務書類の和訳は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）第328条第1項の適用を受けている。当行が採用する会計原則、慣行、表示方法及び開示要件と日本のそれらとの相違のうち、連結及び個別中間財務書類の作成に関わるもので重要なものは、財務諸表等規則第329条及び第330条第2項の規定に準拠して、「第6 - 3 MFRS及びIFRSと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違」でその内容を説明している。

原文（英文）の連結中間財務書類及び個別中間財務書類は監査を受けていない。

当行がマレーシアにおいて発行した原文の半期報告書に含まれる中間財務書類は、マレーシア・リンギットで表示されている。円換算額は、財務諸表等規則第331条の規定に基づいて便宜のため表示されたものであり、1マレーシア・リンギット＝34.88円で換算されている。千円単位未満の端数は四捨五入されている。上記の為替相場は、2025年9月2日現在の株式会社三菱UFJ銀行の公表する現地参考為替相場の仲値に基づいて算定したものである。円換算額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。

## 1【中間財務書類】

**要約財務書類**  
**未監査損益計算書**  
2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ	注記	第2四半期		6カ月間累計期間	
		2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
受取利息	A20	7,505,920	8,311,144	15,245,934	16,589,009
支払利息	A21	(4,333,407)	(5,118,747)	(8,851,199)	(10,242,525)
受取利息純額		3,172,513	3,192,397	6,394,735	6,346,484
イスラム金融業務からの収益	A40a	2,210,435	2,129,751	4,274,789	4,220,097
保険/タカフル事業に係る損益	A22	394,529	467,742	865,928	649,853
その他の営業収益	A24	2,678,922	2,243,675	4,778,762	5,112,000
営業収益合計		8,456,399	8,033,565	16,314,214	16,328,434
保険/タカフル事業による金融/投資に係る純損益	A25	(771,978)	(689,620)	(917,634)	(1,407,192)
純営業収益		7,684,421	7,343,945	15,396,580	14,921,242
一般管理費	A26	(3,785,049)	(3,593,487)	(7,527,994)	(7,250,965)
減損損失前営業利益		3,899,372	3,750,458	7,868,586	7,670,277
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	A27	(423,399)	(381,279)	(807,554)	(849,053)
金融投資に対する減損損失引当金繰入、純額	A28	(43,168)	(8,006)	(65,233)	(78,894)
その他の金融資産に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	A29	(8,034)	9,451	(28,192)	3,846
営業利益		3,424,771	3,370,624	6,967,607	6,746,176
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分		86,793	72,262	138,114	139,112
税金及びザカート前利益		3,511,564	3,442,886	7,105,721	6,885,288
税金及びザカート	B5	(809,306)	(792,431)	(1,760,075)	(1,638,794)
当期利益		2,702,258	2,650,455	5,345,646	5,246,494
当期利益の帰属:					
当行株主		2,628,029	2,529,642	5,216,886	5,018,114
非支配持分		74,229	120,813	128,760	228,380
		2,702,258	2,650,455	5,345,646	5,246,494
一株当たり利益当行株主帰属分		マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット
基本的/希薄化後(セン)	B12	21.75	20.96	43.20	41.59

(これらの未監査要約期中間財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類  
未監査損益計算書**  
2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ	注記	第2四半期		6カ月間累計期間	
		2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了
		千円	千円	千円	千円
受取利息	A20	261,806,490	289,892,703	531,778,178	578,624,634
支払利息	A21	(151,149,236)	(178,541,895)	(308,729,821)	(357,259,272)
受取利息純額		110,657,253	111,350,807	223,048,357	221,365,362
イスラム金融業務からの収益	A40a	77,099,973	74,285,715	149,104,640	147,196,983
保険/タカフル事業に係る損益	A22	13,761,172	16,314,841	30,203,569	22,666,873
その他の営業収益	A24	93,440,799	78,259,384	166,683,219	178,306,560
営業収益合計		294,959,197	280,210,747	569,039,784	569,535,778
保険/タカフル事業による金融/投資に 係る純損益	A25	(26,926,593)	(24,053,946)	(32,007,074)	(49,082,857)
純営業収益		268,032,604	256,156,802	537,032,710	520,452,921
一般管理費	A26	(132,022,509)	(125,340,827)	(262,576,431)	(252,913,659)
減損損失前営業利益		136,010,095	130,815,975	274,456,280	267,539,262
貸出金及びその他の債権に対する減損 損失引当金繰入、純額	A27	(14,768,157)	(13,299,012)	(28,167,484)	(29,614,969)
金融投資に対する減損損失引当金繰 入、純額	A28	(1,505,700)	(279,249)	(2,275,327)	(2,751,823)
その他の金融資産に対する減損損失引 当金(繰入)/戻入、純額	A29	(280,226)	329,651	(983,337)	134,148
営業利益		119,456,012	117,567,365	243,030,132	235,306,619
関連会社及びジョイント・ベンチャー の利益持分		3,027,340	2,520,499	4,817,416	4,852,227
税金及びザカート前利益		122,483,352	120,087,864	247,847,548	240,158,845
税金及びザカート	B5	(28,228,593)	(27,639,993)	(61,391,416)	(57,161,135)
当期利益		94,254,759	92,447,870	186,456,132	182,997,711
当期利益の帰属:					
当行株主		91,665,652	88,233,913	181,964,984	175,031,816
非支配持分		2,589,108	4,213,957	4,491,149	7,965,894
		94,254,759	92,447,870	186,456,132	182,997,711
		円	円	円	円
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的/希薄化後	B12	7.59	7.31	15.07	14.51

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査包括利益計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行グループ	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>当期利益</b>	<u>2,702,258</u>	<u>2,650,455</u>	<u>5,345,646</u>	<u>5,246,494</u>
<b>その他の包括損失:</b>				
<b>後に純損益に振り替えられない項目:</b>				
確定給付制度に係る数理計算上の(損失)/利得	(723)	(5,513)	4,748	(5,522)
税効果	-	(326)	(258)	(437)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融 商品の公正価値の変動に係る正味(損失)/利得	<u>(19,344)</u>	14,004	<u>(32,599)</u>	51,860
	<u>(20,067)</u>	8,165	<u>(28,109)</u>	45,901
<b>後に純損益に振り替えられる可能性がある項目:</b>				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融 商品に係る正味利得/(損失)	420,396	(443,146)	784,231	(185,854)
- 公正価値の変動からの正味利得/(損失)	587,086	(441,704)	884,867	(278,249)
- 予想信用損失の変動	(39,748)	(102,321)	78,510	22,077
- 税効果	(126,942)	100,879	(179,146)	70,318
外国為替換算に係る正味損失	(1,090,636)	(676,572)	(1,760,715)	(469,042)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	764	(5,804)	3,295	(13,418)
資本準備金に係る正味(損失)/利得	(56)	495	(254)	(2,197)
再評価準備金に係る正味利得	1	3	1	3
関連会社準備金の変動に係る持分	(125,742)	(54,890)	(52,783)	(18,119)
保険事業による金融/投資に係る純損益	(75,179)	(8,753)	(119,329)	(104,215)
	<u>(870,452)</u>	(1,188,667)	<u>(1,145,554)</u>	(792,842)
税引後当期のその他の包括損失	<u>(890,519)</u>	(1,180,502)	<u>(1,173,663)</u>	(746,941)
<b>当期の包括利益合計</b>	<u>1,811,739</u>	1,469,953	<u>4,171,983</u>	4,499,553
<b>当期のその他の包括(損失)/利益の帰属:</b>				
当行株主	(895,713)	(1,172,347)	(1,183,360)	(745,438)
非支配持分	5,194	(8,155)	9,697	(1,503)
	<u>(890,519)</u>	(1,180,502)	<u>(1,173,663)</u>	(746,941)
<b>当期の包括利益合計の帰属:</b>				
当行株主	1,732,316	1,357,295	4,033,526	4,272,676
非支配持分	79,423	112,658	138,457	226,877
	<u>1,811,739</u>	1,469,953	<u>4,171,983</u>	4,499,553

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査包括利益計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了
<u>当行グループ</u>	千円	千円	千円	千円
<b>当期利益</b>	<u>94,254,759</u>	<u>92,447,870</u>	<u>186,456,132</u>	<u>182,997,711</u>
<b>その他の包括損失:</b>				
<b>後に純損益に振り替えられない項目:</b>				
確定給付制度に係る数理計算上の(損失)/利得	(25,218)	(192,293)	165,610	(192,607)
税効果	-	(11,371)	(8,999)	(15,243)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融 商品の公正価値の変動に係る正味(損失)/利得	<u>(674,719)</u>	488,460	<u>(1,137,053)</u>	1,808,877
	<u>(699,937)</u>	<u>284,795</u>	<u>(980,442)</u>	<u>1,601,027</u>
<b>後に純損益に振り替えられる可能性がある項目:</b>				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融 商品に係る正味利得/(損失)	14,663,412	(15,456,932)	27,353,977	(6,482,588)
- 公正価値の変動からの正味利得/(損失)	<u>20,477,560</u>	<u>(15,406,636)</u>	<u>30,864,161</u>	<u>(9,705,325)</u>
- 予想信用損失の変動	<u>(1,386,410)</u>	<u>(3,568,956)</u>	<u>2,738,429</u>	770,046
- 税効果	<u>(4,427,737)</u>	3,518,660	<u>(6,248,612)</u>	2,452,692
外国為替換算に係る正味損失	<u>(38,041,384)</u>	(23,598,831)	<u>(61,413,739)</u>	(16,360,185)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	26,648	(202,444)	114,930	(468,020)
資本準備金に係る正味(損失)/利得	(1,953)	17,266	(8,860)	(76,631)
再評価準備金に係る正味利得	35	105	35	105
関連会社準備金の変動に係る持分	<u>(4,385,881)</u>	(1,914,563)	<u>(1,841,071)</u>	(631,991)
保険事業による金融/投資に係る純損益	<u>(2,622,244)</u>	(305,305)	<u>(4,162,196)</u>	(3,635,019)
	<u>(30,361,366)</u>	<u>(41,460,705)</u>	<u>(39,956,924)</u>	<u>(27,654,329)</u>
税引後当期のその他の包括損失	<u>(31,061,303)</u>	(41,175,910)	<u>(40,937,365)</u>	(26,053,302)
<b>当期の包括利益合計</b>	<u>63,193,456</u>	51,271,961	<u>145,518,767</u>	156,944,409
<b>当期のその他の包括(損失)/利益の帰属:</b>				
当行株主	(31,242,469)	(40,891,463)	(41,275,597)	(26,000,877)
非支配持分	<u>181,167</u>	(284,446)	<u>338,231</u>	(52,425)
	<u>(31,061,303)</u>	(41,175,910)	<u>(40,937,365)</u>	(26,053,302)
<b>当期の包括利益合計の帰属:</b>				
当行株主	60,423,182	47,342,450	140,689,387	149,030,939
非支配持分	<u>2,770,274</u>	3,929,511	<u>4,829,380</u>	7,913,470
	<u>63,193,456</u>	51,271,961	<u>145,518,767</u>	156,944,409

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査損益計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行	注記	第2四半期		6カ月間累計期間	
		2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
受取利息	A20	5,165,390	5,808,148	10,486,982	11,631,964
支払利息	A21	(3,430,015)	(4,080,349)	(6,993,100)	(8,182,190)
受取利息純額		1,735,375	1,727,799	3,493,882	3,449,774
子会社及び関連会社からの配当金	A23	1,155,816	866,148	3,732,308	2,094,909
その他の営業収益	A24	1,745,612	1,295,117	3,613,639	3,089,555
		2,901,428	2,161,265	7,345,947	5,184,464
純営業収益		4,636,803	3,889,064	10,839,829	8,634,238
一般管理費	A26	(1,879,774)	(1,635,602)	(3,555,016)	(3,380,422)
減損損失前営業利益		2,757,029	2,253,462	7,284,813	5,253,816
貸出金及びその他の債権に対する減損 損失引当金(繰入)/戻入、純額	A27	(47,425)	141,032	(218,736)	154,396
金融投資に対する減損損失引当金(繰 入)/戻入、純額	A28	(17,790)	13,404	(18,542)	(36)
その他の金融資産及び子会社への投資 に対する減損損失引当金(繰入)/戻 入、純額	A29	(159,385)	4,020	(168,123)	(5,518)
<b>税金及びザカート前利益</b>		<b>2,532,429</b>	<b>2,411,918</b>	<b>6,879,412</b>	<b>5,402,658</b>
税金及びザカート	B5	(396,976)	(355,542)	(835,825)	(804,742)
<b>当期利益</b>		<b>2,135,453</b>	<b>2,056,376</b>	<b>6,043,587</b>	<b>4,597,916</b>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査損益計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行	注記	第2四半期		6カ月間累計期間	
		2025年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円	2025年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円
受取利息	A20	180,168,803	202,588,202	365,785,932	405,722,904
支払利息	A21	(119,638,923)	(142,322,573)	(243,919,328)	(285,394,787)
受取利息純額		60,529,880	60,265,629	121,866,604	120,328,117
子会社及び関連会社からの配当金	A23	40,314,862	30,211,242	130,182,903	73,070,426
その他の営業収益	A24	60,886,947	45,173,681	126,043,728	107,763,678
		101,201,809	75,384,923	256,226,631	180,834,104
純営業収益		161,731,689	135,650,552	378,093,236	301,162,221
一般管理費	A26	(65,566,517)	(57,049,798)	(123,998,958)	(117,909,119)
減損損失前営業利益		96,165,172	78,600,755	254,094,277	183,253,102
貸出金及びその他の債権に対する減損 損失引当金(繰入)/戻入、純額	A27	(1,654,184)	4,919,196	(7,629,512)	5,385,332
金融投資に対する減損損失引当金(繰 入)/戻入、純額	A28	(620,515)	467,532	(646,745)	(1,256)
その他の金融資産及び子会社への投資 に対する減損損失引当金(繰入)/戻 入、純額	A29	(5,559,349)	140,218	(5,864,130)	(192,468)
<b>税金及びザカート前利益</b>		<b>88,331,124</b>	<b>84,127,700</b>	<b>239,953,891</b>	<b>188,444,711</b>
税金及びザカート	B5	(13,846,523)	(12,401,305)	(29,153,576)	(28,069,401)
<b>当期利益</b>		<b>74,484,601</b>	<b>71,726,395</b>	<b>210,800,315</b>	<b>160,375,310</b>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査包括利益計算書**  
2025年6月30日に終了した中間会計期間

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行</b>				
<b>当期利益</b>	<u>2,135,453</u>	<u>2,056,376</u>	<u>6,043,587</u>	<u>4,597,916</u>
<b>その他の包括損失：</b>				
<b>後に純損益に振り替えられない項目：</b>				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融 商品の公正価値の変動に係る正味(損失)/利得	<u>(373)</u>	<u>(1,261)</u>	<u>14,845</u>	<u>(1,586)</u>
<b>後に純損益に振り替えられる可能性がある項目：</b>				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融 商品に係る正味利得/(損失)	138,125	(267,113)	357,483	(151,914)
- 公正価値の変動からの正味利得/(損失)	<u>235,523</u>	<u>(214,200)</u>	<u>362,428</u>	<u>(215,079)</u>
- 予想信用損失の変動	<u>(40,904)</u>	<u>(104,245)</u>	<u>82,006</u>	11,615
- 税効果	<u>(56,494)</u>	51,332	<u>(86,951)</u>	51,550
外国為替換算に係る正味(損失)/利得	<u>(457,353)</u>	(69,381)	<u>(769,600)</u>	45,972
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	<u>764</u>	<u>(5,802)</u>	<u>3,295</u>	<u>(13,418)</u>
	<u>(318,464)</u>	<u>(342,296)</u>	<u>(408,822)</u>	<u>(119,360)</u>
税引後当期のその他の包括損失	<u>(318,837)</u>	<u>(343,557)</u>	<u>(393,977)</u>	<u>(120,946)</u>
<b>当期の包括利益合計</b>	<u><u>1,816,616</u></u>	<u><u>1,712,819</u></u>	<u><u>5,649,610</u></u>	<u><u>4,476,970</u></u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査包括利益計算書**  
2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円	2025年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円
当期利益	74,484,601	71,726,395	210,800,315	160,375,310
その他の包括損失：				
後に純損益に振り替えられない項目：				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融 商品の公正価値の変動に係る正味(損失)/利得	(13,010)	(43,984)	517,794	(55,320)
後に純損益に振り替えられる可能性がある項目：				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融 商品に係る正味利得/(損失)	4,817,800	(9,316,901)	12,469,007	(5,298,760)
- 公正価値の変動からの正味利得/(損失)	8,215,042	(7,471,296)	12,641,489	(7,501,956)
- 予想信用損失の変動	(1,426,732)	(3,636,066)	2,860,369	405,131
- 税効果	(1,970,511)	1,790,460	(3,032,851)	1,798,064
外国為替換算に係る正味(損失)/利得	(15,952,473)	(2,420,009)	(26,843,648)	1,603,503
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	26,648	(202,374)	114,930	(468,020)
	(11,108,024)	(11,939,284)	(14,259,711)	(4,163,277)
税引後当期のその他の包括損失	(11,121,035)	(11,983,268)	(13,741,918)	(4,218,596)
当期の包括利益合計	63,363,566	59,743,127	197,058,397	156,156,714

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査財政状態計算書2025年6月30日現在**

	注記	当行グループ		当行	
		2025年 6月30日現在	2024年 12月31日現在	2025年 6月30日現在	2024年 12月31日現在
		千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>					
現金及び短期資金		45,922,071	40,522,520	39,472,656	27,212,276
金融機関預け金		19,775,646	22,275,032	36,133,818	38,309,616
売戻条件付買入金融資産		14,377,467	16,630,783	15,850,342	17,608,327
当初認識時に純損益を通じて公正価値 で測定するものとして指定された金融 資産	A10( )	12,952,629	12,933,334	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金 融投資	A10( )	35,805,670	33,274,540	14,897,148	15,404,523
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融投資	A10( )	117,254,044	128,177,404	61,743,975	68,927,203
償却原価で測定する金融投資	A10( )	83,789,112	79,377,492	68,532,400	64,681,307
金融機関向貸出金及びその他の債権	A11( )	1,388,943	2,033,225	49,351,215	48,321,215
顧客向貸出金及びその他の債権	A11( )	666,240,074	662,740,860	227,844,985	233,474,014
デリバティブ資産	A36	18,152,331	23,417,580	18,319,210	23,331,778
保険契約資産/タカフル証書資産	A12( )	116,363	75,199	-	-
再保険契約資産/再タカフル証書資産	A12( )	5,570,398	5,910,059	-	-
その他の資産	A13	24,521,050	15,486,024	12,235,775	9,423,930
投資不動産		1,038,547	1,038,657	-	-
中央銀行への法定預け金		11,976,324	17,166,509	4,035,343	4,648,095
子会社への投資		-	-	36,807,397	35,575,751
関連会社及びジョイント・ベンチャー に対する持分		1,811,608	1,857,728	438,859	438,859
有形固定資産		2,314,670	2,283,097	876,235	861,851
使用権資産		2,105,253	1,456,464	1,282,185	460,130
無形資産		6,706,257	6,993,290	693,832	664,603
繰延税金資産		1,419,106	1,672,159	122,078	296,655
<b>資産合計</b>		<b>1,073,237,563</b>	<b>1,075,321,956</b>	<b>588,637,453</b>	<b>589,640,133</b>
<b>負債</b>					
顧客の資金：					
-顧客預金	A14	718,937,183	712,915,459	309,286,138	310,608,986
-顧客の投資口座 <sup>1</sup>	A40g	30,791,652	28,981,847	-	-
金融機関預り金	A15	49,229,315	47,051,220	84,197,600	76,999,224
買戻条件付売渡金融資産に関する債務		22,540,543	32,831,691	37,966,939	46,954,812
デリバティブ負債	A36	24,202,758	27,494,477	23,892,505	26,984,480
純損益を通じて公正価値で測定する金 融負債	A16	11,098,668	11,943,454	7,075,887	7,429,042
支払手形及び銀行引受手形		1,628,585	1,214,634	615,872	466,170
保険契約負債/タカフル証書負債	A12( )	46,963,790	46,102,335	-	-
再保険契約負債/再タカフル証書負債	A12( )	52,272	27,063	-	-
その他の負債	A18	32,613,488	27,507,979	18,684,501	13,692,978
税金及びザカート引当金		288,111	294,643	-	-
繰延税金負債		777,804	755,338	-	-
借入金	A17( )	23,166,967	28,260,101	13,390,691	15,546,427
劣後債務	A17( )	11,908,514	11,157,808	11,594,213	10,843,439
資本性証券	A17( )	1,576,929	1,576,770	1,576,929	1,576,770
<b>負債合計</b>		<b>975,776,579</b>	<b>978,114,819</b>	<b>508,281,275</b>	<b>511,102,328</b>

<sup>1</sup> 顧客の投資口座は、注記A40eに開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

**要約財務書類**  
**未監査財政状態計算書2025年6月30日現在**

	注記	当行グループ		当行	
		2025年 6月30日現在	2024年 12月31日現在	2025年 6月30日現在	2024年 12月31日現在
		千円	千円	千円	千円
<b>資産</b>					
現金及び短期資金		1,601,761,836	1,413,425,498	1,376,806,241	949,164,187
金融機関預け金		689,774,532	776,953,116	1,260,347,572	1,336,239,406
売戻条件付買入金融資産		501,486,049	580,081,711	552,859,929	614,178,446
当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産	A10( )	451,787,700	451,114,690	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	A10( )	1,248,901,770	1,160,615,955	519,612,522	537,309,762
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資	A10( )	4,089,821,055	4,470,827,852	2,153,629,848	2,404,180,841
償却原価で測定する金融投資	A10( )	2,922,564,227	2,768,686,921	2,390,410,112	2,256,083,988
金融機関向貸出金及びその他の債権	A11( )	48,446,332	70,918,888	1,721,370,379	1,685,443,979
顧客向貸出金及びその他の債権	A11( )	23,238,453,781	23,116,401,197	7,947,233,077	8,143,573,608
デリバティブ資産	A36	633,153,305	816,805,190	638,974,045	813,812,417
保険契約資産/タカフル証書資産	A12( )	4,058,741	2,622,941	-	-
再保険契約資産/再タカフル証書資産	A12( )	194,295,482	206,142,858	-	-
その他の資産	A13	855,294,224	540,152,517	426,783,832	328,706,678
投資不動産		36,224,519	36,228,356	-	-
中央銀行への法定預け金		417,734,181	598,767,834	140,752,764	162,125,554
子会社への投資		-	-	1,283,842,007	1,240,882,195
関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分		63,188,887	64,797,553	15,307,402	15,307,402
有形固定資産		80,735,690	79,634,423	30,563,077	30,061,363
使用権資産		73,431,225	50,801,464	44,722,613	16,049,334
無形資産		233,914,244	243,925,955	24,200,860	23,181,353
繰延税金資産		49,498,417	58,324,906	4,258,081	10,347,326
<b>資産合計</b>		<b>37,434,526,197</b>	<b>37,507,229,825</b>	<b>20,531,674,361</b>	<b>20,566,647,839</b>
<b>負債</b>					
顧客の資金：					
-顧客預金	A14	25,076,528,943	24,866,491,210	10,787,900,493	10,834,041,432
-顧客の投資口座 <sup>1</sup>	A40g	1,074,012,822	1,010,886,823	-	-
金融機関預り金	A15	1,717,118,507	1,641,146,554	2,936,812,288	2,685,732,933
買戻条件付売渡金融資産に関する債務		786,214,140	1,145,169,382	1,324,286,832	1,637,783,843
デリバティブ負債	A36	844,192,199	959,007,358	833,370,574	941,218,662
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	A16	387,121,540	416,587,676	246,806,939	259,124,985
支払手形及び銀行引受手形		56,805,045	42,366,434	21,481,615	16,260,010
保険契約負債/タカフル証書負債	A12( )	1,638,096,995	1,608,049,445	-	-
再保険契約負債/再タカフル証書負債	A12( )	1,823,247	943,957	-	-
その他の負債	A18	1,137,558,461	959,478,308	651,715,395	477,611,073
税金及びザカート引当金		10,049,312	10,277,148	-	-
繰延税金負債		27,129,804	26,346,189	-	-
借入金	A17( )	808,063,809	985,712,323	467,067,302	542,259,374
劣後債務	A17( )	415,368,968	389,184,343	404,406,149	378,219,152
資本性証券	A17( )	55,003,284	54,997,738	55,003,284	54,997,738
<b>負債合計</b>		<b>34,035,087,076</b>	<b>34,116,644,887</b>	<b>17,728,850,872</b>	<b>17,827,249,201</b>

<sup>1</sup> 顧客の投資口座は、注記A40eに開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

**要約財務書類**  
**未監査財政状態計算書2025年6月30日現在**

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日現在	2024年 12月31日現在	2025年 6月30日現在	2024年 12月31日現在
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>当行株主に帰属する資本</b>				
株式資本	54,882,314	54,736,195	54,882,314	54,736,195
信託保有株式	(1,764)	(1,764)	(1,764)	(1,764)
利益剰余金	35,531,184	34,028,358	19,017,652	16,822,741
準備金	3,761,183	5,207,839	6,457,976	6,980,633
	<u>94,172,917</u>	<u>93,970,628</u>	<u>80,356,178</u>	<u>78,537,805</u>
<b>非支配持分</b>	3,288,067	3,236,509	-	-
	<u>97,460,984</u>	<u>97,207,137</u>	<u>80,356,178</u>	<u>78,537,805</u>
<b>負債及び株主資本合計</b>	<u>1,073,237,563</u>	<u>1,075,321,956</u>	<u>588,637,453</u>	<u>589,640,133</u>
<b>コミットメント及び偶発事象</b>	A34 <u>2,411,956,481</u>	<u>2,919,100,070</u>	<u>2,298,940,103</u>	<u>2,803,815,918</u>
<b>自己資本充実度</b>	A35			
当行グループ及び当行の自己資本比率は以下の通りである。				
普通株式等Tier1自己資本比率	15.480%	15.765%	14.927%	15.210%
Tier1自己資本比率	15.841%	16.135%	15.143%	15.433%
総自己資本比率	<u>18.723%</u>	<u>18.906%</u>	<u>17.829%</u>	<u>18.325%</u>
	マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット	マレーシア・ リンギット
当行株主に帰属する一株当たり純資産	<u>7.80</u>	<u>7.79</u>	<u>6.65</u>	<u>6.51</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査財政状態計算書2025年6月30日現在**

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日現在	2024年 12月31日現在	2025年 6月30日現在	2024年 12月31日現在
注記	千円	千円	千円	千円
<b>当行株主に帰属する資本</b>				
株式資本	1,914,295,112	1,909,198,482	1,914,295,112	1,909,198,482
信託保有株式	(61,528)	(61,528)	(61,528)	(61,528)
利益剰余金	1,239,327,698	1,186,909,127	663,335,702	586,777,206
準備金	131,190,063	181,649,424	225,254,203	243,484,479
	<u>3,284,751,345</u>	<u>3,277,695,505</u>	<u>2,802,823,489</u>	<u>2,739,398,638</u>
非支配持分	114,687,777	112,889,434	-	-
	<u>3,399,439,122</u>	<u>3,390,584,939</u>	<u>2,802,823,489</u>	<u>2,739,398,638</u>
<b>負債及び株主資本合計</b>	<u>37,434,526,197</u>	<u>37,507,229,825</u>	<u>20,531,674,361</u>	<u>20,566,647,839</u>
コミットメント及び偶発事象	A34 <u>84,129,042,057</u>	<u>101,818,210,442</u>	<u>80,187,030,793</u>	<u>97,797,099,220</u>
<b>自己資本充実度</b>	A35			
当行グループ及び当行の自己資本比率は以下の通りである。				
普通株式等Tier1自己資本比率	15.480%	15.765%	14.927%	15.210%
Tier1自己資本比率	15.841%	16.135%	15.143%	15.433%
総自己資本比率	<u>18.723%</u>	<u>18.906%</u>	<u>17.829%</u>	<u>18.325%</u>
	円	円	円	円
当行株主に帰属する一株当たり純資産	<u>272.06</u>	<u>271.72</u>	<u>231.95</u>	<u>227.07</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

[次へ](#)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

<=====当行株主に帰属=====>

<=====分配不能部分=====>

当行グループ	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2025年1月1日現在	54,736,195	(1,764)	502,436	2,846,576	2,731,389	(532,658)
当期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益/(損失)	-	-	-	-	718,157	(1,826,514)
確定給付制度に係る数理計算上の 利得	-	-	-	-	-	-
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	19,346	(72,129)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	-	-	(1,754,385)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 利得	-	-	-	-	698,811	-
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-	-
資本準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-
保険事業による金融/投資に係る純 損益	-	-	-	-	-	-
<b>当期包括利益/(損失)合計</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>718,157</b>	<b>(1,826,514)</b>
次頁への繰越額	54,736,195	(1,764)	502,436	2,846,576	3,449,546	(2,359,172)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

	=====当行株主に帰属===== >					
	=====分配不能部分===== >					
	その他の					
	ESGP準備金	準備金 <sup>1</sup>	利益剰余金 <sup>2</sup>	株主資本合計	非支配持分	資本合計
<u>当行グループ</u>	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2025年1月1日現在	110,928	(450,832)	34,028,358	93,970,628	3,236,509	97,207,137
当期利益	-	-	5,216,886	5,216,886	128,760	5,345,646
その他の包括利益/(損失)	-	(75,003)	-	(1,183,360)	9,697	(1,173,663)
確定給付制度に係る数理計算上の						
利得	-	4,342	-	4,342	148	4,490
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(52,783)	-	(52,783)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	(1,754,385)	(6,330)	(1,760,715)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正 味利得	-	-	-	698,811	52,821	751,632
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	3,295	-	3,295	-	3,295
資本準備金に係る正味損失	-	(243)	-	(243)	(11)	(254)
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	1	1
保険事業による金融/投資に係る 純損益	-	(82,397)	-	(82,397)	(36,932)	(119,329)
<b>当期包括利益/(損失)合計</b>	-	(75,003)	5,216,886	4,033,526	138,457	4,171,983
<b>次頁への繰越額</b>	110,928	(525,835)	39,245,244	98,004,154	3,374,966	101,379,120

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ	<=====当行株主に帰属=====					
	<=====分配不能部分=====					
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
千円	千円	千円	千円	千円	千円	
2025年1月1日現在	1,909,198,482	(61,528)	17,524,968	99,288,571	95,270,848	(18,579,111)
当期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益/(損失)	-	-	-	-	25,049,316	(63,708,808)
確定給付制度に係る数理計算上の 利得	-	-	-	-	-	-
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	674,788	(2,515,860)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	-	-	(61,192,949)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 利得	-	-	-	-	24,374,528	-
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-	-
資本準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-
保険事業による金融/投資に係る純 損益	-	-	-	-	-	-
<b>当期包括利益/(損失)合計</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>25,049,316</b>	<b>(63,708,808)</b>
次頁への繰越額	1,909,198,482	(61,528)	17,524,968	99,288,571	120,320,164	(82,287,919)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

=====当行株主に帰属===== >

====分配不能部分==== >

当行グループ	その他の		利益剰余金 <sup>2</sup>	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	ESGP準備金	準備金 <sup>1</sup>				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2025年1月1日現在	3,869,169	(15,725,020)	1,186,909,127	3,277,695,505	112,889,434	3,390,584,939
当期利益	-	-	181,964,984	181,964,984	4,491,149	186,456,132
その他の包括利益/(損失)	-	(2,616,105)	-	(41,275,597)	338,231	(40,937,365)
確定給付制度に係る数理計算上の						
利得	-	151,449	-	151,449	5,162	156,611
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(1,841,071)	-	(1,841,071)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	(61,192,949)	(220,790)	(61,413,739)
その他の包括利益を通じて公正価						
値で測定する金融投資に係る正味						
利得	-	-	-	24,374,528	1,842,396	26,216,924
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	114,930	-	114,930	-	114,930
資本準備金に係る正味損失	-	(8,476)	-	(8,476)	(384)	(8,860)
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	35	35
保険事業による金融/投資に係る純						
損益	-	(2,874,007)	-	(2,874,007)	(1,288,188)	(4,162,196)
当期包括利益/(損失)合計	-	(2,616,105)	181,964,984	140,689,387	4,829,380	145,518,767
次頁への繰越額	3,869,169	(18,341,125)	1,368,874,111	3,418,384,892	117,718,814	3,536,103,706

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	<=====当行株主に帰属=====					
	<=====分配不能部分=====					
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
前頁からの繰越額	54,736,195	(1,764)	502,436	2,846,576	3,449,546	(2,359,172)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資の処分に 係る正味利得	-	-	-	-	(146)	-
メイバンク・グループ従業員株式 付与制度(「ESGP」)に基づく 株式報酬	-	-	-	-	-	-
当行グループの組織体制の変更に よる影響	-	-	-	-	-	-
非支配持分からの取得/への売却 による正味の影響	-	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	9,758	-	-	-
規制準備金からの振替	-	-	-	(214,605)	-	-
メイバンク・グループESGPに基づ く株式の発行(注記A8(i)(a))	146,119	-	-	-	-	-
支払配当金(注記A9)	-	-	-	-	-	-
<b>株主との取引/その他の持分変動 合計</b>	<b>146,119</b>	<b>-</b>	<b>9,758</b>	<b>(214,605)</b>	<b>(146)</b>	<b>-</b>
2025年6月30日現在	54,882,314	(1,764)	512,194	2,631,971	3,449,400	(2,359,172)

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンド剰余金973.6百万マレーシア・リンギット(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンド剰余金は、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	=====当行株主に帰属===== >		=====分配不能部分===== >			
	ESGP準備金 千マレーシア・ リンギット	その他の 準備金 <sup>1</sup> 千マレーシア・ リンギット	利益剰余金 <sup>2</sup> 千マレーシア・ リンギット	株主資本合計 千マレーシア・ リンギット	非支配持分 千マレーシア・ リンギット	資本合計 千マレーシア・ リンギット
前頁からの繰越額	110,928	(525,835)	39,245,244	98,004,154	3,374,966	101,379,120
その他の包括利益を通じて公正 価値で測定する金融投資の処分 に係る正味利得	-	-	146	-	-	-
メイバンク・グループ従業員株 式付与制度(「ESGP」)に基づ く株式報酬	30,188	-	-	30,188	-	30,188
当行グループの組織体制の変更 による影響	-	-	-	-	(25,312)	(25,312)
非支配持分からの取得/への売却 による正味の影響	-	-	-	-	34,099	34,099
法定準備金への振替	-	-	(9,758)	-	-	-
規制準備金からの振替	-	-	214,605	-	-	-
メイバンク・グループESGPに基づ く株式の発行(注記A8(i)(a))	(88,491)	-	(57,628)	-	-	-
支払配当金(注記A9)	-	-	(3,861,425)	(3,861,425)	(95,686)	(3,957,111)
<b>株主との取引/その他の持分変動</b>						
合計	(58,303)	-	(3,714,060)	(3,831,237)	(86,899)	(3,918,136)
2025年6月30日現在	52,625	(525,835)	35,531,184	94,172,917	3,288,067	97,460,984

1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。

2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンド剰余金973.6百万マレーシア・リンギット(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンド剰余金は、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	<=====当行株主に帰属=====>					
	<=====分配不能部分=====>					外国為替 換算準備金
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	
千円	千円	千円	千円	千円	千円	
前頁からの繰越額	1,909,198,482	(61,528)	17,524,968	99,288,571	120,320,164	(82,287,919)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	-	-	-	-	(5,092)	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度(「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-	-
当行グループの組織体制の変更による影響	-	-	-	-	-	-
非支配持分からの取得/への売却による正味の影響	-	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	340,359	-	-	-
規制準備金からの振替	-	-	-	(7,485,422)	-	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行(注記A8(i)(a))	5,096,631	-	-	-	-	-
支払配当金(注記A9)	-	-	-	-	-	-
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	<b>5,096,631</b>	<b>-</b>	<b>340,359</b>	<b>(7,485,422)</b>	<b>(5,092)</b>	<b>-</b>
2025年6月30日現在	1,914,295,112	(61,528)	17,865,327	91,803,148	120,315,072	(82,287,919)

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンド剰余金33,959.2百万円(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンド剰余金は、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行グループ(続き)	=====当行株主に帰属===== >					
	====分配不能部分===== >					
	ESGP準備金	その他の 準備金 <sup>1</sup>	利益剰余金 <sup>2</sup>	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前頁からの繰越額	3,869,169	(18,341,125)	1,368,874,111	3,418,384,892	117,718,814	3,536,103,706
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	-	-	5,092	-	-	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度(「ESGP」)に基づく株式報酬	1,052,957	-	-	1,052,957	-	1,052,957
当行グループの組織体制の変更による影響	-	-	-	-	(882,883)	(882,883)
非支配持分からの取得/への売却による正味の影響	-	-	-	-	1,189,373	1,189,373
法定準備金への振替	-	-	(340,359)	-	-	-
規制準備金からの振替	-	-	7,485,422	-	-	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行(注記A8(i)(a))	(3,086,566)	-	(2,010,065)	-	-	-
支払配当金(注記A9)	-	-	(134,686,504)	(134,686,504)	(3,337,528)	(138,024,032)
<b>株主との取引/その他の持分変動</b>						
<b>合計</b>	<b>(2,033,609)</b>	<b>-</b>	<b>(129,546,413)</b>	<b>(133,633,547)</b>	<b>(3,031,037)</b>	<b>(136,664,584)</b>
2025年6月30日現在	1,835,560	(18,341,125)	1,239,327,698	3,284,751,345	114,687,777	3,399,439,122

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンド剰余金33,959.2百万円(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンド剰余金は、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行グループ	<=====当行株主に帰属=====					
	<=====分配不能部分=====					
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・リ ンギット	
<b>2024年1月1日現在</b>	54,673,596	(1,203)	435,860	2,473,192	3,449,495	2,183,168
当期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括損失	-	-	-	-	(161,861)	(489,870)
確定給付制度に係る数理計算上の (損失)/利得	-	-	-	-	-	-
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	14,911	(33,030)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	-	-	(456,840)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 (損失)/利得	-	-	-	-	(176,772)	-
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-	-
資本準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-
保険事業による金融/投資に係る純 損益	-	-	-	-	-	-
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	-	-	-	-	(161,861)	(489,870)
<b>次頁への繰越額</b>	54,673,596	(1,203)	435,860	2,473,192	3,287,634	1,693,298

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

=====当行株主に帰属=====>

=====分配不能部分=====>

当行グループ	その他の		利益剰余金 <sup>2</sup> 千マレーシア・ リンギット	株主資本合計 千マレーシア・ リンギット	非支配持分 千マレーシア・ リンギット	資本合計 千マレーシア・ リンギット
	ESGP準備金 千マレーシア・ リンギット	準備金 <sup>1</sup> 千マレーシア・ リンギット				
2024年1月1日現在	90,750	(336,042)	31,672,801	94,641,617	3,006,546	97,648,163
当期利益	-	-	5,018,114	5,018,114	228,380	5,246,494
その他の包括損失	-	(93,707)	-	(745,438)	(1,503)	(746,941)
確定給付制度に係る数理計算上の (損失)/利得	-	(6,237)	-	(6,237)	278	(5,959)
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(18,119)	-	(18,119)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	(456,840)	(12,202)	(469,042)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正 味(損失)/利得	-	-	-	(176,772)	42,778	(133,994)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	(13,418)	-	(13,418)	-	(13,418)
資本準備金に係る正味損失	-	(2,091)	-	(2,091)	(106)	(2,197)
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	3	3
保険事業による金融/投資に係る 純損益	-	(71,961)	-	(71,961)	(32,254)	(104,215)
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	-	(93,707)	5,018,114	4,272,676	226,877	4,499,553
<b>次頁への繰越額</b>	90,750	(429,749)	36,690,915	98,914,293	3,233,423	102,147,716

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行グループ	<=====当行株主に帰属=====				<=====分配不能部分=====	
	株式資本 千円	信託保有株式 千円	法定準備金 千円	規制準備金 千円	FVTOCI評価 差額準備金 千円	外国為替 換算準備金 千円
2024年1月1日現在	1,907,015,028	(41,961)	15,202,797	86,264,937	120,318,386	76,148,900
当期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括損失	-	-	-	-	(5,645,712)	(17,086,666)
確定給付制度に係る数理計算上の (損失)/利得	-	-	-	-	-	-
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	-	520,096	(1,152,086)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	-	-	(15,934,579)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 (損失)/利得	-	-	-	-	(6,165,807)	-
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-	-
資本準備金に係る正味損失	-	-	-	-	-	-
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	-	-
保険事業による金融/投資に係る純 損益	-	-	-	-	-	-
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	-	-	-	-	(5,645,712)	(17,086,666)
<b>次頁への繰越額</b>	1,907,015,028	(41,961)	15,202,797	86,264,937	114,672,674	59,062,234

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

=====当行株主に帰属===== >

====分配不能部分==== >

当行グループ	その他の		利益剰余金 <sup>2</sup>	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	ESGP準備金	準備金 <sup>1</sup>				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2024年1月1日現在	3,165,360	(11,721,145)	1,104,747,299	3,301,099,601	104,868,324	3,405,967,925
当期利益	-	-	175,031,816	175,031,816	7,965,894	182,997,711
その他の包括損失	-	(3,268,500)	-	(26,000,877)	(52,425)	(26,053,302)
確定給付制度に係る数理計算上の (損失)/利得	-	(217,547)	-	(217,547)	9,697	(207,850)
関連会社準備金に係る持分	-	-	-	(631,991)	-	(631,991)
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	(15,934,579)	(425,606)	(16,360,185)
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資に係る正味 (損失)/利得	-	-	-	(6,165,807)	1,492,097	(4,673,711)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	(468,020)	-	(468,020)	-	(468,020)
資本準備金に係る正味損失	-	(72,934)	-	(72,934)	(3,697)	(76,631)
再評価準備金に係る正味利得	-	-	-	-	105	105
保険事業による金融/投資に係る純 損益	-	(2,510,000)	-	(2,510,000)	(1,125,020)	(3,635,019)
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	-	(3,268,500)	175,031,816	149,030,939	7,913,470	156,944,409
次頁への繰越額	3,165,360	(14,989,645)	1,279,779,115	3,450,130,540	112,781,794	3,562,912,334

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	<=====当行株主に帰属=====					
	<=====分配不能部分=====					
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
前頁からの繰越額	54,673,596	(1,203)	435,860	2,473,192	3,287,634	1,693,298
その他の包括利益を通じて公正価 値で測定する金融投資の処分に 係る正味利得	-	-	-	-	(1,150)	-
メイバンク・グループ従業員株式 付与制度(「ESGP」)に基づく 株式報酬	-	-	-	-	-	-
当行グループの組織体制の変更に よる影響	-	-	-	-	-	-
非支配持分からの取得/への売却 による正味の影響	-	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	68,828	-	-	-
規制準備金への振替	-	-	-	285,609	-	-
メイバンク・グループESGPに基づ く株式の発行	62,599	-	-	-	-	-
支払配当金	-	-	-	-	-	-
<b>株主との取引/その他の持分変動 合計</b>	<b>62,599</b>	<b>-</b>	<b>68,828</b>	<b>285,609</b>	<b>(1,150)</b>	<b>-</b>
<b>2024年6月30日現在</b>	<b>54,736,195</b>	<b>(1,203)</b>	<b>504,688</b>	<b>2,758,801</b>	<b>3,286,484</b>	<b>1,693,298</b>

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンド剰余金840.8百万マレーシア・リンギット(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンド剰余金は、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行グループ(続き)	=====当行株主に帰属===== >		=====分配不能部分===== >			
	ESGP準備金 千マレーシア・ リンギット	その他の 準備金 <sup>1</sup> 千マレーシア・ リンギット	利益剰余金 <sup>2</sup> 千マレーシア・ リンギット	株主資本合計 千マレーシア・ リンギット	非支配持分 千マレーシア・ リンギット	資本合計 千マレーシア・ リンギット
前頁からの繰越額	90,750	(429,749)	36,690,915	98,914,293	3,233,423	102,147,716
その他の包括利益を通じて公正 価値で測定する金融投資の処分 に係る正味利得	-	-	1,150	-	-	-
メイバンク・グループ従業員株 式付与制度(「ESGP」)に基づ く株式報酬	19,347	-	-	19,347	-	19,347
当行グループの組織体制の変更 による影響	-	-	(54,572)	(54,572)	(22,912)	(77,484)
非支配持分からの取得/への売却 による正味の影響	-	-	-	-	13,783	13,783
法定準備金への振替	-	-	(68,828)	-	-	-
規制準備金への振替	-	-	(285,609)	-	-	-
メイバンク・グループESGPに基づ く株式の発行	(62,599)	-	-	-	-	-
支払配当金	-	-	(3,740,755)	(3,740,755)	(177,049)	(3,917,804)
<b>株主との取引/その他の持分変動</b>						
<b>合計</b>	<b>(43,252)</b>	<b>-</b>	<b>(4,148,614)</b>	<b>(3,775,980)</b>	<b>(186,178)</b>	<b>(3,962,158)</b>
2024年6月30日現在	47,498	(429,749)	32,542,301	95,138,313	3,047,245	98,185,558

1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。

2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンド剰余金840.8百万マレーシア・リンギット(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンド剰余金は、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行グループ(続き)	<=====当行株主に帰属=====>				<=====分配不能部分=====>	
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金	外国為替 換算準備金
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前頁からの繰越額	1,907,015,028	(41,961)	15,202,797	86,264,937	114,672,674	59,062,234
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	-	-	-	-	(40,112)	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度(「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-	-
当行グループの組織体制の変更による影響	-	-	-	-	-	-
非支配持分からの取得/への売却による正味の影響	-	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	2,400,721	-	-	-
規制準備金への振替	-	-	-	9,962,042	-	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行	2,183,453	-	-	-	-	-
支払配当金	-	-	-	-	-	-
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	<b>2,183,453</b>	<b>-</b>	<b>2,400,721</b>	<b>9,962,042</b>	<b>(40,112)</b>	<b>-</b>
<b>2024年6月30日現在</b>	<b>1,909,198,482</b>	<b>(41,961)</b>	<b>17,603,517</b>	<b>96,226,979</b>	<b>114,632,562</b>	<b>59,062,234</b>

- 1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。
- 2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンド剰余金29,327.1百万円(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンド剰余金は、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査連結持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行グループ(続き)	=====当行株主に帰属===== >					
	====分配不能部分===== >					
	その他の					
	ESGP準備金	準備金 <sup>1</sup>	利益剰余金 <sup>2</sup>	株主資本合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
<b>前頁からの繰越額</b>	3,165,360	(14,989,645)	1,279,779,115	3,450,130,540	112,781,794	3,562,912,334
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	-	-	40,112	-	-	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度(「ESGP」)に基づく株式報酬	674,823	-	-	674,823	-	674,823
当行グループの組織体制の変更による影響	-	-	(1,903,471)	(1,903,471)	(799,171)	(2,702,642)
非支配持分からの取得/への売却による正味の影響	-	-	-	-	480,751	480,751
法定準備金への振替	-	-	(2,400,721)	-	-	-
規制準備金への振替	-	-	(9,962,042)	-	-	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行	(2,183,453)	-	-	-	-	-
支払配当金	-	-	(130,477,534)	(130,477,534)	(6,175,469)	(136,653,004)
<b>株主との取引/その他の持分変動</b>						
<b>合計</b>	(1,508,630)	-	(144,703,656)	(131,706,182)	(6,493,889)	(138,200,071)
<b>2024年6月30日現在</b>	1,656,730	(14,989,645)	1,135,075,459	3,318,424,357	106,287,906	3,424,712,263

1 その他の準備金の内訳及び変動の詳細は注記A19に開示されている。

2 当行グループの利益剰余金には、保険子会社の分配不能な生命保険ファンド剰余金29,327.1百万円(税引後)が含まれる。この分配不能な生命保険ファンド剰余金は、金融サービス法(2013年)に従って選任された数理人が推奨する金額でのみ株主へ分配可能である。

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行	<=====当行株主に帰属=====				
	<=====分配不能部分=====				
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金
	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット
2025年1月1日現在	54,736,195	(1,764)	98,094	2,230,452	1,763,015
当期利益	-	-	-	-	-
その他の包括利益/(損失)	-	-	-	-	372,328
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融投資に係る正味利得	-	-	-	-	372,328
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-
<b>当期包括利益/(損失)合計</b>	-	-	-	-	372,328
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	9,758	-	-
規制準備金からの振替	-	-	-	(80,135)	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行 (注記A8(i)(a))	146,119	-	-	-	-
支払配当金(注記A9(a))	-	-	-	-	-
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	146,119	-	9,758	(80,135)	-
2025年6月30日現在	54,882,314	(1,764)	107,852	2,150,317	2,135,343

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行	===== 当行株主に帰属 ===== >				
	===== 分配不能部分 ===== >				
	外国為替 換算準備金	ESGP準備金	公正価値 ヘッジ準備金	分配可能な 利益剰余金	資本合計
	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット
2025年1月1日現在	2,790,276	110,928	(12,132)	16,822,741	78,537,805
当期利益	-	-	-	6,043,587	6,043,587
その他の包括利益/(損失)	(769,600)	-	3,295	-	(393,977)
外国為替換算に係る正味損失	(769,600)	-	-	-	(769,600)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味利得	-	-	-	-	372,328
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	3,295	-	3,295
<b>当期包括利益/(損失)合計</b>	<b>(769,600)</b>	<b>-</b>	<b>3,295</b>	<b>6,043,587</b>	<b>5,649,610</b>
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	30,188	-	-	30,188
法定準備金への振替	-	-	-	(9,758)	-
規制準備金からの振替	-	-	-	80,135	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行 (注記A8(i)(a))	-	(88,491)	-	(57,628)	-
支払配当金(注記A9(a))	-	-	-	(3,861,425)	(3,861,425)
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	<b>-</b>	<b>(58,303)</b>	<b>-</b>	<b>(3,848,676)</b>	<b>(3,831,237)</b>
2025年6月30日現在	2,020,676	52,625	(8,837)	19,017,652	80,356,178

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行	<=====当行株主に帰属=====>				FVTOCI評価 差額準備金 千円
	<=====分配不能部分=====>				
	株式資本 千円	信託保有株式 千円	法定準備金 千円	規制準備金 千円	
2025年1月1日現在	1,909,198,482	(61,528)	3,421,519	77,798,166	61,493,963
当期利益	-	-	-	-	-
その他の包括利益/(損失)	-	-	-	-	12,986,801
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味利得	-	-	-	-	12,986,801
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-
<b>当期包括利益/(損失)合計</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>12,986,801</b>
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	340,359	-	-
規制準備金からの振替	-	-	-	(2,795,109)	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行 (注記A8(i)(a))	5,096,631	-	-	-	-
支払配当金(注記A9(a))	-	-	-	-	-
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	<b>5,096,631</b>	<b>-</b>	<b>340,359</b>	<b>(2,795,109)</b>	<b>-</b>
2025年6月30日現在	1,914,295,112	(61,528)	3,761,878	75,003,057	74,480,764

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

要約財務書類  
 未監査持分変動計算書  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行	=====当行株主に帰属===== >				
	=====分配不能部分===== >			分配可能な	資本合計
	外国為替 換算準備金	ESGP準備金	公正価値 ヘッジ準備金	利益剰余金	
	千円	千円	千円	千円	千円
2025年1月1日現在	97,324,827	3,869,169	(423,164)	586,777,206	2,739,398,638
当期利益	-	-	-	210,800,315	210,800,315
その他の包括利益/(損失)	(26,843,648)	-	114,930	-	(13,741,918)
外国為替換算に係る正味損失	(26,843,648)	-	-	-	(26,843,648)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味利得	-	-	-	-	12,986,801
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	114,930	-	114,930
<b>当期包括利益/(損失)合計</b>	<b>(26,843,648)</b>	<b>-</b>	<b>114,930</b>	<b>210,800,315</b>	<b>197,058,397</b>
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	1,052,957	-	-	1,052,957
法定準備金への振替	-	-	-	(340,359)	-
規制準備金からの振替	-	-	-	2,795,109	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行 (注記A8(i)(a))	-	(3,086,566)	-	(2,010,065)	-
支払配当金(注記A9(a))	-	-	-	(134,686,504)	(134,686,504)
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	<b>-</b>	<b>(2,033,609)</b>	<b>-</b>	<b>(134,241,819)</b>	<b>(133,633,547)</b>
2025年6月30日現在	70,481,179	1,835,560	(308,235)	663,335,702	2,802,823,489

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行	<=====当行株主に帰属=====>				
	<=====分配不能部分=====>				
	株式資本	信託保有株式	法定準備金	規制準備金	FVTOCI評価 差額準備金
	千マレーシア・リ ンギット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット	千マレーシア・ リングット
2024年1月1日現在	54,673,596	(1,203)	85,340	1,829,556	2,398,837
当期利益	-	-	-	-	-
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	(153,500)
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資に係る正味損失	-	-	-	-	(153,500)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	-	-	-	-	(153,500)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資の処分に係る正味利益	-	-	-	-	43
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	12,220	-	-
規制準備金への振替	-	-	-	343,551	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行	62,599	-	-	-	-
支払配当金	-	-	-	-	-
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	62,599	-	12,220	343,551	43
2024年6月30日現在	54,736,195	(1,203)	97,560	2,173,107	2,245,380

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行	===== 当行株主に帰属 ===== >				
	===== 分配不能部分 ===== >				
	外国為替 換算準備金	ESGP準備金	公正価値 ヘッジ準備金	分配可能な 利益剰余金	資本合計
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年1月1日現在	3,488,890	90,750	40,930	15,822,764	78,429,460
当期利益	-	-	-	4,597,916	4,597,916
その他の包括(損失)/利益	45,972	-	(13,418)	-	(120,946)
外国為替換算に係る正味利得	45,972	-	-	-	45,972
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味損失	-	-	-	-	(153,500)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	(13,418)	-	(13,418)
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	<b>45,972</b>	<b>-</b>	<b>(13,418)</b>	<b>4,597,916</b>	<b>4,476,970</b>
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資の処分に係る正味利益	-	-	-	(43)	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	19,347	-	-	19,347
法定準備金への振替	-	-	-	(12,220)	-
規制準備金への振替	-	-	-	(343,551)	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行	-	(62,599)	-	-	-
支払配当金	-	-	-	(3,740,755)	(3,740,755)
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	<b>-</b>	<b>(43,252)</b>	<b>-</b>	<b>(4,096,569)</b>	<b>(3,721,408)</b>
2024年6月30日現在	3,534,862	47,498	27,512	16,324,111	79,185,022

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査持分変動計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

当行	<=====当行株主に帰属=====				FVTOCI評価 差額準備金 千円
	<=====分配不能部分=====				
	株式資本 千円	信託保有株式 千円	法定準備金 千円	規制準備金 千円	
<b>2024年1月1日現在</b>	1,907,015,028	(41,961)	2,976,659	63,814,913	83,671,435
当期利益	-	-	-	-	-
その他の包括(損失)/利益	-	-	-	-	(5,354,080)
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資に係る正味損失	-	-	-	-	(5,354,080)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	-	-
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	-	-	-	-	(5,354,080)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	-	-	-	-	-
融投資の処分に係る正味利益	-	-	-	-	1,500
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	-	-	-	-
法定準備金への振替	-	-	426,234	-	-
規制準備金への振替	-	-	-	11,983,059	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行	2,183,453	-	-	-	-
支払配当金	-	-	-	-	-
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	2,183,453	-	426,234	11,983,059	1,500
<b>2024年6月30日現在</b>	1,909,198,482	(41,961)	3,402,893	75,797,972	78,318,854

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査持分変動計算書**  
 2025年6月30日に終了した中間会計期間

当行	=====当行株主に帰属===== >				
	=====分配不能部分===== >			分配可能な 利益剰余金	資本合計
	外国為替 換算準備金	ESGP準備金	公正価値 ヘッジ準備金		
	千円	千円	千円	千円	千円
2024年1月1日現在	121,692,483	3,165,360	1,427,638	551,898,008	2,735,619,565
当期利益	-	-	-	160,375,310	160,375,310
その他の包括(損失)/利益	1,603,503	-	(468,020)	-	(4,218,596)
外国為替換算に係る正味利得	1,603,503	-	-	-	1,603,503
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資に係る正味損失	-	-	-	-	(5,354,080)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	(468,020)	-	(468,020)
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	<b>1,603,503</b>	<b>-</b>	<b>(468,020)</b>	<b>160,375,310</b>	<b>156,156,714</b>
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金					
融投資の処分に係る正味利益	-	-	-	(1,500)	-
メイバンク・グループ従業員株式付与制度 (「ESGP」)に基づく株式報酬	-	674,823	-	-	674,823
法定準備金への振替	-	-	-	(426,234)	-
規制準備金への振替	-	-	-	(11,983,059)	-
メイバンク・グループESGPに基づく株式の発行	-	(2,183,453)	-	-	-
支払配当金	-	-	-	(130,477,534)	(130,477,534)
<b>株主との取引/その他の持分変動合計</b>	<b>-</b>	<b>(1,508,630)</b>	<b>-</b>	<b>(142,888,327)</b>	<b>(129,802,711)</b>
2024年6月30日現在	123,295,987	1,656,730	959,619	569,384,992	2,761,973,567

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

[次へ](#)

**要約財務書類**  
**未監査キャッシュ・フロー計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金及びザカート前利益	7,105,721	6,885,288	6,879,412	5,402,658
調整:				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分	(138,114)	(139,112)	-	-
有形固定資産の減価償却費	158,007	167,869	34,820	36,806
使用権資産の減価償却費	253,496	267,213	56,581	58,099
無形資産の償却費	133,833	135,284	40,623	36,776
有形固定資産の処分益	(729)	(3,197)	(203)	(162)
みなし支配ストラクチャー・エンティティの処分/ストラク チャー変更に係る正味(損失)/利得	(4,781)	2,192	(1,667)	1,747
関連会社持分の希薄化に係る正味損失	270	-	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の処分に係る正味利 得	(179,562)	(428,927)	(281,247)	(163,298)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に 係る正味利得	(983,870)	(608,110)	(700,946)	(413,382)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産及びデリバティブの 再評価に係る未実現(利得)/損失	(128,118)	167,396	(145,373)	910,139
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の再評価に係る未実 現損失/(利得)	122,598	(1,452,603)	122,598	(1,452,603)
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	1,128,917	1,375,757	395,805	191,661
その他の債務に対する減損損失引当金繰入/(戻入)	3,899	(35)	1,063	(536)
金融投資に対する減損損失引当金繰入、純額	65,233	78,894	18,542	36
その他の金融資産に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額	28,192	(3,846)	168,123	5,518
受取配当金	(154,281)	(131,389)	(3,738,438)	(2,098,901)
ESGP費用	56,165	32,068	32,482	14,954
営業外項目及び非現金項目に係るその他の調整	83,284	51,650	(113,363)	(167,253)
運転資本増減前営業利益	7,550,160	6,396,392	2,768,812	2,362,259
現金及び当初の満期が3カ月超となる短期資金の増減	(487,057)	(87,618)	(1,061,452)	(2,087,647)
当初の満期が3カ月超となる預金及び金融機関預け金の増減	862,275	219,296	(799,250)	2,137,760
金融投資ポートフォリオの増減	5,915,814	(3,270,964)	5,248,932	(5,367,577)
貸出金及びその他の債権の増減	(9,887,925)	(29,411,842)	1,461,736	(7,700,237)
保険/再保険契約資産及びタカフル/再タカフル証券資産の増減	299,066	(687,485)	-	-
中央銀行への法定預け金の増減	5,191,528	(244,602)	612,752	(94,839)
顧客預金の増減	9,685,394	6,023,041	(54,049)	12,484,982
顧客の投資口座の増減	1,809,805	2,253,735	-	-
金融機関預り金の増減	2,178,096	12,813,410	7,198,376	14,262,441
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の増減	(505,334)	26,573	(13,703)	26,573
保険/再保険契約負債及びタカフル/再タカフル証券負債の増減	886,664	1,944,075	-	-
その他営業活動に係る増減	(10,140,487)	(1,601,430)	(3,362,344)	(18,025,955)
営業活動から生じた/(に使用した)キャッシュ	13,357,999	(5,627,419)	11,999,810	(2,002,240)
税金及びザカート支払額	(1,546,345)	(1,459,119)	(729,830)	(439,729)
営業活動から生じた/(に使用した)正味キャッシュ	11,811,654	(7,086,538)	11,269,980	(2,441,969)

**要約財務書類**  
**未監査キャッシュ・フロー計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円	2025年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金及びザカート前利益	247,847,548	240,158,845	239,953,891	188,444,711
調整:				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分	(4,817,416)	(4,852,227)	-	-
有形固定資産の減価償却費	5,511,284	5,855,271	1,214,522	1,283,793
使用権資産の減価償却費	8,841,940	9,320,389	1,973,545	2,026,493
無形資産の償却費	4,668,095	4,718,706	1,416,930	1,282,747
有形固定資産の処分益	(25,428)	(111,511)	(7,081)	(5,651)
みなし支配ストラクチャード・エンティティの処分/ストラクチャー変更に係る正味(損失)/利得	(166,761)	76,457	(58,145)	60,935
関連会社持分の希薄化に係る正味損失	9,418	-	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の処分に係る正味利得	(6,263,123)	(14,960,974)	(9,809,895)	(5,695,834)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の処分に係る正味利得	(34,317,386)	(21,210,877)	(24,448,996)	(14,418,764)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産及びデリバティブの再評価に係る未実現(利得)/損失	(4,468,756)	5,838,772	(5,070,610)	31,745,648
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の再評価に係る未実現損失/(利得)	4,276,218	(50,666,793)	4,276,218	(50,666,793)
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	39,376,625	47,986,404	13,805,678	6,685,136
その他の債務に対する減損損失引当金繰入/(戻入)	135,997	(1,221)	37,077	(18,696)
金融投資に対する減損損失引当金繰入、純額	2,275,327	2,751,823	646,745	1,256
その他の金融資産に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額	983,337	(134,148)	5,864,130	192,468
受取配当金	(5,381,321)	(4,582,848)	(130,396,717)	(73,209,667)
ESGP費用	1,959,035	1,118,532	1,132,972	521,596
営業外項目及び非現金項目に係るその他の調整	2,904,946	1,801,552	(3,954,101)	(5,833,785)
運転資本増減前営業利益	263,349,581	223,106,153	96,576,163	82,395,594
現金及び当初の満期が3カ月超となる短期資金の増減	(16,988,548)	(3,056,116)	(37,023,446)	(72,817,127)
当初の満期が3カ月超となる預金及び金融機関預け金の増減	30,076,152	7,649,044	(27,877,840)	74,565,069
金融投資ポートフォリオの増減	206,343,592	(114,091,224)	183,082,748	(187,221,086)
貸出金及びその他の債権の増減	(344,890,824)	(1,025,885,049)	50,985,352	(268,584,267)
保険/再保険契約資産及びタカフル/再タカフル証書資産の増減	10,431,422	(23,979,477)	-	-
中央銀行への法定預け金の増減	181,080,497	(8,531,718)	21,372,790	(3,307,984)
顧客預金の増減	337,826,543	210,083,670	(1,885,229)	435,476,172
顧客の投資口座の増減	63,125,998	78,610,277	-	-
金融機関預り金の増減	75,971,988	446,931,741	251,079,355	497,473,942
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の増減	(17,626,050)	926,866	(477,961)	926,866
保険/再保険契約負債及びタカフル/再タカフル証書負債の増減	30,926,840	67,809,336	-	-
その他営業活動に係る増減	(353,700,187)	(55,857,878)	(117,278,559)	(628,745,310)
営業活動から生じた/(に使用した)キャッシュ	465,927,005	(196,284,375)	418,553,373	(69,838,131)
税金及びザカート支払額	(53,936,514)	(50,894,071)	(25,456,470)	(15,337,748)
営業活動から生じた/(に使用した)正味キャッシュ	411,990,492	(247,178,445)	393,096,902	(85,175,879)

**要約財務書類**  
**未監査キャッシュ・フロー計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
受取配当金の内訳:				
-金融投資ポートフォリオ	154,281	131,389	6,130	3,992
-子会社	-	-	3,731,564	2,094,909
-関連会社	-	-	744	-
有形固定資産の購入	(217,013)	(175,376)	(47,787)	(27,560)
無形資産の購入	(113,471)	(145,385)	(71,112)	(63,083)
投資不動産の購入	(287)	(29)	-	-
既存の子会社の普通株式の追加取得	-	(54,572)	(1,372,894)	(312,662)
有形固定資産の処分による収入	5,532	27,136	219	164
みなし支配ストラクチャード・エンティティの一部処分による収入	-	-	-	4,027
みなし支配ストラクチャード・エンティティの株式の購入	-	-	(22,150)	-
非支配持分との取引による正味影響額	4,781	(9,127)	-	-
投資活動(に使用した)/から生じた正味キャッシュ・フロー	<u>(166,177)</u>	<u>(225,964)</u>	<u>2,224,714</u>	<u>1,699,787</u>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
借入の(返済)/実行、純額	(4,438,586)	5,566,978	(1,754,186)	216,729
劣後債務の発行	750,000	3,000,000	750,000	3,000,000
劣後債務の償還	-	(2,000,000)	-	(2,000,000)
リース負債の返済	(186,357)	(163,471)	(31,442)	(27,825)
支払配当金	(3,861,425)	(3,740,755)	(3,861,425)	(3,740,755)
非支配持分への支払配当金	(95,686)	(177,049)	-	-
財務活動(に使用した)/から生じた正味キャッシュ・フロー	<u>(7,832,054)</u>	<u>2,485,703</u>	<u>(4,897,053)</u>	<u>(2,551,851)</u>
現金及び現金同等物の正味増加/(減少)額	3,813,423	(4,826,799)	8,597,641	(3,294,033)
期首現在の現金及び現金同等物	60,775,848	41,101,454	47,807,243	34,309,915
外国為替換算レートの変動による影響	(534,220)	301,340	(371,305)	210,977
期末現在の現金及び現金同等物	<u>64,055,051</u>	<u>36,575,995</u>	<u>56,033,579</u>	<u>31,226,859</u>
<b>現金及び現金同等物の内訳:</b>				
現金及び短期資金	45,958,510	30,124,368	39,482,428	23,122,533
金融機関預け金	19,778,573	7,637,368	36,140,294	21,453,575
	65,737,083	37,761,736	75,622,722	44,576,108
控除:				
現金並びに当初の満期が3カ月超となる短期資金及び金融機関預け金	(1,682,032)	(1,185,741)	(19,589,143)	(13,349,249)
期末現在の現金及び現金同等物	<u>64,055,051</u>	<u>36,575,995</u>	<u>56,033,579</u>	<u>31,226,859</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

**要約財務書類**  
**未監査キャッシュ・フロー計算書**  
**2025年6月30日に終了した中間会計期間**

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円	2025年 6月30日終了 千円	2024年 6月30日終了 千円
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
受取配当金の内訳:				
-金融投資ポートフォリオ	5,381,321	4,582,848	213,814	139,241
-子会社	-	-	130,156,952	73,070,426
-関連会社	-	-	25,951	-
有形固定資産の購入	(7,569,413)	(6,117,115)	(1,666,811)	(961,293)
無形資産の購入	(3,957,868)	(5,071,029)	(2,480,387)	(2,200,335)
投資不動産の購入	(10,011)	(1,012)	-	-
既存の子会社の普通株式の追加取得	-	(1,903,471)	(47,886,543)	(10,905,651)
有形固定資産の処分による収入	192,956	946,504	7,639	5,720
みなし支配ストラクチャード・エンティティの一部処分による収入	-	-	-	140,462
みなし支配ストラクチャード・エンティティの株式の購入	-	-	(772,592)	-
非支配持分との取引による正味影響額	166,761	(318,350)	-	-
投資活動(に使用した)/から生じた正味キャッシュ・フロー	<u>(5,796,254)</u>	<u>(7,881,624)</u>	<u>77,598,024</u>	<u>59,288,571</u>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
借入の(返済)/実行、純額	(154,817,880)	194,176,193	(61,186,008)	7,559,508
劣後債務の発行	26,160,000	104,640,000	26,160,000	104,640,000
劣後債務の償還	-	(69,760,000)	-	(69,760,000)
リース負債の返済	(6,500,132)	(5,701,868)	(1,096,697)	(970,536)
支払配当金	(134,686,504)	(130,477,534)	(134,686,504)	(130,477,534)
非支配持分への支払配当金	(3,337,528)	(6,175,469)	-	-
財務活動(に使用した)/から生じた正味キャッシュ・フロー	<u>(273,182,044)</u>	<u>86,701,321</u>	<u>(170,809,209)</u>	<u>(89,008,563)</u>
現金及び現金同等物の正味増加/(減少)額	133,012,194	(168,358,749)	299,885,718	(114,895,871)
期首現在の現金及び現金同等物	2,119,861,578	1,433,618,716	1,667,516,636	1,196,729,835
外国為替換算レートの変動による影響	(18,633,594)	10,510,739	(12,951,118)	7,358,878
期末現在の現金及び現金同等物	<u>2,234,240,179</u>	<u>1,275,770,706</u>	<u>1,954,451,236</u>	<u>1,089,192,842</u>
<b>現金及び現金同等物の内訳:</b>				
現金及び短期資金	1,603,032,829	1,050,737,956	1,377,147,089	806,513,951
金融機関預け金	689,876,626	266,391,396	1,260,573,455	748,300,696
	<u>2,292,909,455</u>	<u>1,317,129,352</u>	<u>2,637,720,543</u>	<u>1,554,814,647</u>
控除:				
現金並びに当初の満期が3カ月超となる短期資金及び金融機 関預け金	(58,669,276)	(41,358,646)	(683,269,308)	(465,621,805)
期末現在の現金及び現金同等物	<u>2,234,240,179</u>	<u>1,275,770,706</u>	<u>1,954,451,236</u>	<u>1,089,192,842</u>

(これらの未監査要約期中財務書類は、2024年12月31日に終了した事業年度の監査済年次財務書類及び同財務書類に添付の注記と併せて読まれるべきである。)

[次へ](#)

## パートA: マレーシア財務報告基準第134号（「MFRS第134号」）期中財務報告に準拠した注記

### A1. 作成の基礎

当行グループ及び当行の未監査要約期中財務書類は、取得原価主義で作成される。ただし、公正価値で計上される資産及び負債であるその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産及び負債、デリバティブ金融商品及び投資不動産を除く。

未監査要約期中財務書類はブルサ・マレーシア証券取引所の上場基準第9章パートK、MFRS第134号「期中財務報告」及びIAS第34号「期中財務報告」の要求事項に準拠して作成されている。

未監査要約期中財務書類は、監査済年次財務書類に必要とされるすべての情報や開示を含んでいないため、2024年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類と併せて読まれるべきである。未監査要約期中財務書類に添付される注記は、2024年12月31日に終了した会計年度以降の当行グループ及び当行の財政状態及び経営成績の変動の理解にとって重要な事象や取引の説明を与えるものである。

当行グループの未監査要約期中財務書類は、イスラム銀行業務及び保険事業の業務を含んでいる。イスラム銀行業務は、一般にシャリア原則に基づく預金の受入れ、貸付及びイスラム証券の取引を指している。保険事業の業務は、損害保険及び生命保険事業の引受け、ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフル事業の管理や投資関連業務を指している。

当行グループ及び当行が採用する重要性がある会計方針及び計算方法は、2025年1月1日以降に開始される会計年度に適用される以下のマレーシア財務報告基準（「MFRS」）の改訂の適用を除き、直近の2024年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類に採用したものと一貫している。

- ・ MFRS第121号の改訂「外国為替レート変動の影響 - 交換可能性の欠如」

下記に開示の通り、上記のMFRSの改訂の適用による、当行グループ及び当行の財務書類に与える重要な財務上の影響はない。

#### MFRS第121号の改訂「外国為替レート変動の影響 - 交換可能性の欠如」

本改訂は、企業がある通貨が交換可能であるかどうかをどのように評価すべきか、また、交換可能性がない場合にどのように直物為替レートを決定すべきかを明確にするとともに、財務諸表利用者が、交換可能でない通貨の影響を理解可能な情報の開示を要求している。

本改訂は、2025年1月1日以降に開始される会計年度から適用され、早期適用も認められているが、その場合、企業はその事実を開示しなければならない。本改訂が当行グループ及び当行の財務諸表の作成に与える重要な影響はないと見込まれている。

### A2. 会計方針

当行グループ及び当行の2024年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類は、MFRS及び国際財務報告基準（「IFRS」）及び2016年マレーシア会社法の要件に従って作成された。当未監査要約期中財務書類の作成において採用された重要がある会計方針は、注記A1に開示の通り、2025年1月1日以降に開始する事業年度から適用されるMFRSの改訂及びBNMの方針文書の新しい要求事項の適用を除き、2024年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類に採用された重要な会計方針と一致している。

### A3. 重要な会計上の見積り及び判断

未監査要約期中財務書類を作成するに当たり、経営者には会計方針の適用並びに収益、費用、資産、負債の報告金額及びその開示、並びに偶発債務の開示の報告金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求される。これらの見積りや判断は、現在の事象や活動に関して経営者が知る限りの知識に基づいているが、実際の結果は異なる可能性がある。

当未監査要約期中財務書類の作成に当たり、当行グループ及び当行の会計方針の適用のために経営者が行った重要な判断及びその見積りの不確実性の主要な要素は、2024年12月31日に終了した会計年度の監査済年次財務書類に適用されたものと一貫していた。

#### A4. 前期の監査済年次財務書類に関する監査人の報告書

2024年12月31日に終了した監査済年次財務書類に関する監査人の報告書は無限定適正意見であった。

#### A5. 季節的又は周期的要素

当行グループ及び当行の業務に対し、2025年6月30日に終了した中間会計期間において、季節的要素と周期的要素のどちらによる重要な影響もなかった。

#### A6. 性質、規模又は発生による異常項目

2025年6月30日に終了した中間会計期間においては、下記の注記A8に開示したものを除いて、当行グループ及び当行の資産、負債、資本、純利益及びキャッシュ・フローに影響を与える異常項目はなかった。

#### A7. 見積りの変更

2025年6月30日に終了した中間会計期間において、見積りの重要な変更はなかった。

#### A8. 負債性証券及び資本性証券の変動

(i) 2025年6月30日に終了した中間会計期間の当行グループ及び当行の負債性証券及び資本性証券の変動は以下の通りである。

##### (a) 株式資本

当行の株式資本は、2024年12月31日現在の54,736,195,010マレーシア・リングgitから、2025年6月30日現在の54,882,313,789マレーシア・リングgitに増加した。これは、従業員株式付与制度(「ESGP」)により14,151,201株の普通株式(総額146,118,779マレーシア・リングgit)が新規に発行されたことによるものである。

2025年6月30日現在の当行の発行済普通株式数は12,081,103,393株(2024年12月31日現在: 12,066,952,192株)である。

## A8. 負債性証券及び資本性証券の変動（続き）

(i) 2025年6月30日に終了した中間会計期間の当行グループ及び当行の負債性証券及び資本性証券の変動は以下の通りである。（続き）

## (b) 借入金

## 当行によるミディアム・ターム・ノートの発行/償還

通貨	債券の種類	額面価額総額
<b>ミディアム・ターム・ノートの発行</b>		
香港ドル	固定利付債	363.0百万香港ドル
香港ドル	ゼロクーポン債	375.0百万香港ドル
<b>ミディアム・ターム・ノートの償還</b>		
日本円	固定利付債	40,600.0百万円
オフショア人民元	固定利付債	1,440.0百万オフショア人民元

## ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケー及びその子会社による債券の発行/償還

通貨	債券の種類	額面価額総額
<b>債券の発行</b>		
インドネシア・ルピア	固定利付債	1,500,000.0百万インドネシア・ルピア
<b>債券の償還</b>		
インドネシア・ルピア	固定利付債	1,265,000.0百万インドネシア・ルピア

## 当行によるコマーシャル・ペーパーの発行

2025年6月30日現在の、当行が発行したコマーシャル・ペーパーの額面ベースの発行残高総額は以下の通りである。

通貨	債券の種類	額面価額総額
マレーシア・リングgit	ゼロクーポン債	67.0百万マレーシア・リングgit
シンガポール・ドル	固定利付債*	106.3百万シンガポール・ドル
米ドル	固定利付債*	7.1百万米ドル

\* 延長可能なマネーマーケット証券

## メイバンク・シンガポール・リミテッドによるコマーシャル・ペーパーの発行

2025年6月30日現在の、メイバンク・シンガポール・リミテッドが発行したコマーシャル・ペーパーの額面ベースの発行残高総額は以下の通りである。

通貨	債券の種類	額面価額総額
米ドル	ゼロクーポン債	116.6百万米ドル

## A8. 負債性証券及び資本性証券の変動（続き）

- (i) 2025年6月30日に終了した中間会計期間の当行グループ及び当行の負債性証券及び資本性証券の変動は以下の通りである。（続き）

## (b) 借入金

## メイバンクIBGホールディングス・リミテッドによる借入金の返済

2025年6月30日現在の、メイバンクIBGホールディングス・リミテッドが実行した借入金の額面ベースの残高総額は以下の通りである。

通貨	債券の種類	額面価額総額
米ドル	借入金	157.0百万米ドル
シンガポール・ドル	借入金	235.4百万シンガポール・ドル
タイ・バーツ	借入金	3,773.6百万タイ・バーツ
香港ドル	借入金	61.0百万香港ドル
日本円	借入金	22,522.2百万円

## (c) 劣後債務

当行の30.0十億マレーシア・リングットのスクーク・プログラムに基づく750.0十億マレーシア・リングットのTier 2 劣後スクーク・ムラバハの発行

発行	発行日	第1回繰上償還日	満期日	額面価額	内容	期間
発行	2025年5月29日	2032年5月28日	2037年5月29日	750.0百万マレーシア・リングット	劣後スクーク・ムラバハ(12ノンコール7)	12年

- ( ) 2025年6月30日に終了した中間会計期間の財務書類に反映されなかった、2025年6月30日に終了した中間会計期間後の当行グループ及び当行の負債性証券の変動は以下の通りである。

## (a) 借入金

## 当行によるメディアム・ターム・ノートの償還

通貨	債券の種類	額面価額総額
オフショア人民元	固定利付債	200.0百万オフショア人民元

## ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケー及びその子会社による債券の償還

通貨	債券の種類	額面価額総額
インドネシア・ルピア	固定利付債	1,280,400.0百万インドネシア・ルピア

## メイバンクIBGホールディングス・リミテッドによる借入金の返済

通貨	債券の種類	額面価額総額
シンガポール・ドル	借入金	99.6百万シンガポール・ドル
タイ・バーツ	借入金	4,422.1百万タイ・バーツ
香港ドル	借入金	30.0百万香港ドル
インドネシア・ルピア	借入金	1,245,000.0インドネシア・ルピア
ベトナム・ドン	借入金	302,738.6百万ベトナム・ドン
日本円	借入金	13,613.2百万円

## A9. 支払配当金

2025年6月30日に終了した中間会計期間の支払配当金は以下の通りである。

- (a) 2025年2月26日に当行は、2024年12月31日に終了した会計年度に係る、普通株式一株当たり32.0マレーシア・センの第2回シングルTier中間現金配当を宣言した。

32.0マレーシア・センの第2回シングルTier中間現金配当金（3,861,425,000マレーシア・リングギット）は2025年3月26日に支払われた。

- (b) 2025年6月30日に終了した中間会計期間において、メイバンクの子会社から非支配持分へ95,686,000マレーシア・リングギットの配当金が支払われた。

## A10.金融投資ポートフォリオ

注記	当行グループ		当行	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日	12月31日	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産	( ) 12,952,629	12,933,334	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	( ) 35,805,670	33,274,540	14,897,148	15,404,523
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資	( ) 117,254,044	128,177,404	61,743,975	68,927,203
償却原価で測定する金融投資	( ) 83,789,112	79,377,492	68,532,400	64,681,307
	<u>249,801,455</u>	<u>253,762,770</u>	<u>145,173,523</u>	<u>149,013,033</u>

注記 (iii) 及び (iv) には、2024年12月31日に終了した会計年度に、グループ投資管理フレームワーク (「GIMF」) が導入され、MFRS第9号「金融商品」に基づく金融資産を管理する事業モデルが変更されたことによる影響が含まれている。

## ( ) 当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定する(FVTPL)ものとして指定された金融資産

	当行グループ		当行	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日	12月31日	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>公正価値で計上</b>				
<b>マネーマーケット商品:</b>				
マレーシア政府証券	209,506	206,439	-	-
マレーシア政府投資証券	780,274	789,579	-	-
	<u>989,780</u>	<u>996,018</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>上場証券:</b>				
<b>マレーシア国外:</b>				
株式、ワラント、ローン・ストック	26,807	28,240	-	-
ユニット・トラスト	9,134	-	-	-
	<u>35,941</u>	<u>28,240</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>非上場証券:</b>				
<b>マレーシア国内:</b>				
社債及びスクーク	11,696,936	11,764,353	-	-
<b>マレーシア国外:</b>				
社債及びスクーク	229,972	144,723	-	-
	<u>11,926,908</u>	<u>11,909,076</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
<b>当初認識時にFVTPLとして指定された金融資産合計</b>	<u>12,952,629</u>	<u>12,933,334</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

## A10. 金融投資ポートフォリオ(続き)

## ( )純損益を通じて公正価値で測定する(「FVTPL」)金融投資

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>公正価値で計上</b>				
<b>マネーマーケット商品:</b>				
マレーシア政府証券	1,787,117	2,119,895	1,765,037	2,068,329
マレーシア政府投資証券	1,967,721	1,121,097	1,677,193	862,818
カガマス債	170,752	190,507	-	-
外国政府証券	3,030,200	4,835,108	2,614,141	4,295,768
マレーシア政府短期証券	1,525,782	2,998,405	804,419	2,024,515
マレーシア中央銀行手形	-	240,989	-	240,989
	<u>8,481,572</u>	<u>11,506,001</u>	<u>6,860,790</u>	<u>9,492,419</u>
<b>上場証券:</b>				
<b>マレーシア国内:</b>				
株式、ワラント、投資信託、ローン・ ストック	5,382,206	4,509,761	775,738	511,108
ユニット・トラスト	446,938	365,387	364,222	308,271
<b>マレーシア国外:</b>				
株式、ワラント、投資信託、ローン・ ストック	7,664,277	5,938,176	1,103,302	1,161,688
ユニット・トラスト	1,905,754	1,960,320	262,825	315,382
社債及びスクーク	1,871,574	1,620,425	-	-
政府債	319,692	206,435	-	-
政府短期証券	18,519	34,481	-	-
	<u>17,608,960</u>	<u>14,634,985</u>	<u>2,506,087</u>	<u>2,296,449</u>
<b>非上場証券:</b>				
<b>マレーシア国内:</b>				
株式	1,004,017	1,028,571	782,270	782,270
ユニット・トラスト	1,799,853	1,141,987	-	-
社債及びスクーク	1,723,470	939,397	559,450	101,691
仕組預金	193,499	348,369	-	-
<b>マレーシア国外:</b>				
株式	15,154	16,108	1,077	1,070
ユニット・トラスト	127,164	100,725	-	-
投資信託	240,765	509,503	-	-
社債及びスクーク	1,098,152	834,287	674,410	516,017
政府債	3,513,064	2,214,607	3,513,064	2,214,607
	<u>9,715,138</u>	<u>7,133,554</u>	<u>5,530,271</u>	<u>3,615,655</u>
<b>FVTPL金融投資合計</b>	<u>35,805,670</u>	<u>33,274,540</u>	<u>14,897,148</u>	<u>15,404,523</u>

## A10.金融投資ポートフォリオ(続き)

## ( )その他の包括利益を通じて公正価値で測定する(「FVOCI」)金融投資

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
<b>公正価値で計上</b>				
<b>マネーマーケット商品:</b>				
マレーシア政府証券	10,006,564	14,199,670	9,660,753	13,871,078
マレーシア政府投資証券	19,962,137	24,706,315	6,333,380	9,160,311
譲渡性預金商品	581,646	817,566	301,996	650,785
外国政府証券	9,533,185	11,155,645	1,386,941	1,075,363
外国政府短期証券	9,674,412	13,280,499	3,697,279	6,343,127
カガマス債	642,768	685,993	642,768	685,993
	<u>50,400,712</u>	<u>64,845,688</u>	<u>22,023,117</u>	<u>31,786,657</u>
<b>上場証券:</b>				
<b>マレーシア国内:</b>				
株式、ワラント、ローン・ストック	479,200	469,843	315	447
社債及びスクーク	15,103	-	21,801	-
<b>マレーシア国外:</b>				
社債及びスクーク	4,282,599	4,294,516	-	-
政府債	1,619,884	1,945,447	-	-
	<u>6,396,786</u>	<u>6,709,806</u>	<u>22,116</u>	<u>447</u>
<b>非上場証券:</b>				
<b>マレーシア国内:</b>				
株式及びローン・ストック	382,621	373,131	370,065	357,023
政府債	226,858	775,021	226,858	775,021
社債及びスクーク	35,403,680	33,290,467	16,797,557	16,018,343
<b>マレーシア国外:</b>				
株式	4,275	4,405	-	-
投資信託	2,787	2,920	-	-
政府債	10,634,944	10,450,105	10,180,454	9,817,468
社債及びスクーク	13,801,381	11,725,861	12,123,808	10,172,244
	<u>60,456,546</u>	<u>56,621,910</u>	<u>39,698,742</u>	<u>37,140,099</u>
<b>FVOCI金融投資合計</b>	<u>117,254,044</u>	<u>128,177,404</u>	<u>61,743,975</u>	<u>68,927,203</u>

## A10. 金融投資ポートフォリオ(続き)

## ( ) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する(「FVOCI」)金融投資(続き)

(a) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

当行グループ	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
2025年1月1日現在	55,001	7,862	-	62,863
ステージ1への移動	2	(2)	-	-
引当金の再測定純額	(2,699)	3,750	-	1,051
新たに組成又は購入した金融資産	12,135	-	-	12,135
認識が中止された金融資産	(5,937)	(386)	-	(6,323)
モデル/リスク・パラメーターの変動	455	(1,480)	-	(1,025)
為替換算差額	(827)	-	-	(827)
2025年6月30日現在	58,130	9,744	-	67,874

当行グループ	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	31,392	6,303	137,718	175,413
ステージ1への移動	22	(22)	-	-
ステージ2への移動	(3)	3	-	-
引当金の再測定純額	17,106	1,239	1,247	19,592
新たに組成又は購入した金融資産	17,398	466	-	17,864
認識が中止された金融資産	(10,289)	(127)	(138,965)	(149,381)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(170)	-	-	(170)
為替換算差額	(455)	-	-	(455)
2024年12月31日現在	55,001	7,862	-	62,863

## A10.金融投資ポートフォリオ(続き)

## ( )その他の包括利益を通じて公正価値で測定する(「FVOCI」)金融投資(続き)

(a)その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
2025年1月1日現在	12,488	6,221	-	18,709
引当金の再測定純額	188	3,903	-	4,091
新たに組成又は購入した金融資産	4,254	-	-	4,254
認識が中止された金融資産	(3,470)	(7)	-	(3,477)
モデル/リスク・パラメーターの変動	518	(1,480)	-	(962)
為替換算差額	(419)	-	-	(419)
2025年6月30日現在	13,559	8,637	-	22,196

当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	10,938	4,436	138,965	154,339
引当金の再測定純額	684	1,790	-	2,474
新たに組成又は購入した金融資産	4,994	-	-	4,994
認識が中止された金融資産	(3,971)	(5)	(138,965)	(142,941)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(19)	-	-	(19)
為替換算差額	(138)	-	-	(138)
2024年12月31日現在	12,488	6,221	-	18,709

## A10.金融投資ポートフォリオ(続き)

## ( )償却原価で測定する金融投資

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>償却原価で測定(減損損失控除後)</b>				
<b>マネーマーケット商品:</b>				
マレーシア政府証券	9,809,421	9,200,606	9,809,321	9,200,506
マレーシア政府投資証券	16,458,319	14,773,870	6,857,796	5,507,742
外国政府証券	13,320,452	15,878,979	5,861,981	9,253,064
カザナ債	73,488	71,950	73,488	71,950
カガマス債	35,479	35,588	35,479	35,588
外国政府短期証券	187,908	-	187,908	-
	<u>39,885,067</u>	<u>39,960,993</u>	<u>22,825,973</u>	<u>24,068,850</u>
<b>非上場証券:</b>				
<b>マレーシア国内:</b>				
社債及びスクーク	21,779,782	20,882,450	23,984,144	22,049,832
政府債	175,826	194,877	175,826	194,877
<b>マレーシア国外:</b>				
社債及びスクーク	9,708,587	5,503,289	9,593,581	5,648,255
政府債	13,361,219	13,967,020	11,997,690	12,749,768
その他				
	<u>45,025,414</u>	<u>40,547,636</u>	<u>45,751,241</u>	<u>40,642,732</u>
減損損失引当金	(1,121,369)	(1,131,137)	(44,814)	(30,275)
<b>償却原価で測定する金融投資合計</b>	<u>83,789,112</u>	<u>79,377,492</u>	<u>68,532,400</u>	<u>64,681,307</u>

(a)償却原価で測定する金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
2025年1月1日現在	34,225	15,962	1,080,950	1,131,137
引当金の再測定純額	9,646	9,403	37,172	56,221
新たに組成又は購入した金融資産	9,471	-	-	9,471
認識が中止された金融資産	(6,370)	-	-	(6,370)
モデル/リスク・パラメーターの変動	1,198	(1,125)	-	73
貸倒償却額	-	-	(69,057)	(69,057)
為替換算差額	(106)	-	-	(106)
2025年6月30日現在	<u>48,064</u>	<u>24,240</u>	<u>1,049,065</u>	<u>1,121,369</u>

## A10.金融投資ポートフォリオ(続き)

## ( )償却原価で測定する金融投資(続き)

(a)償却原価で測定する金融投資に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	68,754	73	1,133,039	1,201,866
ステージ2への移動	(1,504)	1,504	-	-
引当金の再測定純額	(20,072)	14,385	87,696	82,009
新たに組成又は購入した金融資産	8,468	-	-	8,468
認識が中止された金融資産	(12,142)	-	-	(12,142)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(8,593)	-	-	(8,593)
貸倒償却額	-	-	(139,785)	(139,785)
為替換算差額	(686)	-	-	(686)
2024年12月31日現在	34,225	15,962	1,080,950	1,131,137
当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2025年6月30日現在				
2025年1月1日現在	19,771	10,504	-	30,275
引当金の再測定純額	2,271	9,399	-	11,670
新たに組成又は購入した金融資産	8,554	-	-	8,554
認識が中止された金融資産	(6,786)	-	-	(6,786)
モデル/リスク・パラメーターの変動	1,198	-	-	1,198
為替換算差額	(97)	-	-	(97)
2025年6月30日現在	24,911	19,903	-	44,814
当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	31,611	-	-	31,611
ステージ2への移動	(219)	219	-	-
引当金の再測定純額	410	10,285	-	10,695
新たに組成又は購入した金融資産	7,159	-	-	7,159
認識が中止された金融資産	(9,901)	-	-	(9,901)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(8,593)	-	-	(8,593)
為替換算差額	(696)	-	-	(696)
2024年12月31日現在	19,771	10,504	-	30,275

## A11. 貸出金及びその他の債権

注記	当行グループ		当行	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日	12月31日	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
金融機関向貸出金及びその他の債権	( ) 1,388,943	2,033,225	49,351,215	48,321,215
顧客向貸出金及びその他の債権	( ) 666,240,074	662,740,860	227,844,985	233,474,014
	<u>667,629,017</u>	<u>664,774,085</u>	<u>277,196,200</u>	<u>281,795,229</u>
<b>( ) 金融機関向貸出金及びその他の債権<sup>△</sup>:</b>				
(A) 償却原価で測定する金融機関向 貸出金及びその他の債権	1,236,424	1,891,093	50,295,849	49,356,628
(B) その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する金融機関向貸出金及びそ の他の債権	154,332	147,161	532,364	453,603
金融機関向貸出金及びその他の債権総額	<u>1,390,756</u>	<u>2,038,254</u>	<u>50,828,213</u>	<u>49,810,231</u>
貸出金及びその他の債権に対する貸 倒引当金:				
- ステージ1-12カ月ECL	(1,780)	(4,959)	(39,237)	(58,889)
- ステージ2-全期間ECL(信用減損な し)	(33)	(70)	(16,419)	(17,714)
- ステージ3-全期間ECL(信用減損あ り)	-	-	(1,421,342)	(1,412,413)
金融機関向貸出金及びその他の債権純額	<u>1,388,943</u>	<u>2,033,225</u>	<u>49,351,215</u>	<u>48,321,215</u>
<b>( ) 顧客向貸出金及びその他の債権:</b>				
(A) その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する顧客向貸出金及びその他 の債権	32,997,753	31,869,625	37,875,260	34,208,448
(B) 償却原価で測定する顧客向貸出金及 びその他の債権	720,952,418	718,550,527	195,036,857	204,379,508
	<u>753,950,171</u>	<u>750,420,152</u>	<u>232,912,117</u>	<u>238,587,956</u>
前受利息及び前受収益	(77,753,288)	(77,489,434)	(1,182,343)	(1,256,608)
顧客向貸出金及びその他の債権総額	<u>676,196,883</u>	<u>672,930,718</u>	<u>231,729,774</u>	<u>237,331,348</u>
貸出金及びその他の債権に対する 貸倒引当金:				
- ステージ1-12カ月ECL	(1,846,528)	(1,869,401)	(787,723)	(843,618)
- ステージ2-全期間ECL(信用減損な し)	(3,401,300)	(3,448,382)	(1,109,250)	(982,225)
- ステージ3-全期間ECL(信用減損あ り)	(4,708,981)	(4,872,075)	(1,987,816)	(2,031,491)
顧客向貸出金及びその他の債権純額	<u>666,240,074</u>	<u>662,740,860</u>	<u>227,844,985</u>	<u>233,474,014</u>
( ) 及び				
貸出金及びその他の債権純額	( ) <u>667,629,017</u>	<u>664,774,085</u>	<u>277,196,200</u>	<u>281,795,229</u>

<sup>△</sup> 当行の金融機関向貸出金及び債権には、当行の子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッド（「MIB」）に対する、COVID-19のパンデミックに対応するための政府支援策の一環としての、中小企業向け融資を目的とした政府融資制度の1,083.0百万マレーシア・リンギット(2024年12月31日現在：1,066.6百万マレーシア・リンギット)に加え、制限付利益分配投資口座（「RPSIA」）に基づく融資が、予想信用損失控除後で49,523.5百万マレーシア・リンギット含まれている（2024年12月31日：47,436.0百万マレーシア・リンギット）。RPSIAはムダラバの原則に基づき融資を行うために二者間で締結される契約であり、当該契約において、当行はMIBに資本を提供する投資家としての役割を果たし、MIBの経営は事業者としてのMIBが行う。MIBの利益は事前に合意した割合に基づき両者間で分配される。損失が発生した場合は当行が負担する。

## A11.貸出金及びその他の債権(続き)

## ( )金融機関及び顧客向貸出金及びその他の債権：

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
金融機関向貸出金及び債権	1,390,756	2,038,254	50,828,213	49,810,231
当座貸越/キャッシングローン	19,390,733	19,516,204	6,023,665	5,900,988
タームローン：				
-住宅ローン	228,279,247	224,224,025	48,119,531	47,520,672
-シンジケートローン	53,548,181	57,512,642	46,955,938	50,606,905
-分割払債権	99,959,938	99,457,138	11,639,245	11,982,725
-リース債権	3,775,186	3,692,891	-	-
-その他の貸出金及び債権	244,480,803	239,505,652	63,251,497	65,909,321
クレジットカード債権	12,668,096	12,875,607	7,995,236	8,125,452
受取手形	10,117,908	8,270,372	9,315,464	7,414,874
貨物貸渡	2,140,727	2,815,248	1,534,729	2,148,977
為替引受信用状	12,674,119	13,618,365	4,660,180	5,256,336
リボルビングクレジット	55,112,117	56,251,780	30,147,423	30,372,238
株式信用取引	7,126,804	8,029,684	2,773,611	2,843,317
従業員向貸出	4,619,040	4,581,552	494,651	505,214
貸出金：				
-当行役員向貸出	2,046	2,586	848	850
-子会社役員向貸出	5,007	5,624	99	77
その他	50,219	60,782	-	10
	755,340,927	752,458,406	283,740,330	288,398,187
前受利息及び前受収益	(77,753,288)	(77,489,434)	(1,182,343)	(1,256,608)
貸出金及びその他の債権総額	677,587,639	674,968,972	282,557,987	287,141,579
貸出金及びその他の債権に対する 貸倒引当金：				
-ステージ1-12カ月ECL	(1,848,308)	(1,874,360)	(826,960)	(902,507)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)	(3,401,333)	(3,448,452)	(1,125,669)	(999,939)
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)	(4,708,981)	(4,872,075)	(3,409,158)	(3,443,904)
貸出金及びその他の債権純額	667,629,017	664,774,085	277,196,200	281,795,229

## ( )顧客種類別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
国内金融機関	1,327,281	1,890,404	54,150,732	51,666,348
国内ノンバンク金融機関	29,631,862	26,548,746	17,834,662	14,647,001
国内事業会社：				
-中小企業	110,287,400	103,420,343	33,668,867	32,471,288
-その他	115,603,471	123,876,062	69,337,832	75,034,054
政府及び特殊法人	20,292,434	20,355,302	41,802	41,893
個人	342,998,194	336,303,146	64,435,035	66,292,626
その他の国内企業	16,210,883	17,249,847	6,126,449	6,218,446
外国企業	41,236,114	45,325,122	36,962,608	40,769,923
貸出金及びその他の債権総額	677,587,639	674,968,972	282,557,987	287,141,579

## A11.貸出金及びその他の債権(続き)

( )地域別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日	12月31日	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア	429,301,409	420,317,046	177,099,602	177,886,638
シンガポール	176,320,516	171,983,295	78,599,701	76,930,359
インドネシア	33,049,134	36,721,381	-	-
ラプアン オフショア	9,279,686	9,872,585	9,279,233	9,872,127
香港	9,551,588	12,571,030	9,159,885	12,162,503
米国	806,088	688,494	806,088	688,494
中国	5,235,351	6,368,957	5,235,351	6,368,957
ベトナム	1,125,127	1,872,941	478,315	1,076,016
英国	1,426,603	1,686,067	1,426,568	1,686,064
ブルネイ	430,600	420,645	430,600	420,645
カンボジア	4,974,717	5,466,654	-	-
フィリピン	4,616,429	5,005,529	-	-
タイ	1,427,747	1,944,572	-	-
ラオス	14,023	16,076	14,023	16,076
ミャンマー	28,621	33,700	28,621	33,700
貸出金及びその他の債権総額	<u>677,587,639</u>	<u>674,968,972</u>	<u>282,557,987</u>	<u>287,141,579</u>

( )金利/利益率感応度別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日	12月31日	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
固定金利:				
-住宅ローン	45,185,648	43,209,791	267,633	314,358
-分割払債権	77,060,980	75,327,647	9,244,504	9,662,124
-その他の固定金利貸出金及び債権	81,046,692	77,714,455	77,861,485	76,198,655
変動金利:				
-基準金利型貸出	273,350,480	266,261,433	76,307,189	77,494,856
-スプレッド型貸出	32,749,138	32,528,955	11,554,072	11,308,557
-その他の変動利率	168,194,701	179,926,691	107,323,104	112,163,029
貸出金及びその他の債権総額	<u>677,587,639</u>	<u>674,968,972</u>	<u>282,557,987</u>	<u>287,141,579</u>

## A11.貸出金及びその他の債権(続き)

( )経済目的別に分析された貸出金及びその他の債権は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
証券の購入	31,673,397	33,724,590	6,326,044	6,662,353
輸送車両の購入	88,750,306	87,678,483	8,584,808	9,034,268
不動産の購入:				
-住宅	211,048,468	203,613,003	50,181,638	50,305,403
-住宅以外	55,256,800	51,883,255	17,370,403	16,911,820
固定資産の購入(不動産を除く)	2,661,908	2,853,631	1,360,375	1,577,953
個人	13,880,538	13,224,084	3,302,376	3,219,500
クレジットカード	12,791,724	12,937,078	7,990,327	8,123,222
耐久消費財の購入	2,675	2,826	1,258	1,716
建設	15,610,079	14,940,052	8,359,749	8,269,601
合併・買収	3,262,071	3,110,519	3,034,904	2,925,627
運転資金	194,693,466	199,812,931	136,430,340	139,071,606
その他	47,956,207	51,188,520	39,615,765	41,038,510
貸出金及びその他の債権総額	<u>677,587,639</u>	<u>674,968,972</u>	<u>282,557,987</u>	<u>287,141,579</u>

( )貸出金及びその他の債権の満期構成は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1年以内	139,171,743	132,096,115	80,808,994	75,000,228
1年超3年以内	77,029,762	89,047,889	58,115,382	63,361,552
3年超5年以内	87,778,571	90,471,651	54,195,504	58,980,445
5年超	373,607,563	363,353,317	89,438,107	89,799,354
貸出金及びその他の債権総額	<u>677,587,639</u>	<u>674,968,972</u>	<u>282,557,987</u>	<u>287,141,579</u>

## A11.貸出金及びその他の債権(続き)

( )減損した貸出金及びその他の債権(「減損貸出金等」)の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	8,325,759	8,600,425	5,619,460	6,447,445
期中減損額	2,703,351	4,248,528	927,387	1,153,264
非減損に分類変更された金額	(317,762)	(450,019)	(71,981)	(151,202)
回収額	(785,936)	(1,399,236)	(148,637)	(420,009)
貸倒償却額	(939,420)	(2,482,735)	(256,255)	(1,385,891)
為替換算差額	(164,155)	(191,204)	(47,126)	(24,147)
2025年6月30日/2024年12月31日現在の 減損貸出金等総額	8,821,837	8,325,759	6,022,848	5,619,460
控除：ステージ3-全期間ECL (信用減損あり)	(5,012,621)	(5,094,481)	(3,705,965)	(3,666,310)
2025年6月30日/2024年12月31日現在の 減損貸出金等純額	3,809,216	3,231,278	2,316,883	1,953,150

減損貸出金等純額の割合の算出：

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2025年6月30日/2024年12月31日現在の 減損貸出金等総額	8,821,837	8,325,759	6,022,848	5,619,460
(投資口座による調達 <sup>*</sup> を除く)	8,821,837	8,325,759	6,022,848	5,619,460
控除：ステージ3-全期間ECL (信用減損あり)	(5,012,621)	(5,094,481)	(3,705,965)	(3,666,310)
減損貸出金等純額	3,809,216	3,231,278	2,316,883	1,953,150
貸出金及びその他の債権総額	677,587,639	674,968,972	282,557,987	287,141,579
控除：投資口座による調達 <sup>*</sup>	(30,791,652)	(28,981,847)	-	-
控除：償却原価で測定するその他の包 括利益を通じて公正価値で測定する貸 出金及びその他の債権に対する引当金	(10,404,335)	(10,567,101)	(5,787,258)	(5,693,302)
貸出金及びその他の債権純額	636,391,652	635,420,024	276,770,729	281,448,277
減損貸出金等純額の割合	0.60%	0.51%	0.84%	0.69%

\* 当行の完全子会社であるメイバンク・イスラミック・ベルハッドの帳簿上、2025年6月30日現在の制限のない投資口座(グループ企業間債権債務残高控除後)は30,791.7百万マレーシア・リンギット(2024年12月31日現在：28,981.8百万マレーシア・リンギット)であった。

## A11.貸出金及びその他の債権(続き)

( )経済目的別の減損貸出金等前は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
証券の購入	52,059	95,648	2,704	2,121
輸送車両の購入	631,965	548,419	89,826	77,585
不動産の購入:				
-住宅	1,381,299	1,216,436	413,334	348,471
-住宅以外	1,304,858	907,651	674,191	237,096
固定資産の購入(不動産を除く)	81,696	119,524	62,674	65,816
個人	409,933	424,282	51,860	48,952
クレジットカード	85,528	77,577	41,549	37,911
耐久消費財の購入	157	1,591	21	21
建設	330,819	396,335	123,665	123,812
運転資金	4,360,275	4,090,561	4,527,930	4,371,388
その他	183,248	447,735	35,094	306,287
減損貸出金等総額	<u>8,821,837</u>	<u>8,325,759</u>	<u>6,022,848</u>	<u>5,619,460</u>

(xi)地域別の減損貸出金等は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マレーシア	5,048,272	4,674,768	4,724,207	4,722,034
シンガポール	588,190	740,179	66,490	37,157
インドネシア	1,329,995	1,419,763	-	-
ラブアンオフショア	700,632	724,514	700,632	724,514
香港	381,388	727	381,378	716
中国	128,885	103,932	128,885	103,932
ベトナム	14,080	16,981	12,930	15,673
ブルネイ	8,079	12,319	8,079	12,319
カンボジア	350,966	355,393	-	-
フィリピン	238,455	241,188	-	-
タイ	32,648	32,880	-	-
ラオス	246	518	246	518
ミャンマー	1	2,597	1	2,597
減損貸出金等総額	<u>8,821,837</u>	<u>8,325,759</u>	<u>6,022,848</u>	<u>5,619,460</u>

## A11.貸出金及びその他の債権(続き)

(x) 貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

その他の包括利益を通じて公正価値で測定

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
2025年1月1日現在	108,959	40,849	222,406	372,214
ステージ2への移動	(937)	937	-	-
引当金の再測定純額	(980)	9,306	156,829	165,155
新たに組成又は購入した金融資産	13,223	17,554	-	30,777
認識が中止された金融資産	(4,777)	(7,927)	-	(12,704)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(19,720)	(11,354)	-	(31,074)
貸倒償却額	-	-	(71,468)	(71,468)
為替換算差額	(1,834)	(1,226)	(4,127)	(7,187)
2025年6月30日現在	<u>93,934</u>	<u>48,139</u>	<u>303,640</u>	<u>445,713</u>

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	161,078	28,426	223,441	412,945
引当金の再測定純額	(25,246)	20,190	28,951	23,895
新たに組成又は購入した金融資産	36,472	-	-	36,472
認識が中止された金融資産	(58,126)	(7,190)	(27,329)	(92,645)
為替換算差額	(5,219)	(577)	(2,657)	(8,453)
2024年12月31日現在	<u>108,959</u>	<u>40,849</u>	<u>222,406</u>	<u>372,214</u>

当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
2025年1月1日現在	109,468	15,078	222,406	346,952
ステージ2への移動	(937)	937	-	-
引当金の再測定純額	3,901	9,281	149,996	163,178
新たに組成又は購入した金融資産	12,124	17,554	-	29,678
認識が中止された金融資産	(4,777)	(7,927)	-	(12,704)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(18,906)	(4,102)	-	(23,008)
貸倒償却額	-	-	(71,468)	(71,468)
為替換算差額	(1,819)	(1,211)	(4,127)	(7,157)
2025年6月30日現在	<u>99,054</u>	<u>29,610</u>	<u>296,807</u>	<u>425,471</u>

## A11. 貸出金及びその他の債権(続き)

(x) 貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

## その他の包括利益を通じて公正価値で測定(続き)

当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	155,617	15,040	223,441	394,098
引当金の再測定純額	(25,871)	7,804	28,951	10,884
新たに組成又は購入した金融資産	39,403	-	-	39,403
認識が中止された金融資産	(54,461)	(7,202)	(27,329)	(88,992)
為替換算差額	(5,220)	(564)	(2,657)	(8,441)
2024年12月31日現在	109,468	15,078	222,406	346,952

## 償却原価で測定

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
2025年1月1日現在	1,874,360	3,448,452	4,872,075	10,194,887
ステージ1への移動	283,325	(267,180)	(16,145)	-
ステージ2への移動	(85,796)	159,645	(73,849)	-
ステージ3への移動	(17,478)	(263,803)	281,281	-
引当金の再測定純額	(45,769)	506,030	743,136	1,203,397
新たに組成又は購入した金融資産	316,555	122,361	-	438,916
認識が中止された金融資産	(244,885)	(144,613)	(89,945)	(479,443)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(214,574)	(145,767)	(37,660)	(398,001)
貸倒償却額	-	-	(867,954)	(867,954)
為替換算差額	(17,430)	(13,792)	(101,958)	(133,180)
2025年6月30日現在	1,848,308	3,401,333	4,708,981	9,958,622

当行グループ	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	2,018,494	3,286,439	5,023,310	10,328,243
ステージ1への移動	335,162	(311,382)	(23,780)	-
ステージ2への移動	(111,935)	187,894	(75,959)	-
ステージ3への移動	(73,659)	(247,346)	321,005	-
引当金の再測定純額	(343,907)	587,762	2,743,736	2,987,591
新たに組成又は購入した金融資産	637,915	269,379	-	907,294
認識が中止された金融資産	(489,473)	(249,480)	(493,272)	(1,232,225)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(46,881)	(20,883)	1,696	(66,068)
貸倒償却額	-	-	(2,482,735)	(2,482,735)
為替換算差額	(51,356)	(53,931)	(141,926)	(247,213)
2024年12月31日現在	1,874,360	3,448,452	4,872,075	10,194,887

## A11.貸出金及びその他の債権(続き)

(x) 貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。(続き)

償却原価で測定(続き)	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
2025年1月1日現在	902,507	999,939	3,443,904	5,346,350
ステージ1への移動	80,175	(76,191)	(3,984)	-
ステージ2への移動	(22,550)	43,371	(20,821)	-
ステージ3への移動	(2,310)	(58,977)	61,287	-
引当金の再測定純額	22,925	275,463	164,254	462,642
新たに組成又は購入した金融資産	123,061	36,105	-	159,166
認識が中止された金融資産	(123,018)	(39,403)	(18,574)	(180,995)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(152,162)	(54,002)	(7,983)	(214,147)
貸倒償却額	-	-	(184,789)	(184,789)
為替換算差額	(1,668)	(636)	(24,136)	(26,440)
2025年6月30日現在	826,960	1,125,669	3,409,158	5,361,787

当行	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	908,460	1,201,148	4,007,763	6,117,371
ステージ1への移動	92,883	(78,158)	(14,725)	-
ステージ2への移動	(23,553)	55,513	(31,960)	-
ステージ3への移動	(43,771)	(118,114)	161,885	-
引当金の再測定純額	26,420	(79,685)	1,098,245	1,044,980
新たに組成又は購入した金融資産	245,741	94,585	-	340,326
認識が中止された金融資産	(264,532)	(62,031)	(349,048)	(675,611)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(22,123)	(1,273)	(29)	(23,425)
貸倒償却額	-	-	(1,385,891)	(1,385,891)
為替換算差額	(17,018)	(12,046)	(42,336)	(71,400)
2024年12月31日現在	902,507	999,939	3,443,904	5,346,350

## A12. 保険契約/タカフル証書の資産/負債及び再保険契約/再タカフル証書の資産/負債

	当行グループ	
	2025年	2024年
	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
保険契約資産/タカフル証書資産	116,363	75,199
保険契約負債/タカフル証書負債	(46,963,790)	(46,102,335)
保険契約負債/タカフル証書負債、純額	( ) (46,847,427)	(46,027,136)
再保険契約資産/再タカフル証書資産	5,570,398	5,910,059
再保険契約負債/再タカフル証書負債	(52,272)	(27,063)
再保険契約資産/再タカフル証書資産、純額	( ) 5,518,126	5,882,996

## ( ) 保険契約/タカフル証書

	当行グループ	
	2025年	2024年
	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
残存カバー	(34,476,496)	(32,712,181)
- 損失要素以外	(33,413,098)	(31,513,382)
- 損失要素	(1,063,398)	(1,198,799)
発生保険金	(12,370,931)	(13,314,955)
	(46,847,427)	(46,027,136)

## ( ) 再保険契約/再タカフル証書

	当行グループ	
	2025年	2024年
	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
残存カバー	1,524,673	1,691,554
- 損失要素以外	1,443,703	1,589,726
- 損失要素	80,970	101,828
発生保険金の回収可能額	3,993,453	4,191,442
	5,518,126	5,882,996

## A13. その他の資産

	当行グループ		当行	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日	12月31日	6月30日	12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
その他の債務者、減損損失引当金控除後	15,912,936	11,365,023	11,928,248	9,110,623
ブローカー及び顧客からの未収金	6,616,258	2,083,055	-	-
前払金及び保証金	1,231,787	1,095,128	263,163	231,694
未収還付税	409,793	562,500	32,434	81,613
差押不動産	350,276	380,318	11,930	-
	24,521,050	15,486,024	12,235,775	9,423,930

## A14. 顧客預金

## (i) 預金種類別

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
定期預金及び譲渡性預金商品				
- 1年以内	362,474,828	359,786,179	166,455,897	170,287,990
- 1年超	6,646,755	4,124,887	1,865,770	1,199,284
	<u>369,121,583</u>	<u>363,911,066</u>	<u>168,321,667</u>	<u>171,487,274</u>
市場金利連動型預金	92,564,960	103,518,983	26,674,082	29,566,090
貯蓄預金	103,183,585	96,386,543	33,177,098	32,803,883
要求払預金	154,067,055	149,098,867	81,113,291	76,751,739
	<u>718,937,183</u>	<u>712,915,459</u>	<u>309,286,138</u>	<u>310,608,986</u>

## ( ) 顧客種類別

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
事業会社	325,327,407	325,086,856	169,613,453	174,630,839
個人	280,160,708	275,588,994	84,770,118	84,635,236
政府及び特殊法人	59,989,185	52,691,775	27,361,847	19,578,968
その他	53,459,883	59,547,834	27,540,720	31,763,943
	<u>718,937,183</u>	<u>712,915,459</u>	<u>309,286,138</u>	<u>310,608,986</u>

## ( ) 定期預金及び譲渡性預金商品の満期構成は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
6カ月以内	295,227,648	296,594,038	136,511,879	142,587,146
6カ月超1年以内	67,247,180	63,192,141	29,944,018	27,700,844
1年超3年以内	5,823,588	3,530,590	1,277,466	640,686
3年超5年以内	279,655	89,151	44,793	53,452
5年超	543,512	505,146	543,511	505,146
	<u>369,121,583</u>	<u>363,911,066</u>	<u>168,321,667</u>	<u>171,487,274</u>

## A15.金融機関預り金

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
認可銀行	45,192,316	44,509,804	80,823,818	75,107,282
認可金融会社	1,887,409	861,295	1,887,409	861,295
認可投資銀行	919,912	583,092	919,911	583,092
その他の金融機関	1,229,678	1,097,029	566,462	447,555
	<u>49,229,315</u>	<u>47,051,220</u>	<u>84,197,600</u>	<u>76,999,224</u>

金融機関からの預り金及び満期に関する情報は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
1年以内	48,245,256	40,997,427	83,844,945	71,537,983
1年超	984,059	6,053,793	352,655	5,461,241
	<u>49,229,315</u>	<u>47,051,220</u>	<u>84,197,600</u>	<u>76,999,224</u>

## A16.純損益を通じて公正価値で測定する(「FVTPL」)金融負債

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
仕組預金	<u>4,342,773</u>	4,846,081	<u>319,992</u>	331,669
借入金				
無担保				
メディアム・ターム・ノート				
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-米ドル	<u>6,755,895</u>	7,097,373	<u>6,755,895</u>	7,097,373
	<u>6,755,895</u>	7,097,373	<u>6,755,895</u>	7,097,373
FVTPL金融負債合計	<u>11,098,668</u>	11,943,454	<u>7,075,887</u>	7,429,042

当行グループ及び当行のFVTPLに指定された仕組預金の契約上の帳簿価額は、2025年6月30日現在、それぞれ4,299,266,000マレーシア・リンギット(2024年12月31日現在:4,893,934,000マレーシア・リンギット)及び320,054,000マレーシア・リンギット(2024年12月31日現在:333,757,000マレーシア・リンギット)であった一方で、当行グループ及び当行のFVTPLに指定された借入金の契約上の帳簿価額は、2025年6月30日現在、14,188,673,000マレーシア・リンギット(2024年12月31日現在:14,650,722,000マレーシア・リンギット)であった。自己の信用リスクの変動に起因する、FVTPL金融負債の公正価値の変動は軽微である。

## A17. 借入金、劣後債務及び資本性証券

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>( )借入金</b>				
有担保				
(a)借入金				
-返済期限が1年未満のもの				
通貨:				
-米ドル				
-インドネシア・ルピア	451,422	478,183	451,422	478,183
	1,103,721	1,163,847	-	-
	<u>1,555,143</u>	<u>1,642,030</u>	<u>451,422</u>	<u>478,183</u>
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-ユーロ	2,512,534	2,406,835	-	-
-インドネシア・ルピア	1,172,218	1,082,062	-	-
	<u>3,684,752</u>	<u>3,488,897</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
有担保借入金合計	<u>5,239,895</u>	<u>5,130,927</u>	<u>451,422</u>	<u>478,183</u>
無担保				
(a)借入金				
-返済期限が1年未満のもの				
通貨:				
-米ドル	2,030,442	3,724,971	34,928	36,253
-人民元	591,157	613,045	591,157	613,045
-シンガポール・ドル	721,015	1,485,811	391,563	384,457
-タイ・バーツ	872,163	1,372,139	-	-
-香港ドル	16,068	52,610	-	-
-インドネシア・ルピア	645,965	93,541	-	-
-ベトナム・ドン	48,727	-	-	-
-日本円	397,387	1,030,845	-	-
-マレーシア・リンギット(注記(a))	1,809,252	186,200	1,809,252	186,200
	<u>7,132,176</u>	<u>8,559,162</u>	<u>2,826,900</u>	<u>1,219,955</u>
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-米ドル	421,461	445,349	-	-
-インドネシア・ルピア	261,066	276,374	-	-
-人民元	1,177,153	1,229,388	1,177,153	1,229,388
-マレーシア・リンギット(注記(a))	848,740	2,570,170	848,740	2,570,170
	<u>2,708,420</u>	<u>4,521,281</u>	<u>2,025,893</u>	<u>3,799,558</u>

(注記(a)) : 借入金には、COVID-19のパンデミックに対応するための政府支援策の一環として、市中金利よりも低率の中小企業向け融資に充てるために、政府融資制度に基づいて当行グループ及び当行が受領した金額のうち、期間6年で2026年6月17日を期限としたものが1,748,416,000マレーシア・リンギット(2024年12月31日現在: 1,722,063,000マレーシア・リンギット)、期間6年で2026年10月6日を期限としたものが42,029,000マレーシア・リンギット(2024年12月31日現在: 41,395,000マレーシア・リンギット)含まれている。この政府制度による資金調達は、中小企業向けの優遇利率での貸出と、COVID-19関連の救済措置を目的としたものである。

## A17.借入金、劣後債務及び資本性証券(続き)

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
( )借入金(続き)				
無担保(続き)				
(b)ミディアム・ターム・ノート				
-返済期限が1年未満のもの				
通貨:				
-米ドル	538,082	-	538,082	-
-香港ドル	765,209	513,413	765,209	513,413
-日本円	-	1,160,965	-	1,160,965
-オフショア人民元	123,241	1,022,775	123,241	1,022,775
	<u>1,426,532</u>	<u>2,697,153</u>	<u>1,426,532</u>	<u>2,697,153</u>
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-米ドル	4,074,179	4,894,679	4,074,179	4,894,679
-香港ドル	836,976	751,078	836,976	751,078
-日本円	1,136,016	1,109,222	1,136,016	1,109,222
-豪ドル	362,340	363,594	362,340	363,594
-オフショア人民元	130,248	121,632	130,248	121,632
-マレーシア・リングgit	120,185	111,373	120,185	111,373
	<u>6,659,944</u>	<u>7,351,578</u>	<u>6,659,944</u>	<u>7,351,578</u>
無担保借入金合計	<u>17,927,072</u>	<u>23,129,174</u>	<u>12,939,269</u>	<u>15,068,244</u>
借入金合計	<u>23,166,967</u>	<u>28,260,101</u>	<u>13,390,691</u>	<u>15,546,427</u>

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
( )劣後債務				
無担保				
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-マレーシア・リングgit	11,908,514	11,157,808	11,594,213	10,843,439
	<u>11,908,514</u>	<u>11,157,808</u>	<u>11,594,213</u>	<u>10,843,439</u>

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit	千マレーシア・ リングgit
( )資本性証券				
無担保				
-返済期限が1年超のもの				
通貨:				
-マレーシア・リングgit	1,576,929	1,576,770	1,576,929	1,576,770
	<u>1,576,929</u>	<u>1,576,770</u>	<u>1,576,929</u>	<u>1,576,770</u>

## A18. その他の負債

注記	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
ブローカー及び顧客に対する債務 預り金、その他の債権者に対する 債務及び未払費用	10,285,566	4,595,057	-	-
確定給付年金制度	18,293,810	19,955,057	16,566,655	12,454,015
コミットメント及び偶発事象に対する 引当金	518,069	530,427	-	-
ローン・コミットメント及び金融保証 契約に対する減損損失引当金 ( )	46,690	53,976	19,651	19,176
リース負債	550,209	397,797	199,244	229,514
仕組預金	2,033,865	1,316,862	1,288,126	464,118
	885,279	658,803	610,825	526,155
	<u>32,613,488</u>	<u>27,507,979</u>	<u>18,684,501</u>	<u>13,692,978</u>

( ) ローン・コミットメント及び金融保証契約に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

当行グループ	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計 千マレーシア・ リンギット
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年 6月30日現在				
2025年 1月 1日現在	167,452	99,546	130,799	397,797
ステージ 1 への移動	3,315	(3,313)	(2)	-
ステージ 2 への移動	(7,731)	7,954	(223)	-
ステージ 3 への移動	(99)	(312)	411	-
引当金の再測定純額	(16,527)	(893)	240,740	223,320
新たに組成又は購入した信用エク スポージャー	46,205	15,180	-	61,385
認識が中止された信用エクスポ ージャー	(44,981)	(8,804)	(67,458)	(121,243)
モデル/リスク・パラメーターの変動 為替換算差額	(3,082)	(172)	6	(3,248)
	(12,375)	(2,671)	7,244	(7,802)
2025年 6月30日現在	<u>132,177</u>	<u>106,515</u>	<u>311,517</u>	<u>550,209</u>

当行グループ	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計 千マレーシア・ リンギット
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年 1月 1日現在	139,916	98,486	107,041	345,443
ステージ 1 への移動	6,015	(5,920)	(95)	-
ステージ 2 への移動	(1,819)	1,821	(2)	-
ステージ 3 への移動	(101)	(84)	185	-
引当金の再測定純額	4,607	8,057	105,518	118,182
新たに組成又は購入した信用エク スポージャー	101,616	18,068	-	119,684
認識が中止された信用エクスポ ージャー	(73,580)	(16,472)	(77,669)	(167,721)
モデル/リスク・パラメーターの変動 為替換算差額	(3,738)	(196)	(2,704)	(6,638)
	(5,464)	(4,214)	(1,475)	(11,153)
2024年12月31日現在	<u>167,452</u>	<u>99,546</u>	<u>130,799</u>	<u>397,797</u>

## A18. その他の負債（続き）

（ ）ローン・コミットメント及び金融保証契約に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。（続き）

当行	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2025年 6月30日現在				
2025年 1月 1日現在	71,192	84,267	74,055	229,514
ステージ 1 への移動	1,041	(1,041)	-	-
ステージ 2 への移動	(2,516)	2,739	(223)	-
ステージ 3 への移動	-	(10)	10	-
引当金の再測定純額	(1,629)	(891)	(9,783)	(12,303)
新たに組成又は購入した信用エクスポージャー	24,484	10,316	-	34,800
認識が中止された信用エクスポージャー	(29,766)	(4,739)	(13,649)	(48,154)
モデル/リスク・パラメーターの変動	(187)	(1)	-	(188)
為替換算差額	(9,243)	(2,457)	7,275	(4,425)
2025年 6月30日現在	<u>53,376</u>	<u>88,183</u>	<u>57,685</u>	<u>199,244</u>
当行	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2024年12月31日現在				
2024年 1月 1日現在	70,961	82,971	35,157	189,089
ステージ 1 への移動	875	(875)	-	-
ステージ 2 への移動	(750)	750	-	-
ステージ 3 への移動	-	(15)	15	-
引当金の再測定純額	(232)	3,743	51,801	55,312
新たに組成又は購入した信用エクスポージャー	49,558	10,149	-	59,707
認識が中止された信用エクスポージャー	(46,933)	(8,547)	(11,567)	(67,047)
モデル/リスク・パラメーターの変動	8	-	-	8
為替換算差額	(2,295)	(3,909)	(1,351)	(7,555)
2024年12月31日現在	<u>71,192</u>	<u>84,267</u>	<u>74,055</u>	<u>229,514</u>

[次へ](#)

## A19. その他の準備金

その他の準備金の内訳及び変動は以下の通りである。

	<=====分配不能部分=====>					
	資本準備金 千マレーシ ア・ リンギット	再評価準備金 千マレーシ ア・ リンギット	確定給付準備金 千マレーシ ア・ リンギット	ヘッジ準備金 千マレーシ ア・ リンギット	保険準備金 千マレーシ ア・ リンギット	その他の準備金 合計 千マレーシ ア・ リンギット
<b>当行グループ</b>						
2025年1月1日現在	12,837	(2,688)	115,055	(379,874)	(196,162)	(450,832)
その他の包括(損失)/利益	(243)	-	4,342	3,295	(82,397)	(75,003)
確定給付制度の数理計算上の利得	-	-	4,342	-	-	4,342
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	3,295	-	3,295
保険事業による金融投資に係る純損益	-	-	-	-	(82,397)	(82,397)
資本準備金に係る正味損失	(243)	-	-	-	-	(243)
<b>当期包括(損失)/利益合計</b>	(243)	-	4,342	3,295	(82,397)	(75,003)
2025年6月30日現在	12,594	(2,688)	119,397	(376,579)	(278,559)	(525,835)
	<=====分配不能部分=====>					
	資本準備金 千マレーシ ア・ リンギット	再評価準備金 千マレーシ ア・ リンギット	確定給付準備金 千マレーシ ア・ リンギット	ヘッジ準備金 千マレーシ ア・ リンギット	保険準備金 千マレーシ ア・ リンギット	その他の準備金 合計 千マレーシ ア・ リンギット
<b>当行グループ</b>						
2024年1月1日現在	14,247	(2,688)	101,013	(326,812)	(121,802)	(336,042)
その他の包括損失益	(2,091)	-	(6,237)	(13,418)	(71,961)	(93,707)
確定給付制度の数理計算上の損失	-	-	(6,237)	-	-	(6,237)
公正価値ヘッジに係るヘッジ費用	-	-	-	(13,418)	-	(13,418)
保険事業による金融投資に係る純損益	-	-	-	-	(71,961)	(71,961)
資本準備金に係る正味損失	(2,091)	-	-	-	-	(2,091)
<b>当期包括損失合計</b>	(2,091)	-	(6,237)	(13,418)	(71,961)	(93,707)
2024年6月30日現在	12,156	(2,688)	94,776	(340,230)	(193,763)	(429,749)

[次へ](#)

## A20. 受取利息

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>				
貸出金及びその他の債権	5,091,267	5,694,958	10,375,674	11,317,443
コールローン及び金融機関預け金	362,668	338,478	748,244	685,485
売戻条件付買入金融資産	119,144	247,490	283,702	484,544
FVTPL金融資産	245,398	275,042	491,446	574,652
FVOCI金融投資	1,110,018	1,177,096	2,242,452	2,377,501
償却原価で測定する金融投資	574,767	570,142	1,108,436	1,146,395
	<u>7,503,262</u>	<u>8,303,206</u>	<u>15,249,954</u>	<u>16,586,020</u>
ディスカウントに係る増価/(プレミアムの償却)、純額	2,658	7,938	(4,020)	2,989
	<u>7,505,920</u>	<u>8,311,144</u>	<u>15,245,934</u>	<u>16,589,009</u>

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行</b>				
貸出金及びその他の債権	3,225,952	3,716,609	6,587,227	7,412,189
コールローン及び金融機関預け金	519,805	472,720	1,052,309	980,806
売戻条件付買入金融資産	134,845	236,886	311,474	444,075
FVTPL金融資産	47,129	80,016	102,339	176,935
FVOCI金融投資	700,235	768,585	1,404,288	1,559,329
償却原価で測定する金融投資	463,663	445,097	892,272	882,527
	<u>5,091,629</u>	<u>5,719,913</u>	<u>10,349,909</u>	<u>11,455,861</u>
ディスカウントに係る増価、純額	73,761	88,235	137,073	176,103
	<u>5,165,390</u>	<u>5,808,148</u>	<u>10,486,982</u>	<u>11,631,964</u>

2025年6月30日に終了した中間会計期間の受取利息に含まれる減損資産に係る利息は、当行グループにおいては、約132,343,660マレーシア・リンギット(2024年6月30日に終了した期間:130,208,433マレーシア・リンギット)であり、当行においては、約52,099,863マレーシア・リンギット(2024年6月30日に終了した期間:55,801,017マレーシア・リンギット)であった。

## A21. 支払利息

当行グループ	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
金融機関預り金	471,200	624,705	951,889	1,223,267
顧客預金	2,974,187	3,300,637	6,087,034	6,658,040
買戻条件付売渡金融資産に関する債務	267,613	306,633	545,042	624,120
借入金	251,813	405,352	521,787	797,259
劣後債務	118,439	117,650	234,558	233,129
資本性証券	16,142	28,843	32,108	57,687
仕組預金	15,021	8,238	28,700	15,579
FVTPL金融負債	218,992	326,689	450,081	633,444
	<u>4,333,407</u>	<u>5,118,747</u>	<u>8,851,199</u>	<u>10,242,525</u>

当行	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
金融機関預り金	755,926	781,241	1,489,785	1,545,218
顧客預金	1,880,214	2,232,290	3,848,093	4,466,657
買戻条件付売渡金融資産に関する債務	333,126	440,734	726,437	925,356
借入金	140,145	248,814	286,183	494,889
劣後債務	100,625	97,915	197,572	193,503
資本性証券	16,142	28,843	32,108	57,687
仕組預金	11,101	6,351	22,312	12,161
FVTPL金融負債	192,736	244,161	390,610	486,719
	<u>3,430,015</u>	<u>4,080,349</u>	<u>6,993,100</u>	<u>8,182,190</u>

## A22. 保険/タカフル業務に係る損益

当行グループ	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
保険/タカフル業務に係る収益	2,191,262	1,824,761	4,400,184	4,179,459
保険/タカフル業務に係る費用	(1,366,641)	(920,610)	(2,714,800)	(3,225,434)
保有再保険契約/再タカフル証書からの正味費用	(430,092)	(436,409)	(819,456)	(304,172)
	<u>394,529</u>	<u>467,742</u>	<u>865,928</u>	<u>649,853</u>

## A23. 子会社及び関連会社からの配当金

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
受取配当金総額:				
子会社	1,155,072	866,148	3,731,564	2,094,909
関連会社	744	-	744	-
	<u>1,155,816</u>	<u>866,148</u>	<u>3,732,308</u>	<u>2,094,909</u>

## A24. その他の営業収益

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行グループ				
(a) 手数料収益:				
コミッション	303,530	340,441	654,860	677,273
サービス料及び手数料	503,291	455,041	937,220	911,368
引受手数料	14,959	5,675	31,379	29,416
仲介業務収益	66,625	84,063	145,317	163,611
貸出金及びその他の債権に係る手数料	69,811	55,288	128,536	105,799
	<u>958,216</u>	<u>940,508</u>	<u>1,897,312</u>	<u>1,887,467</u>
(b) 投資収益:				
FVTPL金融資産の処分に係る正味利得	76,278	211,930	155,538	413,190
FVOCI金融投資の処分に係る正味利得	533,442	85,179	737,265	334,011
関連会社持分の清算/希薄化に係る正味損失	(1)	-	(270)	-
みなし支配ストラクチャード・エンティ ティの処分/変更に係る正味(損失)/利得	(1,178)	(2,192)	4,781	(2,192)
	<u>608,541</u>	<u>294,917</u>	<u>897,314</u>	<u>745,009</u>
(c) 受取配当総額:				
金融投資ポートフォリオ	98,707	84,229	154,281	131,389
(d) 再評価に係る未実現利得/(損失):				
当初認識時にFVTPLに指定された金融資産	165,944	(1,223)	231,204	135,231
FVTPL金融投資	425,093	291,745	(340,518)	1,052,866
FVTPL金融負債	252,023	457,057	(122,598)	1,452,603
デリバティブ	(567,914)	(217,137)	248,074	(1,362,898)
	<u>275,146</u>	<u>530,442</u>	<u>16,162</u>	<u>1,277,802</u>
(e) その他の収益:				
正味外国為替換算益	304,140	412,014	1,218,772	827,756
デリバティブに係る実現利得/(損失)	392,655	(113,435)	476,129	16,806
賃料収入	12,931	15,277	27,385	29,452
有形固定資産処分益	178	2,920	729	3,197
差押資産処分(損)/益	(5,245)	(2,371)	9,568	1,446
投資不動産に係る公正価値調整	(33)	(35)	(209)	(72)
その他	33,686	79,209	81,319	191,748
	<u>738,312</u>	<u>393,579</u>	<u>1,813,693</u>	<u>1,070,333</u>
その他の営業収益合計	<u>2,678,922</u>	<u>2,243,675</u>	<u>4,778,762</u>	<u>5,112,000</u>

## A24. その他の営業収益（続き）

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行</b>				
(a) 手数料収益:				
コミッション	244,573	242,660	505,251	485,833
サービス料及び手数料	241,841	246,754	472,702	510,271
引受手数料	564	1,914	12,442	3,981
仲介業務収益	473	289	892	563
貸出金及びその他の債権に係る手数料	53,976	44,290	95,459	91,453
	<u>541,427</u>	<u>535,907</u>	<u>1,086,746</u>	<u>1,092,101</u>
(b) 投資収益:				
FVTPL金融資産の処分に係る正味利得	176,070	53,442	281,247	163,298
FVOCI金融投資の処分に係る正味利得	508,680	157,004	700,946	413,382
みなし支配ストラクチャード・エンティ ティのストラクチャー処分/変更に係る 正味(損失)/利得	(180)	(1,747)	1,667	(1,747)
	<u>684,570</u>	<u>208,699</u>	<u>983,860</u>	<u>574,933</u>
(c) 受取配当総額:				
金融投資ポートフォリオ	4,930	3,992	6,130	3,992
(d) 再評価に係る未実現利得/(損失):				
FVTPL金融投資	98,944	(26,002)	(127,450)	402,563
FVTPL金融負債	252,023	457,057	(122,598)	1,452,603
デリバティブ	(411,355)	(144,573)	272,823	(1,312,702)
	<u>(60,388)</u>	<u>286,482</u>	<u>22,775</u>	<u>542,464</u>
(e) その他の収益:				
正味外国為替換算益	291,220	364,168	1,143,866	778,465
デリバティブに係る実現益/(損)	215,941	(171,516)	232,709	(43,228)
賃料収入	16,084	16,303	34,275	32,886
有形固定資産処分(損)/益	(132)	69	203	162
差押資産処分益	-	-	-	5,877
その他	51,960	51,013	103,075	101,903
	<u>575,073</u>	<u>260,037</u>	<u>1,514,128</u>	<u>876,065</u>
その他の営業収益合計	<u>1,745,612</u>	<u>1,295,117</u>	<u>3,613,639</u>	<u>3,089,555</u>

## A25. 保険/タカフル事業による金融/投資に係る純損益

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>				
発行済保険契約/タカフル証書に係る金融費 用	803,355	774,630	995,272	1,486,166
保有再保険契約/再タカフル証書に係る金融 収益	(31,377)	(85,010)	(77,638)	(78,974)
<b>保険/タカフル事業による金融/投資に係る純 損益</b>	<u>771,978</u>	<u>689,620</u>	<u>917,634</u>	<u>1,407,192</u>

## A26.一般管理費

当行グループ	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
(a)人件費				
給料手当及び賞与	1,676,914	1,539,121	3,355,585	3,178,783
社会保険費用	15,270	14,863	30,819	29,203
退職費用	208,437	177,071	411,231	374,551
ESGP費用	27,012	19,322	53,811	30,232
その他人件費関連費用	324,552	299,477	600,020	600,136
	<u>2,252,185</u>	<u>2,049,854</u>	<u>4,451,466</u>	<u>4,212,905</u>
(b)設備費				
有形固定資産の減価償却費	77,192	81,880	152,336	162,136
使用権資産の減価償却費	123,867	129,561	247,558	263,010
無形資産の償却費	61,980	64,282	124,748	125,452
土地及び建物の賃借料	4,113	4,001	7,463	10,526
有形固定資産の保守修繕費	43,205	46,892	93,458	91,072
IT費用	251,283	244,712	511,190	476,780
リース負債に係る金融費用	23,876	16,159	44,459	32,976
その他	3,337	5,525	8,155	9,611
	<u>588,853</u>	<u>593,012</u>	<u>1,189,367</u>	<u>1,171,563</u>
(c)マーケティング費用				
広告宣伝費	42,734	58,930	98,171	99,428
その他	116,370	95,178	232,461	190,287
	<u>159,104</u>	<u>154,108</u>	<u>330,632</u>	<u>289,715</u>
(d)管理費及び一般経費				
手数料及び仲介手数料	404,812	400,484	814,530	801,828
管理費	134,648	134,239	266,972	276,504
一般経費	240,111	254,667	443,387	488,837
その他	5,336	7,123	31,640	9,613
	<u>784,907</u>	<u>796,513</u>	<u>1,556,529</u>	<u>1,576,782</u>
一般管理費合計	<u>3,785,049</u>	<u>3,593,487</u>	<u>7,527,994</u>	<u>7,250,965</u>
コスト・インカム・レシオ(「CIR」) <sup>1</sup>	<u>49.3%</u>	<u>48.9%</u>	<u>48.9%</u>	<u>48.6%</u>

## A26. 一般管理費（続き）

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行</b>				
(a) 人件費				
給料手当及び賞与	953,097	831,923	1,853,965	1,766,489
社会保険費用	8,465	7,288	17,130	14,924
退職費用	147,280	123,116	287,005	264,350
ESGP費用	16,274	9,341	32,482	14,954
その他人件費関連費用	171,917	169,921	307,415	350,351
	<u>1,297,033</u>	<u>1,141,589</u>	<u>2,497,997</u>	<u>2,411,068</u>
(b) 設備費				
有形固定資産の減価償却費	17,404	17,916	34,820	36,806
使用権資産の減価償却費	28,005	29,211	56,581	58,099
無形資産の償却費	20,465	18,815	40,623	36,776
土地及び建物の賃借料	1,618	1,943	3,225	4,220
有形固定資産の保守修繕費	27,764	25,663	58,565	53,159
IT費用	425,472	366,955	793,038	738,750
リース負債に係る金融費用	12,815	3,922	22,857	8,190
その他	3,591	3,917	7,706	8,064
	<u>537,134</u>	<u>468,342</u>	<u>1,017,415</u>	<u>944,064</u>
(c) マーケティング費用				
広告宣伝費	23,843	27,581	43,708	44,877
その他	87,038	71,596	175,056	134,937
	<u>110,881</u>	<u>99,177</u>	<u>218,764</u>	<u>179,814</u>
(d) 管理費及び一般経費				
手数料及び仲介手数料	278,731	286,069	568,741	591,151
管理費	64,444	55,145	115,183	118,920
一般経費	100,008	97,466	177,436	200,299
その他	291	1,230	3,869	2,924
	<u>443,474</u>	<u>439,910</u>	<u>865,229</u>	<u>913,294</u>
(e) 子会社に対する一般管理費の配賦額、純額	<u>(508,748)</u>	<u>(513,416)</u>	<u>(1,044,389)</u>	<u>(1,067,818)</u>
一般管理費合計	<u>1,879,774</u>	<u>1,635,602</u>	<u>3,555,016</u>	<u>3,380,422</u>
<b>コスト・インカム・レシオ(「CIR」)<sup>1</sup></b>	<u>40.5%</u>	<u>42.1%</u>	<u>32.8%</u>	<u>39.2%</u>

<sup>1</sup> コスト・インカム・レシオ(「CIR」)は純営業収益に対する総費用で算出される。収益は損益計算書上に開示されている純営業収益である。

## A27.貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>				
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引 当金(戻入)/繰入:				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(88,952)	(8,885)	(219,312)	63,304
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、 純額	219,144	(18,917)	350,901	204,426
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、 純額	467,989	737,338	945,648	1,076,519
不良債権償却額	26,456	5,939	51,680	31,508
不良債権回収額	(205,885)	(335,026)	(325,262)	(526,669)
その他の債権に対する減損損失引当金繰入/ (戻入)	4,647	830	3,899	(35)
	<u>423,399</u>	<u>381,279</u>	<u>807,554</u>	<u>849,053</u>

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年	2024年	2025年	2024年
	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行</b>				
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引 当金(戻入)/繰入:				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(60,667)	(81,451)	(143,950)	(130,212)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、 純額	136,583	4,996	237,654	104,866
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、 純額	73,463	178,863	264,261	201,981
不良債権償却額	19,304	(201)	37,840	15,026
不良債権回収額	(123,391)	(243,637)	(178,132)	(345,521)
その他の債権に対する減損損失引当金繰入/ (戻入)	2,133	398	1,063	(536)
	<u>47,425</u>	<u>(141,032)</u>	<u>218,736</u>	<u>(154,396)</u>

## A28.金融あに対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(1,823)	(13,675)	3,954	477
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	4,248	3,416	1,884	1,398
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	-	(461)	-	(461)
純額	<u>2,425</u>	<u>(10,720)</u>	<u>5,838</u>	<u>1,414</u>
償却原価で測定する金融投資				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	14,538	(6,952)	13,945	(3,402)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	10,008	-	8,278	57,300
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	16,197	25,678	37,172	23,582
純額	<u>40,743</u>	<u>18,726</u>	<u>59,395</u>	<u>77,480</u>
	<u>43,168</u>	<u>8,006</u>	<u>65,233</u>	<u>78,894</u>
<b>当行</b>				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	630	(10,911)	1,490	2,498
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	3,925	1,785	2,416	1,785
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	-	(461)	-	(461)
純額	<u>4,555</u>	<u>(9,587)</u>	<u>3,906</u>	<u>3,822</u>
償却原価で測定する金融投資				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	3,331	(3,817)	5,237	(3,786)
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、純額	9,904	-	9,399	-
純額	<u>13,235</u>	<u>(3,817)</u>	<u>14,636</u>	<u>(3,786)</u>
	<u>17,790</u>	<u>(13,404)</u>	<u>18,542</u>	<u>36</u>

## A29. その他の金融資産及び子会社への投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リングgit	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リングgit	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リングgit	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リングgit
<b>当行グループ</b>				
現金及び短期資金				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	3,143	(9,907)	5,497	(6,465)
純額	<u>3,143</u>	<u>(9,907)</u>	<u>5,497</u>	<u>(6,465)</u>
金融機関預け金				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	2,118	(4,178)	509	(3,535)
純額	<u>2,118</u>	<u>(4,178)</u>	<u>509</u>	<u>(3,535)</u>
売戻条件付買入金融資産				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(58)	2,982	(683)	625
純額	<u>(58)</u>	<u>2,982</u>	<u>(683)</u>	<u>625</u>
保険/再保険契約及びタカフル/再タカフル証 書資産				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(592)	(2,464)	(568)	(4,474)
純額	<u>(592)</u>	<u>(2,464)</u>	<u>(568)</u>	<u>(4,474)</u>
その他の資産				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(436)	3,030	9,829	3,829
-ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)、 純額	32	(22)	20	3
-ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、 純額	4,434	1,007	14,931	6,153
純額	<u>4,030</u>	<u>4,015</u>	<u>24,780</u>	<u>9,985</u>
中央銀行への法定預け金				
-ステージ1-12カ月ECL、純額	(607)	101	(1,343)	18
純額	<u>(607)</u>	<u>101</u>	<u>(1,343)</u>	<u>18</u>
	<u><b>8,034</b></u>	<u><b>(9,451)</b></u>	<u><b>28,192</b></u>	<u><b>(3,846)</b></u>

## A29. その他の金融資産及び子会社への投資に対する減損損失引当金繰入/(戻入)、純額(続き)

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
当行				
(a) その他の金融資産				
現金及び短期資金				
- ステージ1-12カ月ECL、純額	3,914	(2,802)	3,258	840
純額	<u>3,914</u>	<u>(2,802)</u>	<u>3,258</u>	<u>840</u>
金融機関預け金				
- ステージ1-12カ月ECL、純額	1,576	(119)	301	1,533
純額	<u>1,576</u>	<u>(119)</u>	<u>301</u>	<u>1,533</u>
売戻条件付買入金融資産				
- ステージ1-12カ月ECL、純額	(353)	(2,028)	(464)	731
純額	<u>(353)</u>	<u>(2,028)</u>	<u>(464)</u>	<u>731</u>
その他の資産				
- ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)、純額	4,248	929	15,028	2,414
純額	<u>4,248</u>	<u>929</u>	<u>15,028</u>	<u>2,414</u>
(b) 子会社への投資				
子会社への投資に係る減損	150,000	-	150,000	-
	<u>159,385</u>	<u>(4,020)</u>	<u>168,123</u>	<u>5,518</u>

## A30. セグメント情報

## 事業セグメント別状況

当行グループのオペレーティングセグメントは、グループ・地域金融サービス、グループ・グローバル・バンキング及びグループ・保険及びタカフル事業部門である。当行グループでは、当行グループの取締役会及び経営者上層部に提供される情報に基づいて、オペレーティングセグメントを決定し、公表している。

当行グループは、下記の通り、当行グループ内で提供可能なサービス及び商品に基づき、3つのオペレーティングセグメントで構成されている。

(a) グループ・地域金融サービス (「CFS」)

## ( ) リテール・バンキング部門

リテール・バンキング部門は、貯蓄預金、定期預金、送金サービス、当座預金、住宅ローンや個人ローンなどの消費者向けローン、割賦金融、ユニット・トラスト、バンカシュアランス商品、クレジットカードなど、地域の個人向けのさまざまな商品及びサービスで構成されている。

## ( ) 中小企業 (「SME」) 向け金融部門

中小企業向け金融部門は、地域の中小企業を対象として提供されているさまざまな商品及びサービスで構成されている。提供されている商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期融資、当座貸越や貿易金融などの短期融資、キャッシュ・マネジメントやカストディアン業務などの手数料ビジネスが含まれている。

## ( ) ビジネス・バンキング部門

ビジネス・バンキング部門は、地域の事業会社を対象として提供されているさまざまな商品及びサービスで構成されている。提供されている商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期融資、当座貸越や貿易金融などの短期融資、キャッシュ・マネジメントやカストディアン業務などの手数料ビジネスが含まれている。

(b) グループ・グローバル・バンキング (「GB」)

## ( ) グループ・コーポレート・アンド・コマーシャル・バンキング/グローバル・マーケッツ部門

グループ・コーポレート・アンド・コマーシャル・バンキング/グローバル・マーケッツ部門は、コーポレート・アンド・コマーシャル・バンキング事業及びグローバル・マーケッツ事業で構成されている。

コーポレート・アンド・コマーシャル・バンキング部門は、大企業から公共部門に至るまで、地域の法人顧客に向けた、さまざまな商品及びサービスで構成されている。提供している商品及びサービスには、プロジェクト・ファイナンスなどの長期融資、当座貸越や貿易金融などの短期融資、及び手数料サービスが含まれている。

グローバル・マーケッツ部門は、外国為替、マネーマーケット、デリバティブ、資本市場取引など、資金取引業務やサービスに関連したさまざまな商品及びサービスで構成されている。

## A30. セグメント情報(続き)

## 事業セグメント別状況(続き)

## (b)グループ・グローバル・バンキング(「GB」)(続き)

## ( )グループ・投資銀行部門

投資銀行部門は、投資銀行業務及び証券仲介業務で構成されている。このセグメントでは、主として大手法人顧客及び金融機関のビジネスニーズへの対応に注力している。顧客向けに提供している商品及びサービスには、コーポレート・アドバイザー業務、債券発行、株式発行、シンジケート方式の買収アドバイザー業務、債務再編アドバイザー業務、株式及び先物売買などがある。

## ( )グループ・資産運用部門

資産運用部門は、個人、法人及び機関投資家といった顧客に対し、さまざまな従来型の投資やイスラム金融型の投資におけるソリューションを提供する、資産及びファンド運用業務を手がけている。

## (c)グループ・保険及びタカフル事業部門

保険及びタカフル事業部門は、すべての種目の損害保険及び生命保険の引受業務、オフショアの投資生命保険事業、ジェネラル・タカフル及びファミリー・タカフル事業から構成されている。

[次へ](#)

## A30. セグメント情報 (続き)

## 事業セグメント別状況 (続き)

	事業セグメント							合計
	グループ・グローバル・バンキング							
	グループ・ 地域金融 サービス部門	グループ・ コーポレート・ アンド・コ マーシャル・バ ンキング/ グローバル・ マーケッツ部門	グループ・ 投資銀行部門	グループ・ 資産運用部門	グループ・ 保険及び タカフル 事業部門	本部及びその 他		
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日に終了し た6カ月間								
受取/(支払)利息純額								
-外部	3,864,355	2,067,251	260,820	8	825,980	(623,679)	6,394,735	
-セグメント間	-	-	(78,226)	1,576	17,453	59,197	-	
	<u>3,864,355</u>	<u>2,067,251</u>	<u>182,594</u>	<u>1,584</u>	<u>843,433</u>	<u>(564,482)</u>	<u>6,394,735</u>	
受取利息/(支払)純額	3,864,355	2,067,251	182,594	1,584	843,433	(564,482)	6,394,735	
イスラム金融業務(IFS)か らの収益	2,801,556	1,196,808	29,330	-	-	247,095	4,274,789	
保険/タカフル事業に係 る損益	-	-	-	-	638,746	227,182	865,928	
その他の営業収益	1,783,383	2,079,312	574,875	45,468	113,315	182,409	4,778,762	
営業収益合計	<u>8,449,294</u>	<u>5,343,371</u>	<u>786,799</u>	<u>47,052</u>	<u>1,595,494</u>	<u>92,204</u>	<u>16,314,214</u>	
保険/タカフル事業によ る投資/金融に係る純損 益	-	-	-	-	(917,634)	-	(917,634)	
純営業収益	<u>8,449,294</u>	<u>5,343,371</u>	<u>786,799</u>	<u>47,052</u>	<u>677,860</u>	<u>92,204</u>	<u>15,396,580</u>	
一般管理費	(5,253,218)	(1,501,170)	(604,600)	(53,131)	(115,875)	-	(7,527,994)	
減損損失前営業利益/(損 失)	<u>3,196,076</u>	<u>3,842,201</u>	<u>182,199</u>	<u>(6,079)</u>	<u>561,985</u>	<u>92,204</u>	<u>7,868,586</u>	
貸出金及びその他の債権 に対する減損損失引当 金(繰入)/戻入、純額	(835,239)	28,456	(742)	-	(29)	-	(807,554)	
金融投資に係る減損損失 引当金(繰入)/戻入、純 額	(27)	(77,429)	-	11,500	723	-	(65,233)	
その他の金融資産に 対する減損損失引当 金(繰入)/戻入、純 額	(93)	(24,974)	(2,781)	1	(345)	-	(28,192)	
営業利益	<u>2,360,717</u>	<u>3,768,254</u>	<u>178,676</u>	<u>5,422</u>	<u>562,334</u>	<u>92,204</u>	<u>6,967,607</u>	
関連会社及びジョイン ト・ベンチャーの利益 持分	-	136,459	1,655	-	-	-	138,114	
税金及びザカート前利益	<u>2,360,717</u>	<u>3,904,713</u>	<u>180,331</u>	<u>5,422</u>	<u>562,334</u>	<u>92,204</u>	<u>7,105,721</u>	
税金及びザカート 税金及びザカート 控除後 利益							<u>(1,760,075)</u>	
非支配持分							<u>5,345,646</u>	
当行株主に帰属する当期 利益							<u>(128,760)</u>	
							<u>5,216,886</u>	

## A30. セグメント情報(続き)

## 事業セグメント別状況(続き)

	<=====事業セグメント=====>							合計
	<=====グループ・グローバル・バンキング=====>							
	グループ・ 地域金融 サービス部門	グループ・ グローバル・ マーケッツ部 門	グループ・ 投資銀行部門	グループ・ 資産運用部門	グループ・ 保険及び タカフル 事業部門	本部及びその 他	合計	
千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	
2025年6月30日に終了した 6カ月間(続き)								
その他の営業収益の主な内 訳:								
手数料収益								
コミッション	734,007	55,608	24,497	28,769	-	(188,021)	654,860	
サービス料及び手数料	590,967	142,110	129,423	38,629	1,646	34,445	937,220	
引受手数料	-	12,442	18,937	-	-	-	31,379	
仲介業務収益	892	-	144,425	-	-	-	145,317	
貸出金及びその他の債権 に係る手数料	36,248	94,078	3,069	-	-	(4,859)	128,536	
IBS業務に係る手数料収 益	233,955	114,614	27,600	-	-	1,732	377,901	
一般管理費及び保険/タカ フル事業に係る損益に含 まれる費用の主な内訳:								
有形固定資産の減価償却 費	(106,749)	(28,888)	(13,672)	(152)	(8,546)	-	(158,007)	
使用権資産の減価償却費	(164,810)	(44,396)	(29,349)	(1,869)	(13,072)	-	(253,496)	
無形資産の償却費	(92,737)	(26,239)	(3,227)	(50)	(11,580)	-	(133,833)	

## A30. セグメント情報（続き）

## 事業セグメント別状況（続き）

2024年6月30日に終了した6カ月間	事業セグメント						合計 千マレーシア・ リンギット
	グループ・グローバル・バンキング						
	グループ・ 地域金融 サービス部門 千マレーシア・ リンギット	グループ・ マーシャル・バ ンキング/ グローバル・ マーケッツ部門 千マレーシア・ リンギット	グループ・ 投資銀行部門 千マレーシア・ リンギット	グループ・ 資産運用部門 千マレーシア・ リンギット	グループ・ 保険及び タカフル 事業部門 千マレーシア・ リンギット	本部及びその 他 千マレーシア・ リンギット	
受取/(支払)利息純額							
-外部	4,039,324	1,742,456	269,652	17	827,277	(532,242)	6,346,484
-セグメント間	-	-	(78,373)	2,350	36,741	39,282	-
	4,039,324	1,742,456	191,279	2,367	864,018	(492,960)	6,346,484
受取利息/(支払)純額	4,039,324	1,742,456	191,279	2,367	864,018	(492,960)	6,346,484
イスラム金融業務(IFS)か らの収益	2,680,909	1,245,714	24,754	-	-	268,720	4,220,097
保険/タカフル事業に係 る損益	-	-	-	-	515,064	134,789	649,853
その他の営業収益	1,721,779	1,751,229	549,675	46,658	975,144	67,515	5,112,000
営業収益/(費用)合計	8,442,012	4,739,399	765,708	49,025	2,354,226	(21,936)	16,328,434
保険/タカフル事業によ る金融融資に係る純損 益	-	-	-	-	(1,407,192)	-	(1,407,192)
純営業収益/(費用)	8,442,012	4,739,399	765,708	49,025	947,034	(21,936)	14,921,242
一般管理費	(5,066,312)	(1,465,631)	(543,110)	(48,579)	(127,333)	-	(7,250,965)
減損損失前営業利益/(損 失)	3,375,700	3,273,768	222,598	446	819,701	(21,936)	7,670,277
貸出金及びその他の債権 に対する減損損失引当 金(繰入)/戻入、純額	(684,598)	(148,862)	(16,962)	-	1,369	-	(849,053)
金融投資に係る減損損失 引当金(繰入)/戻入、純 額	(12)	(81,747)	-	-	2,865	-	(78,894)
その他の金融資産に 対する減損損失引当 金(繰入)/戻入、純 額	(265)	7,731	(5,688)	(2)	2,070	-	3,846
営業利益/(損失)	2,690,825	3,050,890	199,948	444	826,005	(21,936)	6,746,176
関連会社及びジョイン ト・ベンチャーの利益 持分	5,318	133,689	105	-	-	-	139,112
税金及びザカート前利 益/(損失)	2,696,143	3,184,579	200,053	444	826,005	(21,936)	6,885,288
税金及びザカート							(1,638,794)
税金及びザカート控除後 利益							5,246,494
非支配持分							(228,380)
当行株主に帰属する当期 利益							5,018,114

\* 2024年6月30日現在の数値は、2025年6月30日に終了した中間会計期間に生じた事業セグメントの組織変更を受けて修正再表示されている。

## A30. セグメント情報（続き）

## 事業セグメント別状況（続き）

< ===== 事業セグメント  
===== >

<-----グループ・グローバル・バンキン  
グ=====>

グループ・  
コーポレー  
ト・アンド・  
コマーシャ  
ル・バンキン  
グ/

グループ・  
保険及び

タカフル  
本部及びその  
他

タカフル  
事業部門

本部及びその  
他

	グループ・ 地域金融 サービス部門	グローバル・ マーケット部 門	グループ・ 投資銀行部門	グループ・ 資産運用部門	グループ・ 保険及び タカフル 事業部門	本部及びその 他	合計
	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット

2024年6月30日に終了した  
6カ月間\*(続き)

その他の営業収益の主な内  
訳:

手数料収益							
コミッション	718,222	58,184	31,658	25,784	-	(156,575)	677,273
サービス料及び手数料	559,689	194,233	89,132	51,272	(281)	17,323	911,368
引受手数料	-	3,981	25,435	-	-	-	29,416
仲介業務収益	563	-	163,048	-	-	-	163,611
貸出金及びその他の債権 に係る手数料	15,200	87,839	1,001	-	-	1,759	105,799
IBS業務に係る手数料収 益	240,784	80,053	22,283	-	-	1,586	344,706

一般管理費及び保険/タカ  
フル事業に係る損益に含  
まれる費用の主な内訳:

有形固定資産の減価償却 費	(113,123)	(30,616)	(15,396)	(173)	(8,561)	-	(167,869)
使用権資産の減価償却費	(175,974)	(49,152)	(31,737)	(2,051)	(8,299)	-	(267,213)
無形資産の償却費	(92,906)	(27,169)	(2,699)	(48)	(12,462)	-	(135,284)

\* 2024年6月30日現在の数値は、2025年6月30日に終了した中間会計期間に生じた事業セグメントの組織変更を受けて修正再表示されている。

[次へ](#)

## A31.再評価された資産の帳簿価額

当行グループ及び当行の有形固定資産は、減価償却累計額及び（該当する場合は）減損損失累計額控除後の取得原価で計上されている。2024年12月31日に終了した前会計年度の監査済財務書類から繰り越された固定資産の評価に変更はなかった。

## A32.後発事象

注記A8( )及びB6に開示された事象以外に、報告日後に生じた重要な後発事象はなかった。

## A33.当行グループの構成の変更

2025年6月30日に終了した中間会計期間において、当行グループの構成に重要な変更はなかった。

## A34.コミットメント及び偶発事象

通常の業務において、当行グループ及び当行はさまざまなコミットメントを行っており、顧客に対する法的リソースを伴う偶発債務を負うことがある。これらの取引の結果、予想される重大な損失はない。

下記の報告日現在の当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。

	2025年6月30日現在			2024年12月31日現在		
	コミットメント合	信用相当額*	リスク加重額*	コミットメント合	信用相当額*	リスク加重額*
	計	千マレーシア・	千マレーシア・	計	千マレーシア・	千マレーシア・
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
<b>当行グループ</b>						
<b>偶発債務</b>						
債務履行引受契約	9,748,383	10,516,490	6,913,406	11,476,839	11,497,829	6,866,583
特定の取引に係る偶発項目	17,703,382	8,377,193	4,808,411	17,123,562	7,993,031	4,452,760
短期の自己清算型貿易関連						
偶発事象	5,983,453	995,785	488,461	6,522,883	1,087,817	528,606
引受契約に基づく義務	79,864	-	-	-	-	-
	<b>33,515,082</b>	<b>19,889,468</b>	<b>12,210,278</b>	<b>35,123,284</b>	<b>20,578,677</b>	<b>11,847,949</b>
<b>コミットメント</b>						
取消不能の信用供与契約:						
- 1年以内	184,136,659	18,988,838	4,937,953	177,464,605	17,777,251	4,833,261
- 1年超	69,387,502	82,185,605	32,966,114	71,010,933	87,720,120	35,677,083
	<b>253,524,161</b>	<b>101,174,443</b>	<b>37,904,067</b>	<b>248,475,538</b>	<b>105,497,371</b>	<b>40,510,344</b>
その他のコミットメント及び偶発事象	15,839,008	1,178,046	105,668	14,154,051	1,837,400	129,068
信用関連コミットメント及び偶発事象合計	<b>302,878,251</b>	<b>122,241,957</b>	<b>50,220,013</b>	<b>297,752,873</b>	<b>127,913,448</b>	<b>52,487,361</b>
<b>デリバティブ金融商品</b>						
外国為替関連契約:						
- 1年未満	782,755,639	7,102,031	1,797,282	675,660,830	8,276,927	2,018,589
- 1年以上5年未満	56,324,573	3,800,353	1,744,545	55,660,165	3,604,283	1,656,040
- 5年以上	7,365,100	907,559	564,339	8,819,521	881,857	506,944
	<b>846,445,312</b>	<b>11,809,943</b>	<b>4,106,166</b>	<b>740,140,516</b>	<b>12,763,067</b>	<b>4,181,573</b>
金利関連契約:						
- 1年未満	710,677,885	86,492	41,162	1,239,644,467	39,352	19,862
- 1年以上5年未満	418,439,368	2,636,949	1,039,980	475,699,773	2,244,464	848,700
- 5年以上	113,262,286	2,293,146	1,099,118	147,162,803	2,581,511	1,225,913
	<b>1,242,379,539</b>	<b>5,016,587</b>	<b>2,180,260</b>	<b>1,862,507,043</b>	<b>4,865,327</b>	<b>2,094,475</b>



## A34. コミットメント及び偶発事象(続き)

下記の報告日現在の当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。(続き)

当行(続き) デリバティブ金融商品(続き)	2025年6月30日現在			2024年12月31日現在		
	コミットメント合計	信用相当額*	リスク加重額*	コミットメント合計	信用相当額*	リスク加重額*
金利関連契約:						
- 1年未満	710,765,478	84,561	38,827	1,239,733,847	39,884	19,648
- 1年以上5年未満	419,679,004	2,567,619	975,571	475,890,514	2,207,669	766,619
- 5年以上	113,262,286	2,269,426	1,087,565	147,300,626	2,569,674	1,214,587
	<b>1,243,706,768</b>	<b>4,921,606</b>	<b>2,101,963</b>	<b>1,862,924,987</b>	<b>4,817,227</b>	<b>2,000,854</b>
エクイティ及びコモディティ関連契約:						
- 1年未満	5,131,658	95,062	22,781	2,778,953	104,604	31,316
- 1年以上5年未満	10,229,710	721,910	184,152	10,892,098	617,932	190,632
	<b>15,361,368</b>	<b>816,972</b>	<b>206,933</b>	<b>13,671,051</b>	<b>722,536</b>	<b>221,948</b>
信用関連契約:						
- 1年未満	43,845	-	-	37,275	-	-
- 1年以上5年未満	7,410	-	-	6,975	-	-
	<b>51,255</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>44,250</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
トレジャリー関連のコミットメント及び偶発事象合計	<b>2,113,670,378</b>	<b>17,050,093</b>	<b>5,648,681</b>	<b>2,618,254,184</b>	<b>17,963,459</b>	<b>5,885,500</b>
コミットメント及び偶発事象合計	<b>2,298,940,103</b>	<b>89,080,520</b>	<b>35,900,348</b>	<b>2,803,815,918</b>	<b>98,295,632</b>	<b>39,693,082</b>

\* 信用相当額及びリスク・ウェイト額は、それぞれBNMの規定するクレジット・コンバージョン・ファクター（掛目）及びリスク・ウェイトを使用して算出されている。

( ) 当行グループ及び当行のデリバティブは、以下の通り、市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされている。

#### 市場リスク

デリバティブ取引における市場リスクは、エクイティ、金利、外国為替換算レート、クレジット・スプレッド、コモディティ、又はその他インデックスなどの原資産の価格変動によりこれらの契約の価値が被る潜在的損失のことである。想定元本額もしくは契約金額は、報告日における未決済の取引残高として位置付けられているものであり、リスク量を表すものではない。市場リスクはオンバランスとオフバランスのポジションが相殺されることにより軽減できる場合がある。

#### 信用リスク

信用リスクは、当行及び特定の子会社がカウンターパーティーの債務不履行により予定の利益を回収できなくなる可能性から生じる。当行グループの信用リスクは、収益契約の再構築コストの観点から測定すると、2025年6月30日現在において18,152.3百万マレーシア・リンギット（2024年12月31日現在：23,417.6百万マレーシア・リンギット）であったが、この金額は契約期間にわたり主に満期日と市場レート又は価格の変動との相関により増減する。

#### 流動性リスク

デリバティブ取引における流動性リスクとは、デリバティブ・ポジションが適時に清算できなくなることを指す。流動性リスクに係るエクスポージャーは、原資産が幅広く市場で取引されているデリバティブを締結することで低減される。

## A34. コミットメント及び偶発事象(続き)

( )以下については、前会計年度末からの変更はない。

- (a) 締結したデリバティブ金融契約のタイプ、当該契約の締結に関する合理性及びこれらの契約から得られるであろう期待利益
- (b) これらのデリバティブ金融契約に伴うリスクの軽減及び抑制のためのリスク管理方針
- (c) 関連する会計方針

## A35. 自己資本充実度

## (a) 自己資本充実度フレームワーク

- ( )マレーシア中央銀行(「BNM」)は、2024年6月14日、従来型の銀行及びイスラム銀行に対し、それぞれ自己資本及び自己資本比率の計算に関する自己資本充実度フレームワーク(資本構成)及びイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク(資本構成)の改訂を公表した。すべての金融機関は、以下の最低所要自己資本比率を常に維持しなければならない。

普通株式等Tier1(CET1) 自己資本比率	Tier 1 自己資本比率	総自己資本比率
4.5%*	6.0%	8.0%

\* さらに、BNM(マレーシア中央銀行)はリスクアセット(以下、「RWA」という。)合計の2.5%の資本保全バッファ及びRWA合計の0%から2.5%の幅のカウンターシクリカル資本バッファを導入している。

- ( )リスクアセット合計は、2023年12月18日にBNM(マレーシア中央銀行)が公表した従来型の銀行向け自己資本充実度フレームワーク(バーゼル - RWA)及びイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク(RWA)双方に従って、信用リスクに係るRWA、市場リスクに係るRWA、オペレーショナル・リスクに係るRWA及び大口エクスポージャー・リスクに係る要件の合計で算出される。

普通株式等Tier 1 自己資本、Tier 1 自己資本及び総自己資本の計算で控除されるエクスポージャーは、RWA算出における資本賦課の対象とならない。

## (b) 自己資本比率の遵守と適用

当行グループ及び当行の自己資本比率は、2024年6月14日に公表されたBNM(マレーシア中央銀行)の自己資本充実度フレームワーク(資本構成)及び2023年12月18日に公表された自己資本充実度フレームワーク(バーゼル - RWA)に基づいて算出されている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 内部格付手法及び標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク
- (D) 大口エクスポージャー・リスクに係る要件

エンティティ・レベルでは、当行グループの銀行子会社の自己資本比率の計算は以下の通りである。

- ( )メイバンク・イスラミック・ベルハッドの自己資本比率は2024年6月14日に公表されたBNM(マレーシア中央銀行)のイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク(資本構成)及び2023年12月18日に公表されたイスラム銀行向け自己資本充実度フレームワーク(RWA)に基づいて算出されている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 内部格付手法及び標準的手法に従った信用リスク
- (B) 標準的手法に従った市場リスク
- (C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク
- (D) 大口エクスポージャー・リスクに係る要件

2025年12月31日に終了する当会計年度の普通株式等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、RWA合計の4.5%、6.0%及び8.0%である(2024年：RWA合計の4.5%、6.0%及び8.0%)。

## A35. 自己資本充実度（続き）

## (b) 自己資本比率の遵守と適用（続き）

- ( ) メイバンク・インベストメント・バンク・ベルハッドの自己資本比率は、2024年6月14日に公表されたBNM（マレーシア中央銀行）の自己資本充実度フレームワーク（資本構成）及び2023年12月18日に公表された自己資本充実度フレームワーク（パーゼル - RWA）に基づいて算出されている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 標準的手法に従った信用リスク  
(B) 標準的手法に従った市場リスク  
(C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク  
(D) 大口エクスポージャー・リスクに係る要件

2025年12月31日に終了する当会計年度の普通株式等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、RWA合計の4.5%、6.0%及び8.0%である（2024年：RWA合計の4.5%、6.0%及び8.0%）。

- ( ) ピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケーの自己資本比率の算出は、パーゼル資本規制に基づいた、現地における要件に基づいている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出される。

- (A) 標準的手法に従った信用リスク  
(B) 標準的手法に従った市場リスク  
(C) 基礎的指標手法に従ったオペレーショナル・リスク

2025年12月31日に終了する会計年度のピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティーピーケーの最低自己資本要件は、RWA合計の9.0%から10.0%未満である（2024年：9.0%から10.0%未満）。

- ( ) メイバンク・シンガポール・リミテッドの自己資本比率の算出は、シンガポール金融管理局（「MAS」）公表の2023年9月20日付MAS通達第637号（最新更新日は2024年11月25日）に基づいている。RWAの合計は以下の手法に基づいて算出されている。

- (A) 内部格付手法及び標準的手法に従った信用リスク  
(B) 簡易的標準的手法に従った市場リスク  
(C) 標準的手法に従ったオペレーショナル・リスク  
(D) MAS通達第637号に基づき標準的手法を用いたアウトプット・フロア（資本フロア）の算出

2025年12月31日に終了する会計年度の普通株式等Tier 1、Tier 1、総自己資本の最低自己資本要件は、RWA合計の6.5%、8.0%及び10.0%である（2024年：RWA合計の6.5%、8.0%及び10.0%）。

## (c) 当行グループ及び当行の自己資本比率

2013年6月30日の発効以降、DRPにおける普通株式等Tier 1自己資本の計算において控除されるべき配当予定額は、2013年5月8日（最新更新日は2020年12月9日）に公表されたBNM（マレーシア中央銀行）の自己資本充実度フレームワーク（資本構成）に係る実務指針（「実務指針」）によって決定されなければならない。当該実務指針に基づくと、DRPの下で配当金の一部（選択可能部分）が再投資される場合、普通株式等Tier 1自己資本の計算において控除される配当予定額は、以下の場合に減少する可能性がある。

- ( ) 配当の選択可能部分を再投資することについて、株主から取消不能な同意を書面で入手している場合、又は
- ( ) 取消不能な同意が書面で提供されておらず、その額の対象となる直近3年間の受入率の平均が、配当の選択可能部分の合計の50%を超えない場合

## A35. 自己資本充実度（続き）

## (c) 当行グループ及び当行の自己資本比率（続き）

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の自己資本比率を算出するにあたって、第1回シングルTier中間配当案は普通株式等Tier1自己資本の計算から控除されていない。

上記に基づく当行グループ及び当行の自己資本比率は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
<b>選択可能部分控除前</b>				
普通株式等Tier1自己資本比 率	15.480%	15.765%	14.927%	15.210%
Tier1自己資本比率	15.841%	16.135%	15.143%	15.433%
総自己資本比率	<u>18.723%</u>	<u>18.906%</u>	<u>17.829%</u>	<u>18.325%</u>

## A35.自己資本充実度（続き）

## (d)資本の構成

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
<b>普通株式等Tier 1自己資本</b>				
株式資本	54,882,314	54,736,195	54,882,314	54,736,195
株式払込剰余金				
利益剰余金 <sup>1</sup>	26,158,690	25,300,315	19,018,425	16,823,574
その他準備金 <sup>1</sup>	3,412,385	4,955,212	6,008,538	6,613,195
適格非支配持分	123,809	132,424	-	-
規制上の調整前の普通株式等Tier1自己資本	84,577,198	85,124,146	79,909,277	78,172,964
控除：普通株式等Tier 1自己資本に係る規制上の調整項目：	(14,213,208)	(14,736,937)	(41,192,251)	(40,040,772)
繰延税金資産	(1,179,477)	(1,437,830)	(122,078)	(296,655)
のれん	(5,218,691)	(5,482,445)	(81,015)	(81,015)
その他の無形資産	(1,341,287)	(1,343,316)	(612,817)	(583,588)
「その他の包括利益を通じて公正価値で測定するもの」 に分類される金融商品に係る利得	(1,544,277)	(1,283,144)	(990,056)	(844,740)
規制準備金	(2,631,971)	(2,846,576)	(2,150,317)	(2,230,452)
非連結の金融機関及び保険/タカフル事業体の普通株式 への投資額 <sup>2</sup>	(2,297,505)	(2,343,626)	(37,235,968)	(36,004,322)
<b>普通株式等Tier 1自己資本合計</b>	<b>70,363,990</b>	<b>70,387,209</b>	<b>38,717,026</b>	<b>38,132,192</b>
<b>その他Tier 1自己資本</b>				
資本性証券	1,560,000	1,560,000	1,560,000	1,560,000
第三者が保有する適格普通株式等Tier 1及びその他Tier 1 資本調達手段	82,196	90,631	-	-
控除：非連結の金融機関及び保険/タカフル事業体の資本調 達手段への投資額	-	-	(1,000,000)	(1,000,000)
<b>Tier 1自己資本合計</b>	<b>72,006,186</b>	<b>72,037,840</b>	<b>39,277,026</b>	<b>38,692,192</b>
<b>Tier 2自己資本</b>				
劣後債務	11,450,000	10,700,000	11,450,000	10,700,000
第三者の保有する適格普通株式等Tier 1並びにその他Tier 1及びTier 2資本調達手段	38,760	41,659	-	-
一般引当金 <sup>3</sup>	358,587	384,405	116,438	128,082
期待損失の合計額を超える引当金合計の超過額	1,943,966	1,934,821	1,078,522	1,108,726
控除：非連結の金融機関及び保険/タカフル事業体の資本調 達手段への投資額	(691,000)	(691,000)	(5,679,426)	(4,687,714)
<b>Tier 2資本合計</b>	<b>13,100,313</b>	<b>12,369,885</b>	<b>6,965,534</b>	<b>7,249,094</b>
<b>資本合計</b>	<b>85,106,499</b>	<b>84,407,725</b>	<b>46,242,560</b>	<b>45,941,286</b>

<sup>1</sup> 当行グループについて、保険及びタカフル事業からの利益剰余金及びその他準備金の額は含まない。当行について、メイバンク・インターナショナル(L)リミテッドの利益剰余金及びその他準備金の額を含む。

<sup>2</sup> 当行について、規制上の調整項目には、子会社及び関連会社への投資原価を含むが、(i)事業、資産及び負債が当行に譲渡された、ミフィン・ベルハッドの1マレーシア・リンギット、及び( )その資産が当行のRWAに含まれている、メイバンク・インターナショナル(L)リミテッドの10,289,000マレーシア・リンギットを除く。当行グループについて、規制上の調整項目には、保険/タカフル事業体における関連会社及び投資の簿価を含む。

<sup>3</sup> 信用リスクの標準的手法に基づき決定された、信用減損をしないエクスポージャーに起因するものうち、12カ月及び全期間の予想信用損失モデル及び規制準備金と同額で測定された損失引当金をいう。

当行グループの自己資本比率は、当行及び子会社の連結勘定残高から算出されるが、保険及びタカフル事業体及び関連会社への投資は含まない。

## A35. 自己資本充実度（続き）

## (d) 資本の構成（続き）

当行の自己資本比率は、当行及び完全所有の海外銀行子会社であるメイバンク・インターナショナル（L）リミテッドから、子会社及び関連会社に対する投資（上記に開示されている、ミフィン・ベルハッド及びメイバンク・インターナショナル（L）リミテッドへの投資を除く。）を除いたものから導出されている。

## (e) 当行の銀行子会社の自己資本比率は以下の通りである。

	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド	メイバンク・ インベストメン ト・バンク・ベル ハッド	ピーティー・バン ク・メイバンク・ インドネシア・ ティーピーケー	メイバンク・ シンガポール・ リミテッド
<b>2025年6月30日現在</b>				
普通株式等Tier 1 自己 資本比率	13.711%	21.336%	-	14.790%
Tier 1 自己資本比率	14.522%	21.336%	-	14.790%
総自己資本比率	<u>17.486%</u>	<u>23.479%</u>	<u>26.619%</u>	<u>18.578%</u>
<b>2024年12月31日現在</b>				
普通株式等Tier 1 自己 資本比率	13.414%	22.213%	-	16.176%
Tier 1 自己資本比率	14.289%	22.213%	-	16.176%
総自己資本比率	<u>16.568%</u>	<u>24.292%</u>	<u>25.555%</u>	<u>20.224%</u>

## A35. 自己資本充実度（続き）

(f) 主要リスク・カテゴリー別のリスクアセットの内訳は以下の通りである。

## 2025年6月30日現在

	当行グループ 千マレーシア・ リンギット	当行 千マレーシア・ リンギット	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド 千マレーシア・ リンギット	メイバンク・ インベストメント・ バンク・ ベルハッド 千マレーシア・ リンギット	ビーティー・ バンク・メイバン ク・インドネシア・ ティービーケー 千マレーシア・ リンギット	メイバンク・ シンガポール・リ ミテッド 千マレーシア・ リンギット
標準的手法エクスポージャー スケーリング・ファクター考 慮後の内部格付手法エク スポージャー	54,881,071	24,494,121	3,933,526	1,021,915	25,995,123	9,686,226
中央清算機関に対するエク スポージャー	323,994,268	179,753,679	130,787,256	-	-	38,603,654
信用リスクのリスクアセット 合計	1,931,245	1,844,647	-	-	-	-
メイバンク及び投資口座保有 者によって吸収される信用 リスクのリスクアセット合 計*	-	-	(26,452,533)	-	-	-
市場リスクのリスクアセット 合計	380,806,584	206,092,447	134,720,782	1,021,915	25,995,123	48,289,880
オペレーショナル・リスクの リスクアセット合計	21,527,326	19,287,174	1,557,860	461,055	982,852	477,089
株式保有に係る大口エク スポージャー・リスクのリス クアセット	51,357,578	33,134,383	13,356,907	796,705	2,959,471	2,237,506
リスクアセット合計	862,937	860,020	-	-	-	-
	454,554,425	259,374,024	123,183,016	2,279,675	29,937,446	51,004,475

## 2024年12月31日現在

	当行グループ 千マレーシア・ リンギット	当行 千マレーシア・ リンギット	メイバンク・ イスラミック・ ベルハッド 千マレーシア・ リンギット	メイバンク・ インベストメント・ バンク・ ベルハッド 千マレーシア・ リンギット	ビーティー・ バンク・メイバン ク・インドネシア・ ティービーケー 千マレーシア・ リンギット	メイバンク・ シンガポール・リ ミテッド 千マレーシア・ リンギット
標準的手法エクスポージャー スケーリング・ファクター考 慮後の内部格付手法エク スポージャー	55,201,939	23,837,842	3,375,976	782,128	28,265,876	9,831,611
中央清算機関に対するエク スポージャー	322,470,214	184,787,630	121,548,907	-	-	35,918,081
信用リスクのリスクアセット 合計	377,672,153	208,625,472	124,924,883	782,128	28,265,876	45,749,692
メイバンク及び投資口座保有 者によって吸収される信用 リスクのリスクアセット合 計*	-	-	(24,473,794)	-	-	-
市場リスクのリスクアセット 合計	21,798,086	18,968,608	1,150,850	659,127	1,554,555	169,245
オペレーショナル・リスクの リスクアセット合計	46,137,958	22,250,109	12,665,099	813,985	2,940,201	2,223,906
株式保有に係る大口エク スポージャー・リスクのリス クアセット	862,371	859,454	-	-	-	-
リスクアセット合計	446,470,568	250,703,643	114,267,038	2,255,240	32,760,632	48,142,843

\* 投資口座に関するBNM（マレーシア中央銀行）の方針に従って、投資口座（制限のない投資口座と制限付投資口座）による資金に係る信用リスクのリスクアセットは、当行の自己資本比率の計算からは除外されている。

## A36. デリバティブ金融商品

下表は、トレーディング目的デリバティブとヘッジ目的保有金融商品の契約金額又は元本金額を要約したものである。これらの商品の元本金額又は契約金額は、報告日現在の取引残高規模を表しており、リスク金額を表したものではない。

デリバティブ金融商品は総額ポジションで再評価され、未実現利得又は損失は「デリバティブ金融商品」の資産と負債にそれぞれ反映されている。

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->					
	元本額 千マレーシア・ リンギット	資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット	元本額 千マレーシア・ リンギット	資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット
<b>2025年6月30日現在</b>						
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>						
外国為替関連契約						
通貨先渡取引:						
- 1年未満	85,042,086	456,043	(1,469,859)	52,309,711	293,008	(873,833)
- 1年以上3年以内	5,221,397	42,942	(172,759)	5,290,935	46,406	(182,090)
- 3年超	2,235,645	6,698	(142,786)	2,235,645	6,698	(142,786)
	<u>92,499,128</u>	<u>505,683</u>	<u>(1,785,404)</u>	<u>59,836,291</u>	<u>346,112</u>	<u>(1,198,709)</u>
通貨スワップ:						
- 1年未満	660,999,668	3,974,408	(5,020,453)	701,429,056	4,302,062	(5,386,234)
- 1年以上3年以内	4,391,257	19,011	(7,958)	4,349,111	18,999	(7,958)
- 3年超	870,350	3,232	(18,490)	870,350	3,232	(18,490)
	<u>666,261,275</u>	<u>3,996,651</u>	<u>(5,046,901)</u>	<u>706,648,517</u>	<u>4,324,293</u>	<u>(5,412,682)</u>
通貨スポット:						
- 1年未満	9,855,894	34,062	(4,324)	9,477,929	24,673	(5,656)
通貨オプション:						
- 1年未満	3,758,052	14,561	(17,266)	3,886,805	18,689	(22,525)
- 1年以上3年以内	630,758	49,082	(86,145)	746,665	40,187	(52,988)
	<u>4,388,810</u>	<u>63,643</u>	<u>(103,411)</u>	<u>4,633,470</u>	<u>58,876</u>	<u>(75,513)</u>
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	22,152,053	286,880	(508,996)	22,108,228	304,057	(507,751)
- 1年以上3年以内	31,346,230	556,961	(360,791)	32,396,868	614,399	(531,489)
- 3年超	16,390,603	498,740	(142,984)	15,898,365	493,960	(220,815)
	<u>69,888,886</u>	<u>1,342,581</u>	<u>(1,012,771)</u>	<u>70,403,461</u>	<u>1,412,416</u>	<u>(1,260,055)</u>
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	694,392,711	1,309,068	(1,404,365)	694,485,094	1,311,251	(1,405,764)
- 1年以上3年以内	258,281,066	1,747,936	(1,496,701)	259,436,413	1,787,129	(1,569,009)
- 3年超	232,876,085	8,521,954	(9,525,886)	232,960,374	8,555,579	(9,561,839)
	<u>1,185,549,862</u>	<u>11,578,958</u>	<u>(12,426,952)</u>	<u>1,186,881,881</u>	<u>11,653,959</u>	<u>(12,536,612)</u>
金利先物:						
- 1年未満	15,360,151	134,927	(132,063)	15,355,361	134,816	(132,063)
- 1年以上3年以内	3,371,600	1,801	-	3,371,600	1,801	-
	<u>18,731,751</u>	<u>136,728</u>	<u>(132,063)</u>	<u>18,726,961</u>	<u>136,617</u>	<u>(132,063)</u>
金利オプション:						
- 1年以上3年以内	5,123,579	43,403	(16,366)	5,123,579	43,403	(16,366)
- 3年超	25,978,445	1,448,675	(4,519,692)	25,978,445	1,448,675	(4,519,692)
	<u>31,102,024</u>	<u>1,492,078</u>	<u>(4,536,058)</u>	<u>31,102,024</u>	<u>1,492,078</u>	<u>(4,536,058)</u>

## A36. デリバティブ金融商品 ( 続き )

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->			<-----公正価値----->		
	元本額 千マレーシア・ リンギット	資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット	元本額 千マレーシア・ リンギット	資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット
<b>2025年6月30日現在 ( 続き )</b>						
<b>トレーディング目的デリバティブ ( 続き )</b>						
<b>エクイティ関連契約</b>						
<b>エクイティオプション:</b>						
- 1年未満	3,256,597	157,944	(314,218)	641,173	57,230	(6,380)
- 1年以上3年以内	1,930	1,817	-	1,930	1,817	-
	<u>3,258,527</u>	<u>159,761</u>	<u>(314,218)</u>	<u>643,103</u>	<u>59,047</u>	<u>(6,380)</u>
<b>エクイティスワップ:</b>						
- 1年未満	3,750,299	117,417	(167,576)	1,531,527	59,737	(29,221)
- 1年以上3年以内	6,560	-	(157)	-	-	-
	<u>3,756,859</u>	<u>117,417</u>	<u>(167,733)</u>	<u>1,531,527</u>	<u>59,737</u>	<u>(29,221)</u>
<b>コモディティ関連契約</b>						
<b>コモディティオプション:</b>						
- 1年未満	2,505,031	78,633	(78,633)	2,505,031	78,633	(78,633)
- 1年以上3年以内	8,966,391	569,092	(569,092)	8,966,391	569,092	(569,092)
- 3年超	688,186	63,658	(63,658)	688,186	63,658	(63,658)
	<u>12,159,608</u>	<u>711,383</u>	<u>(711,383)</u>	<u>12,159,608</u>	<u>711,383</u>	<u>(711,383)</u>
<b>コモディティスワップ:</b>						
- 1年未満	453,927	9,478	(9,137)	453,927	9,478	(9,137)
- 1年以上3年以内	573,203	3,374	(3,712)	573,203	3,374	(3,712)
	<u>1,027,130</u>	<u>12,852</u>	<u>(12,849)</u>	<u>1,027,130</u>	<u>12,852</u>	<u>(12,849)</u>
<b>信用関連契約</b>						
<b>クレジット・デフォルト・スワップ</b>						
- 1年未満	43,845	610	(106)	43,845	610	(106)
- 3年超	7,410	834	(91)	7,410	834	(91)
	<u>51,255</u>	<u>1,444</u>	<u>(197)</u>	<u>51,255</u>	<u>1,444</u>	<u>(197)</u>
<b>ヘッジ目的デリバティブ</b>						
<b>外国為替関連契約</b>						
<b>クロスカレンシー金利スワップ:</b>						
- 1年未満	947,886	102,492	(6,207)	947,886	102,492	(6,207)
- 1年以上3年以内	1,048,486	64,511	(138,986)	1,048,486	64,511	(138,986)
- 3年超	1,554,947	85,461	(131,874)	1,554,947	85,461	(131,874)
	<u>3,551,319</u>	<u>252,464</u>	<u>(277,067)</u>	<u>3,551,319</u>	<u>252,464</u>	<u>(277,067)</u>
<b>金利関連契約</b>						
<b>金利スワップ:</b>						
- 1年未満	925,023	1,213	(4,899)	925,023	1,213	(4,899)
- 1年以上3年以内	4,973,001	62,546	(8,257)	4,973,001	62,546	(8,257)
- 3年超	1,097,878	34,758	(10,162)	1,097,878	34,758	(10,162)
	<u>6,995,902</u>	<u>98,517</u>	<u>(23,318)</u>	<u>6,995,902</u>	<u>98,517</u>	<u>(23,318)</u>
<b>MFRS第132号に基づくネットイン</b>						
<b>グ効果</b>	-	(2,351,891)	2,351,891	-	(2,325,258)	2,325,258
<b>合計</b>	<u>2,109,078,230</u>	<u>18,152,331</u>	<u>(24,202,758)</u>	<u>2,113,670,378</u>	<u>18,319,210</u>	<u>(23,892,505)</u>

## A36. デリバティブ金融商品（続き）

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->					
	元本額	資産	負債	元本額	資産	負債
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
<b>2024年12月31日現在</b>						
<b>トレーディング目的デリバティブ</b>						
外国為替関連契約						
通貨先渡取引:						
- 1年未満	71,521,377	761,477	(901,440)	48,116,738	589,566	(482,479)
- 1年以上3年以内	4,607,422	33,749	(54,558)	4,788,964	41,041	(68,201)
- 3年超	2,714,512	1,218	(105,270)	2,714,512	1,218	(105,243)
	<u>78,843,311</u>	<u>796,444</u>	<u>(1,061,268)</u>	<u>55,620,214</u>	<u>631,825</u>	<u>(655,923)</u>
通貨スワップ:						
- 1年未満	569,331,377	4,922,132	(4,569,469)	592,094,350	4,973,423	(4,764,235)
- 1年以上3年以内	1,247,882	77,472	(62,796)	1,247,882	77,472	(62,796)
- 3年超	929,048	10,364	-	929,048	10,364	-
	<u>571,508,307</u>	<u>5,009,968</u>	<u>(4,632,265)</u>	<u>594,271,280</u>	<u>5,061,259</u>	<u>(4,827,031)</u>
通貨スポット:						
- 1年未満	3,973,321	5,290	(7,790)	3,892,603	5,693	(6,772)
通貨オプション:						
- 1年未満	3,359,218	16,503	(12,286)	3,326,546	19,594	(16,002)
- 1年以上3年以内	1,479,861	14,140	(23,074)	1,715,930	46,089	(55,192)
	<u>4,839,079</u>	<u>30,643</u>	<u>(35,360)</u>	<u>5,042,476</u>	<u>65,683</u>	<u>(71,194)</u>
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	24,046,124	392,360	(185,601)	23,962,765	391,066	(180,177)
- 1年以上3年以内	34,164,337	543,459	(613,725)	36,156,313	609,048	(688,291)
- 3年超	16,546,045	586,577	(378,941)	16,448,253	541,570	(374,732)
	<u>74,756,506</u>	<u>1,522,396</u>	<u>(1,178,267)</u>	<u>76,567,331</u>	<u>1,541,684</u>	<u>(1,243,200)</u>
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	1,220,805,397	1,725,048	(1,665,181)	1,220,894,777	1,727,273	(1,668,704)
- 1年以上3年以内	323,620,793	2,211,177	(1,972,265)	323,904,667	2,273,440	(1,995,829)
- 3年超	257,658,705	12,484,612	(13,525,504)	257,703,395	12,505,743	(13,536,823)
	<u>1,802,084,895</u>	<u>16,420,837</u>	<u>(17,162,950)</u>	<u>1,802,502,839</u>	<u>16,506,456</u>	<u>(17,201,356)</u>
金利先物:						
- 1年未満	17,319,610	186,726	(173,785)	17,319,610	186,726	(173,785)
- 1年以上3年以内	2,234,500	-	(154)	2,234,500	-	(154)
	<u>19,554,110</u>	<u>186,726</u>	<u>(173,939)</u>	<u>19,554,110</u>	<u>186,726</u>	<u>(173,939)</u>
金利オプション:						
- 1年以上3年以内	5,713,544	11,818	(3,039)	5,713,544	11,818	(3,039)
- 3年超	29,197,987	961,459	(4,220,411)	29,197,987	961,459	(4,220,411)
	<u>34,911,531</u>	<u>973,277</u>	<u>(4,223,450)</u>	<u>34,911,531</u>	<u>973,277</u>	<u>(4,223,450)</u>

## A36. デリバティブ金融商品 ( 続き )

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->					
	元本額	資産	負債	元本額	資産	負債
千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
<b>2024年12月31日現在 ( 続き )</b>						
<b>トレーディング目的デリバティブ ( 続き )</b>						
エクイティ関連契約						
エクイティオプション:						
- 1年未満	4,461,548	133,663	(397,733)	495,859	57,832	(1,222)
エクイティスワップ:						
- 1年未満	1,319,441	82,367	(107,737)	306,215	-	(21,455)
- 1年以上3年以内	865,175	193,683	(102,560)	859,753	193,683	(102,406)
	2,184,616	276,050	(210,297)	1,165,968	193,683	(123,861)
コモディティ関連契約						
コモディティオプション:						
- 1年未満	1,976,879	40,950	(40,950)	1,976,879	40,950	(40,950)
- 1年以上3年以内	9,712,433	612,850	(612,850)	9,712,433	612,850	(612,850)
- 3年超	318,550	150,168	(150,168)	318,550	150,168	(150,168)
	12,007,862	803,968	(803,968)	12,007,862	803,968	(803,968)
コモディティスワップ:						
- 1年以上3年以内	1,362	18	(14)	1,362	18	(14)
信用関連契約						
クレジット・デフォルト・スワップ						
- 1年未満	37,275	472	(205)	37,275	472	(205)
- 3年超	6,975	833	(51)	6,975	833	(51)
	44,250	1,305	(256)	44,250	1,305	(256)
ヘッジ目的デリバティブ						
外国為替関連契約						
クロスカレンシー金利スワップ:						
- 1年未満	3,429,413	68,853	(431,243)	3,429,413	68,853	(431,243)
- 1年以上3年以内	1,225,228	141,434	(132,026)	1,225,228	141,434	(132,026)
- 3年超	1,565,351	95,038	(253,319)	1,565,351	95,038	(253,319)
	6,219,992	305,325	(816,588)	6,219,992	305,325	(816,588)
金利関連契約						
金利スワップ:						
- 1年未満	1,519,460	52,519	-	1,519,460	52,519	-
- 1年以上3年以内	1,966,360	136,493	(8,163)	1,966,360	136,493	(8,163)
- 3年超	2,470,687	14,118	(33,629)	2,470,687	14,118	(33,629)
	5,956,507	203,130	(41,792)	5,956,507	203,130	(41,792)
MFRS第132号に基づくネットイン グ効果	-	(3,251,460)	3,251,460	-	(3,206,086)	3,206,086
合計	2,621,347,197	23,417,580	(27,494,477)	2,618,254,184	23,331,778	(26,984,480)

## A37. 金融商品の公正価値測定

## 評価原則

金融商品全体が分類されるヒエラルキーのレベルは、開示上、ポジションの公正価値測定に重要な最も低いレベルのインプットに基づいている。

(a) レベル1: 同一の資産及び負債の活発な市場における相場価格（未調整）

相場価格が、取引所から迅速かつ定期的に入手可能であり、独立第三者間で実際にかつ定期的に発生する相場価格を表す場合、活発な市場で価格を提示されたとみなされる金融商品を意味する。当該金融商品には、活発に売買される政府証券、上場デリバティブ及び取引所で売買される現物商品が含まれる。

(b) レベル2: 重要なインプットがすべて観察可能な市場データである、又は観察可能な市場データに基づく評価技法

資産又は負債に対し、直接（すなわち、価格）又は間接（すなわち、価格から導かれる）的に観察可能なレベル1に含まれる相場価格以外のインプットをいう。レベル2の金融商品の例には、店頭（「OTC」）デリバティブ、社債その他国債、非流動株式、市場における同質又は類似の特性を持つ消費者ローン及び債権が含まれる。

(c) レベル3: 重要なインプットが観察可能な市場データに基づかない評価技法

公正価値が重要な観察不能なインプットを使用して測定される商品をいう。この評価技法は、レベル2と矛盾しないが当行グループ及び当行の独自の前提及びデータを取り込んでいる。レベル3商品の例には、主に内部与信評価に基づき価格付けされる非流動市場における社債、未公開株投資、貸出金及び債権が含まれる。

当行グループ及び当行の、2025年6月30日現在及び2024年12月31日現在の公正価値で測定される非金融資産、金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。

当行グループ	市場の 相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
<b>公正価値で測定する金融資産:</b>				
<b>当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産</b>				
マネーマーケット商品	35,941	12,916,688	-	12,952,629
上場証券	-	989,780	-	989,780
非上場証券	35,941	-	-	35,941
	-	11,926,908	-	11,926,908
<b>純損益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>				
マネーマーケット商品	17,608,960	17,191,290	1,005,420	35,805,670
上場証券	-	8,481,572	-	8,481,572
非上場証券	17,608,960	-	-	17,608,960
	-	8,709,718	1,005,420	9,715,138

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

当行グループ及び当行の、2025年6月30日現在及び2024年12月31日現在の公正価値で測定される非金融資産、金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行グループ（続き）	市場の相場価格 （レベル1） 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット （レベル2） 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット （レベル3） 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在（続き）				
公正価値で測定する金融資産：（続き）				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資	6,396,786	110,481,388	375,870	117,254,044
マネーマーケット商品	-	50,400,712	-	50,400,712
上場証券	6,396,786	-	-	6,396,786
非上場証券	-	60,080,676	375,870	60,456,546
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	-	-	33,152,085	33,152,085
デリバティブ資産	-	17,428,141	724,190	18,152,331
外国為替関連契約	-	6,195,084	-	6,195,084
金利関連契約	-	13,306,281	-	13,306,281
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	277,223	724,190	1,001,413
信用関連契約	-	1,444	-	1,444
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効果	-	(2,351,891)	-	(2,351,891)
	24,041,687	158,017,507	35,257,565	217,316,759
公正価値で測定する金融負債：				
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	11,098,668	-	11,098,668
仕組預金	-	4,342,773	-	4,342,773
借入金	-	6,755,895	-	6,755,895
デリバティブ負債	-	23,478,568	724,190	24,202,758
外国為替関連契約	-	8,229,878	-	8,229,878
金利関連契約	-	17,118,391	-	17,118,391
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	481,993	724,190	1,206,183
信用関連契約	-	197	-	197
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効果	-	(2,351,891)	-	(2,351,891)
	-	34,577,236	724,190	35,301,426

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

当行グループ及び当行の、2025年6月30日現在及び2024年12月31日現在の公正価値で測定される非金融資産、金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行グループ	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
<b>2024年12月31日現在</b>				
<b>公正価値で測定する金融資産:</b>				
<b>当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定 するものとして指定された金融資産</b>	28,240	12,905,094	-	12,933,334
マネーマーケット商品	-	996,018	-	996,018
上場証券	28,240	-	-	28,240
非上場証券	-	11,909,076	-	11,909,076
<b>純損益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>	14,634,985	17,634,130	1,005,425	33,274,540
マネーマーケット商品	-	11,506,001	-	11,506,001
上場証券	14,634,985	-	-	14,634,985
非上場証券	-	6,128,129	1,005,425	7,133,554
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定す る金融投資</b>	6,709,806	121,104,718	362,880	128,177,404
マネーマーケット商品	-	64,845,688	-	64,845,688
上場証券	6,709,806	-	-	6,709,806
非上場証券	-	56,259,030	362,880	56,621,910
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定す る貸出金及びその他の債権</b>	-	-	33,152,085	33,152,085
<b>デリバティブ資産</b>	-	22,613,612	803,968	23,417,580
外国為替関連契約	-	7,670,066	-	7,670,066
金利関連契約	-	17,783,970	-	17,783,970
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	409,731	803,968	1,213,699
信用関連契約	-	1,305	-	1,305
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効 果	-	(3,251,460)	-	(3,251,460)
	21,373,031	174,257,554	35,324,358	230,954,943
<b>公正価値で測定する金融負債:</b>				
<b>純損益を通じて公正価値で測定する金融負債</b>	-	11,943,454	-	11,943,454
仕組預金	-	4,846,081	-	4,846,081
借入金	-	7,097,373	-	7,097,373
<b>デリバティブ負債</b>	-	26,690,509	803,968	27,494,477
外国為替関連契約	-	7,731,538	-	7,731,538
金利関連契約	-	21,602,131	-	21,602,131
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	608,044	803,968	1,412,012
信用関連契約	-	256	-	256
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効 果	-	(3,251,460)	-	(3,251,460)
	-	38,633,963	803,968	39,437,931

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

当行グループ及び当行の、2025年6月30日現在及び2024年12月31日現在の公正価値で測定される非金融資産、金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
2025年6月30日現在				
<b>公正価値で測定する金融資産:</b>				
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	2,506,087	11,607,714	783,347	14,897,148
マネーマーケット商品	-	6,860,790	-	6,860,790
上場証券	2,506,087	-	-	2,506,087
非上場証券	-	4,746,924	783,347	5,530,271
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>				
	22,116	61,351,794	370,065	61,743,975
マネーマーケット商品	-	22,023,117	-	22,023,117
上場証券	22,116	-	-	22,116
非上場証券	-	39,328,677	370,065	39,698,742
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権</b>				
	-	-	38,407,624	38,407,624
<b>デリバティブ資産</b>				
	-	17,595,020	724,190	18,319,210
外国為替関連契約	-	6,418,834	-	6,418,834
金利関連契約	-	13,381,171	-	13,381,171
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	118,829	724,190	843,019
信用関連契約	-	1,444	-	1,444
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効果	-	(2,325,258)	-	(2,325,258)
	2,528,203	90,554,528	40,285,226	133,367,957
<b>公正価値で測定する金融負債:</b>				
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	-	7,075,887	-	7,075,887
仕組預金	-	319,992	-	319,992
借入金	-	6,755,895	-	6,755,895
<b>デリバティブ負債</b>				
	-	23,168,315	724,190	23,892,505
外国為替関連契約	-	8,229,682	-	8,229,682
金利関連契約	-	17,228,051	-	17,228,051
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	35,643	724,190	759,833
信用関連契約	-	197	-	197
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効果	-	(2,325,258)	-	(2,325,258)
	-	30,244,202	724,190	30,968,392

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

当行グループ及び当行の、2025年6月30日現在及び2024年12月31日現在の公正価値で測定される非金融資産、金融資産及び金融負債の公正価値ヒエラルキーにおける分類は、以下の表に要約される。（続き）

当行	市場の相場価格 (レベル1) 千マレーシア・ リンギット	評価技法		合計 千マレーシア・ リンギット
		観察可能な インプット (レベル2) 千マレーシア・ リンギット	観察不能な インプット (レベル3) 千マレーシア・ リンギット	
<b>2024年12月31日現在</b>				
<b>公正価値で測定する金融資産:</b>				
<b>純損益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>	2,296,449	12,324,734	783,340	15,404,523
マネーマーケット商品	-	9,492,419	-	9,492,419
上場証券	2,296,449	-	-	2,296,449
非上場証券	-	2,832,315	783,340	3,615,655
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>	447	68,569,734	357,022	68,927,203
マネーマーケット商品	-	31,786,657	-	31,786,657
上場証券	447	-	-	447
非上場証券	-	36,783,077	357,022	37,140,099
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権</b>	-	-	38,407,624	38,407,624
<b>デリバティブ資産</b>	-	22,527,810	803,968	23,331,778
外国為替関連契約	-	7,611,469	-	7,611,469
金利関連契約	-	17,869,589	-	17,869,589
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	251,533	803,968	1,055,501
信用関連契約	-	1,305	-	1,305
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効果	-	(3,206,086)	-	(3,206,086)
	2,296,896	103,422,278	40,351,954	146,071,128
<b>公正価値で測定する金融負債:</b>				
<b>純損益を通じて公正価値で測定する金融負債</b>	-	7,429,042	-	7,429,042
仕組預金	-	331,669	-	331,669
借入金	-	7,097,373	-	7,097,373
<b>デリバティブ負債</b>	-	26,180,512	803,968	26,984,480
外国為替関連契約	-	7,620,708	-	7,620,708
金利関連契約	-	21,640,537	-	21,640,537
エクイティ及びコモディティ関連契約	-	125,097	803,968	929,065
信用関連契約	-	256	-	256
改訂MFRS第132号に基づくネットティング効果	-	(3,206,086)	-	(3,206,086)
	-	33,609,554	803,968	34,413,522

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

### 評価技法

相場価格を参照して決定（レベル1）されない金融資産、非金融資産及び金融負債に使用される評価技法は以下の通りである。

### デリバティブ

当行グループ及び当行のデリバティブ金融商品の公正価値は、割引キャッシュ・フロー分析、オプション・プライシング・モデル及びベンチマーキング・モデルを使用して決定される。

**当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産、純損益を通じて公正価値で測定する金融投資及びその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資**

これらの金融資産及び金融投資の公正価値は、外部のデータプロバイダー及び外部のブローカーの提示価格を参照して決定される。社会経済上の目的で保有される非上場の資本性証券（レベル3に分類）の公正価値は、当該企業が有する有形資産純額に基づき決定される。

**純損益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権、並びにその他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権**

これらの公正価値は、信用力が類似した新たな借手に対する類似の貸出に提示される、報告日現在適用可能な実勢レートで割引かれた、契約上の分割弁済額の将来予想キャッシュ・フローに基づき見積もられる。

**純損益を通じて公正価値で測定する金融負債**

純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融負債の公正価値は、割引キャッシュ・フローを使用して決定される。

[次へ](#)

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

## 公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3の公正価値測定の調整表

当行グループ	2025年 1月1日現在	損益計算書に	損益計算書に	その他の包括	購入/発行/ 取得	売却	決済	為替換算差額	2025年 6月30日現在
		計上した その他の 利得/(損失)*	計上した 未実現 利得/(損失)#	利益に計上し た 未実現利得/ (損失)					
	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット
<b>純損益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>									
非上場証券	1,005,425	-	-	-	-	-	-	(5)	1,005,420
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>									
非上場証券	362,880	-	-	13,194	-	(181)	-	(23)	375,870
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権</b>									
	32,016,786	-	-	(80,333)	4,640,670	-	(3,127,674)	(297,364)	33,152,085
<b>デリバティブ資産</b>									
エクイティ及びコモディティ関連契約	803,968	72,069	(100,636)	-	139,762	(190,973)	-	-	724,190
<b>レベル3金融資産合計</b>	<b>34,189,059</b>	<b>72,069</b>	<b>(100,636)</b>	<b>(67,139)</b>	<b>4,780,432</b>	<b>(191,154)</b>	<b>(3,127,674)</b>	<b>(297,392)</b>	<b>35,257,565</b>
<b>デリバティブ負債</b>									
エクイティ及びコモディティ関連契約	(803,968)	(65,115)	100,636	-	(139,762)	184,019	-	-	(724,190)
<b>レベル3金融負債合計</b>	<b>(803,968)</b>	<b>(65,115)</b>	<b>100,636</b>	<b>-</b>	<b>(139,762)</b>	<b>184,019</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>(724,190)</b>
<b>レベル3金融資産/(負債)純額合計</b>	<b>33,385,091</b>	<b>6,954</b>	<b>-</b>	<b>(67,139)</b>	<b>4,640,670</b>	<b>(7,135)</b>	<b>(3,127,674)</b>	<b>(297,392)</b>	<b>34,533,375</b>

\* 「その他の営業収益」、「金融投資に対する減損損失引当金繰入、純額」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

# 「その他の営業収益」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

## 公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3の公正価値測定の調整表（続き）

当行グループ	2024年 1月1日現在	損益計算書		その他の包括 利益に計上し た 未実現(損 失)/利得	購入/発行/ 取得	売却	決済	為替換算差額	2024年 12月31日現在
		損益計算書に 計上した その他の 利得/(損失)*	に 計上した 未実現 利得/(損 失)#						
	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット
<b>純損益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>									
非上場証券	903,628	-	101,821	-	-	-	-	(24)	1,005,425
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資</b>									
非上場証券	541,784	2,993	-	(180,508)	-	-	(1,250)	(139)	362,880
<b>その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権</b>									
	34,974,217	-	-	266,308	10,090,991	-	(11,781,683)	(1,533,047)	32,016,786
<b>デリバティブ資産</b>									
エクイティ及びコモディティ 関連契約	404,097	125,398	(4,450)	-	217,530	61,393	-	-	803,968
<b>レベル3金融資産合計</b>	<b>36,823,726</b>	<b>128,391</b>	<b>97,371</b>	<b>85,800</b>	<b>10,308,521</b>	<b>61,393</b>	<b>(11,782,933)</b>	<b>(1,533,210)</b>	<b>34,189,059</b>
<b>デリバティブ負債</b>									
エクイティ及びコモディティ 関連契約	(404,097)	(136,275)	4,450	-	(217,530)	(50,516)	-	-	(803,968)
<b>レベル3金融負債合計</b>	<b>(404,097)</b>	<b>(136,275)</b>	<b>4,450</b>	<b>-</b>	<b>(217,530)</b>	<b>(50,516)</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>(803,968)</b>
<b>レベル3金融資産/(負債)純額合計</b>	<b>36,419,629</b>	<b>(7,884)</b>	<b>101,821</b>	<b>85,800</b>	<b>10,090,991</b>	<b>10,877</b>	<b>(11,782,933)</b>	<b>(1,533,210)</b>	<b>33,385,091</b>

\* 「その他の営業収益」、「金融投資に対する減損損失引当金繰入、純額」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

# 「その他の営業収益」及び「イスラム金融業務からの収益」に含まれる。

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

## 公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3の公正価値測定の調整表（続き）

当行	損益計算書								
	2025年 1月1日現在	損益計算書 に 計上した その他の 利得/(損 失)*	損益計算書に 計上した 未実現 利得/(損失) #	その他の包括 利益に計上し た 未実現利得/ (損失)	購入/発行/ 取得	売却	決済	為替換算差額	2025年 6月30日現在
	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット	千マレー シア・ リンギット
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資									
非上場証券	783,340	-	-	-	-	-	-	7	783,347
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資									
非上場証券	357,022	-	-	13,043	-	-	-	-	370,065
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	34,662,051	-	-	(67,694)	8,095,396	-	(3,948,939)	(333,190)	38,407,624
デリバティブ資産									
エクイティ及びコモディティ関連契約	803,968	72,069	(100,636)	-	139,762	(190,973)	-	-	724,190
レベル3金融資産合計	38,606,381	72,069	(100,636)	(54,651)	8,235,158	(190,973)	(3,948,939)	(333,183)	40,285,226
デリバティブ負債									
エクイティ及びコモディティ関連契約	(803,968)	(65,115)	100,636	-	(139,762)	184,019	-	-	(724,190)
レベル3金融負債合計	(803,968)	(65,115)	100,636	-	(139,762)	184,019	-	-	(724,190)
レベル3金融資産/(負債)純額合計	35,802,413	6,954	-	(54,651)	8,095,396	(6,954)	(3,948,939)	(333,183)	39,561,036

\* 「その他の営業収益」及び「金融投資に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額」に含まれる。

# 「その他の営業収益」に含まれる。

## A37. 金融商品の公正価値測定（続き）

## 公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3の公正価値測定の調整表（続き）

当行	損益計算書									
	2024年 1月1日現在	損益計算書に 計上した その他の 利得/(損失) <sup>*</sup>	損益計算書 に 計上した 未実現 利得/(損 失) <sup>#</sup>	その他の包括 利益に計上し た 未実現(損失)/ 利得	購入/発行/ 取得	売却	決済	為替換算差額	2024年 12月31日現在	
	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット	千マレー シア・ リングット
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資										
非上場証券	733,325	-	50,015	-	-	-	-	-	-	783,340
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資										
非上場証券	534,563	2,993	-	(180,534)	-	-	-	-	-	357,022
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する貸出金及びその他の債権	35,311,779	-	-	141,244	12,028,633	-	(11,288,774)	(1,530,831)		34,662,051
<b>デリバティブ資産</b>										
エクイティ及びコモディティ 関連契約	404,097	125,398	(4,450)	-	217,530	61,393	-	-		803,968
<b>レベル3金融資産合計</b>	<u>36,983,764</u>	<u>128,391</u>	<u>45,565</u>	<u>(39,290)</u>	<u>12,246,163</u>	<u>61,393</u>	<u>(11,288,774)</u>	<u>(1,530,831)</u>		<u>36,606,381</u>
<b>デリバティブ負債</b>										
エクイティ及びコモディティ 関連契約	(404,097)	(136,275)	4,450	-	(217,530)	(50,516)	-	-		(803,968)
<b>レベル3金融負債合計</b>	<u>(404,097)</u>	<u>(136,275)</u>	<u>4,450</u>	<u>-</u>	<u>(217,530)</u>	<u>(50,516)</u>	<u>-</u>	<u>-</u>		<u>(803,968)</u>
<b>レベル3金融資産/(負債)純額合計</b>	<u>36,579,667</u>	<u>(7,884)</u>	<u>50,015</u>	<u>(39,290)</u>	<u>12,028,633</u>	<u>10,877</u>	<u>(11,288,774)</u>	<u>(1,530,831)</u>		<u>35,802,413</u>

\* 「その他の営業収益」及び「金融投資に対する減損損失引当金繰入、純額」に含まれる。

# 「その他の営業収益」に含まれる。

当行グループの会計方針では、報告期間末時点で公正価値ヒエラルキーの各レベルへの（各レベルからの）振替を認識することとしている。

2025年6月30日に終了した中間会計期間において、当行グループ及び当行ではレベル1とレベル2の間の振替はなかった。

## 公正価値で測定されたレベル3金融商品の増減

2025年6月30日に終了した中間会計期間において、当行グループ及び当行ではレベル3への振替もレベル3からの振替もなかった。

[次へ](#)

## A38.関係者との信用取引から生じる信用エクスポージャー

下記に開示する信用エクスポージャーは、マレーシア中央銀行の改訂版ガイドライン - 関係者との信用取引及びエクスポージャーの第9.1項の要求に基づくものである。

	当行グループ		当行	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日	2025年 6月30日	2024年 12月31日 <sup>#</sup>
関係者に対する信用エクスポージャー残高 (千マレーシア・リングgit)	<u>19,925,891</u>	<u>20,669,442</u>	<u>17,644,491</u>	<u>18,284,431</u>
信用エクスポージャー合計額における関係者に対する信用エクスポージャー残高割合	<u>1.9%</u>	<u>1.9%</u>	<u>3.0%</u>	<u>3.1%</u>
減損 <sup>*</sup> 又は債務不履行となっている関係者に対する信用エクスポージャー残高割合	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

<sup>\*</sup> 減損とは、マレーシア中央銀行の改訂版ガイドライン - 関係者との信用取引及びエクスポージャーの第9.1項に示されている不良債権をいう。

<sup>#</sup> 2024年12月31日現在のエクスポージャーは修正再表示されている。

[次へ](#)

## A39. 保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書

2022年4月29日に公表されたマレーシア中央銀行の財務報告方針文書第11.4(f)項に従った、保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書の、タカフル事業の生命保険事業、ファミリー・タカフル事業、ジェネラル・タカフル事業、損害保険及びその他の事業毎の内訳は以下の通りである。

## (a) 2025年6月30日に終了した中間会計期間の未監査損益計算書

当行グループ 6月30日に終了した6カ月間	生命保険事業		ファミリー・タカフル事業		ジェネラル・タカフル事業		損害保険及びその他の事業		合計	
	2025年 6月30日 千マレー シア・ リングット	2024年 6月30日 千マレー シア・ リングット								
受取利息	368,051	403,022	338,074	331,900	101,778	97,075	74,517	72,260	882,420	904,257
支払利息	(9,835)	(10,501)	-	(1)	-	-	(29,152)	(29,737)	(38,987)	(40,239)
受取利息純額	358,216	392,521	338,074	331,899	101,778	97,075	45,365	42,523	843,433	864,018
保険/タカフル事業に係る損益	144,600	247,128	325,644	(12,757)	109,606	119,838	58,897	160,855	638,747	515,064
その他の営業収益	24,934	651,893	108,203	222,538	(24,742)	53,546	4,920	47,167	113,315	975,144
営業収益合計	527,750	1,291,542	771,921	541,680	186,642	270,459	109,182	250,545	1,595,495	2,354,226
保険/タカフル事業による投資/金融に係る純損益	(381,718)	(916,309)	(493,667)	(399,409)	(36,947)	(83,734)	(5,302)	(7,740)	(917,634)	(1,407,192)
純営業収益	146,032	375,233	278,254	142,271	149,695	186,725	103,880	242,805	677,861	947,034
一般管理費	(59,568)	(59,260)	(3,546)	(6,480)	(3,296)	(5,908)	(46,009)	(51,946)	(112,419)	(123,594)
減損損失前営業利益	86,464	315,973	274,708	135,791	146,399	180,817	57,871	190,859	565,442	823,440
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(130)	568	(1)	9	-	-	102	792	(29)	1,369
金融投資に対する減損損失引当金戻入、純額	378	1,741	272	678	37	188	36	258	723	2,865
その他の金融資産に対する減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(456)	(3,147)	(6)	(3)	122	370	(5)	4,850	(345)	2,070
税金及びザカート前利益	86,256	315,135	274,973	136,475	146,558	181,375	58,004	196,759	565,791	829,744
税金及びザカート	(25,216)	(8,422)	(108,575)	(43,680)	(47,467)	(46,616)	(32,955)	(40,987)	(214,213)	(139,705)
当期利益	61,040	306,713	166,398	92,795	99,091	134,759	25,049	155,772	351,578	690,039

## A39. 保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書(続き)

2022年4月29日に公表されたマレーシア中央銀行の財務報告方針文書第11.4(f)項に従った、保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書の、タカフル事業の生命保険事業、ファミリー・タカフル事業、ジェネラル・タカフル事業、損害保険及びその他の事業毎の内訳は以下の通りである。(続き)

## (b)2025年6月30日現在の未監査財政状態計算書

	生命保険事業		ファミリー・タカフル事業		ジェネラル・タカフル事業		損害保険及びその他の事業		合計	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日								
当行グループ	千マレー シア・ リンギット									
資産										
現金及び短期資金	915,827	556,573	157,555	86,485	104,360	57,881	116,971	137,015	1,294,713	837,954
金融機関預け金	696,828	1,066,307	1,130,740	1,204,971	1,291,523	1,339,965	932,459	926,931	4,051,550	4,538,174
売却条件付買入金										
融資資産	-	223,774	-	-	-	-	-	-	-	223,774
当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定した金融資産	5,814,149	6,003,196	7,008,015	6,821,943	13,506	13,560	60,966	60,487	12,896,636	12,899,186
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	9,349,289	8,640,961	1,590,341	1,132,549	295,070	272,221	273,065	295,057	11,507,765	10,340,788

その 他の 包括 利益 を通 じて 公正 価値 で測 定す る金 融投 資	<b>8,928,423</b>	8,299,824	<b>7,427,027</b>	7,573,302	<b>3,936,731</b>	3,780,115	<b>1,539,684</b>	1,621,364	<b>21,831,865</b>	21,274,605
償却 原価 で測 定す る金 融投 資	-	-	-	-	-	-	<b>17,400</b>	19,054	<b>17,400</b>	19,054
貸出 金及 びそ の他 の債 権	<b>92,903</b>	92,721	<b>8,839</b>	9,362	<b>448</b>	825	<b>48,230</b>	48,156	<b>150,420</b>	151,064
デリ バ ティ ブ資 産	<b>56,790</b>	2,876	-	-	<b>302</b>	-	<b>278</b>	-	<b>57,370</b>	2,876
保険 契約 資産/ タカ フル 証書 資産	<b>46,807</b>	21,856	<b>5,085</b>	2,506	-	-	<b>64,471</b>	50,837	<b>116,363</b>	75,199
再保 険契 約資 産/ 再タ カフ ル証 書資 産	<b>1,250,131</b>	1,480,588	<b>337,254</b>	307,415	<b>482,659</b>	429,312	<b>3,500,354</b>	3,692,744	<b>5,570,398</b>	5,910,059
その 他の 資産 投資	<b>321,144</b>	323,993	<b>121,800</b>	160,799	<b>8,733</b>	5,303	<b>227,717</b>	243,481	<b>679,394</b>	733,576
不動 産	<b>849,277</b>	849,270	-	-	-	-	<b>185,284</b>	185,195	<b>1,034,561</b>	1,034,465
中央 銀行 への 法定 預け 金	<b>2,951</b>	3,129	-	-	-	-	-	-	<b>2,951</b>	3,129

有形 固 定 資 産	<b>118,737</b>	112,069	<b>169</b>	194	<b>29</b>	37	<b>80,147</b>	81,696	<b>199,082</b>	193,996
使用 権資 産	<b>45,733</b>	43,030	<b>432</b>	526	-	-	<b>10,357</b>	12,931	<b>56,522</b>	56,487
無形 資産 繰延 税金 資産	<b>77,358</b>	93,602	<b>11,140</b>	11,810	<b>5,755</b>	5,785	<b>37,175</b>	41,480	<b>131,428</b>	152,677
<b>資産 合計</b>	<b>28,587,719</b>	27,830,374	<b>17,896,266</b>	17,411,386	<b>6,220,475</b>	5,989,371	<b>7,133,587</b>	7,450,261	<b>59,838,047</b>	58,681,392

## A39. 保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書(続き)

2022年4月29日に公表されたマレーシア中央銀行の財務報告方針文書第11.4(f)項に従った、保険及びタカフル事業に関する未監査損益計算書及び未監査財政状態計算書の、タカフル事業の生命保険事業、ファミリー・タカフル事業、ジェネラル・タカフル事業、損害保険及びその他の事業毎の内訳は以下の通りである。(続き)

## (b)2025年6月30日現在の未監査財政状態計算書(続き)

	生命保険事業		ファミリー・タカフル事業		ジェネラル・タカフル事業		損害保険及びその他の事業		合計	
	2025年 6月30日	2024年 12月31日								
当行 グループ (続き)	千マレー シア・ リングgit									
負債 デリ バ ティ ブ負 債	2,171	224,546	-	213	-	-	45,079	34,007	47,250	258,766
保険 契約 負 債/ タカ フル 証書 負債	24,213,737	23,549,839	14,464,437	14,207,236	3,679,813	3,546,701	4,605,803	4,798,559	46,963,790	46,102,335
再保 険契 約負 債/ 再タ カフ ル証 書負 債	25,880	14,595	-	-	-	-	26,392	12,468	52,272	27,063
その 他の 負 債 <sup>#</sup>	1,808,247	1,605,511	522,187	367,959	285,633	244,668	306,196	369,514	2,922,263	2,587,652
税金 及び ザ カー ト引 当金	(73,092)	(50,402)	72,795	65,383	34,648	40,674	32,974	5,593	67,325	61,248
繰延 税金 負債	491,999	472,622	62,171	43,240	40,045	38,558	68,114	73,872	662,329	628,292
劣後 債務	-	-	-	-	-	-	312,051	312,118	312,051	312,118
負債 合計	26,468,942	25,816,711	15,121,590	14,684,031	4,040,139	3,870,601	5,396,609	5,606,131	51,027,280	49,977,474

子会										
社の										
株主										
に帰										
属す										
る資										
本										
株式										
資本	1,388,122	1,388,122	100,000	100,000	970,001	970,001	(1,797,257)	(1,797,257)	660,866	660,866
その										
他の										
剰余										
金	730,655	625,541	2,674,676	2,627,355	1,210,335	1,148,769	3,534,235	3,641,387	8,149,901	8,043,052
	<u>2,118,777</u>	<u>2,013,663</u>	<u>2,774,676</u>	<u>2,727,355</u>	<u>2,180,336</u>	<u>2,118,770</u>	<u>1,736,978</u>	<u>1,844,130</u>	<u>8,810,767</u>	<u>8,703,918</u>
負債										
及び										
株主										
資本										
合計	<u>28,587,719</u>	<u>27,830,374</u>	<u>17,896,266</u>	<u>17,411,386</u>	<u>6,220,475</u>	<u>5,989,371</u>	<u>7,133,587</u>	<u>7,450,261</u>	<u>59,838,047</u>	<u>58,681,392</u>

\* 当行グループレベルで連結時に消去されている保険/タカフル事業体によるグループ企業間取引が含まれている。

# その他の負債には、無担保の生命保険ファンド、損害保険ファンド及び投資連動型ファンドのうち、付利の対象とならず、要求払いで払戻し可能なものへの/(からの)支払額が含まれている。

[次へ](#)

## A40. イスラム金融業務

## A40a. 2025年6月30日に終了した中間会計期間の未監査損益計算書

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>				
預金者の資金の投資から生じた収益	3,548,907	3,262,559	6,886,918	6,519,222
投資口座の資金の投資から生じた収益	366,145	336,404	727,529	656,189
イスラム金融ファンドの投資から生じた収益	206,190	200,437	423,433	388,320
その他の債権に係る減損損失引当金繰入、純額	(352,279)	(346,494)	(487,789)	(673,450)
金融投資に係る減損損失引当金(繰入)/戻入、純額	(16,142)	623	(15,032)	(178)
その他の金融資産に係る減損損失引当金繰入、純額	(814)	(1,006)	(611)	(3,254)
<b>分配可能収益合計</b>	<b>3,752,007</b>	<b>3,452,523</b>	<b>7,534,448</b>	<b>6,886,849</b>
投資口座からの利益分配	50,813	49,117	96,885	97,904
預金者に分配された利益	(1,825,330)	(1,612,350)	(3,591,962)	(3,252,535)
投資口座保有者に分配された利益	(128,254)	(115,282)	(252,312)	(226,406)
<b>純収益合計</b>	<b>1,849,236</b>	<b>1,774,008</b>	<b>3,787,059</b>	<b>3,505,812</b>
金融費用	(130,417)	(138,355)	(257,234)	(278,159)
一般管理費	(736,102)	(725,596)	(1,516,794)	(1,474,348)
<b>税金及びザカート前利益</b>	<b>982,717</b>	<b>910,057</b>	<b>2,013,031</b>	<b>1,753,305</b>
税金	(236,682)	(217,528)	(484,860)	(422,866)
ザカート	(19,304)	(5,105)	(36,673)	(12,510)
<b>当期利益</b>	<b>726,731</b>	<b>687,424</b>	<b>1,491,498</b>	<b>1,317,929</b>

従来型銀行業務との連結及び合併のため、イスラム金融業務からの純収益は、以下の項目から構成されている。

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>				
預金者の資金の投資から生じた収益	3,548,907	3,262,559	6,886,918	6,519,222
投資口座の資金の投資から生じた収益	366,145	336,404	727,529	656,189
イスラム金融ファンドの投資から生じた収益	206,190	200,437	423,433	388,320
金融資産に係る減損損失引当金及び一般管理費前収益合計	4,121,242	3,799,400	8,037,880	7,563,731
投資口座からの利益分配	50,813	49,117	96,885	97,904
預金者に分配された利益	(1,825,330)	(1,612,350)	(3,591,962)	(3,252,535)
投資口座保有者に分配された利益	(128,254)	(115,282)	(252,312)	(226,406)
	2,218,471	2,120,885	4,290,491	4,182,694
金融費用	(130,417)	(138,355)	(257,234)	(278,159)
グループ企業間収益及び費用、純額	173,118	196,397	338,271	413,398
当行が調達した投資口座からの利益分配	(50,737)	(49,176)	(96,739)	(97,836)
当行グループの損益計算書に計上されたイスラム金融業務からの収益	2,210,435	2,129,751	4,274,789	4,220,097

## A40. イスラム金融業務(続き)

## A40b. 2025年6月30日に終了した中間会計期間の未監査包括利益計算書

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>				
当期利益	726,731	687,424	1,491,498	1,317,929
その他の包括利益/(損失):				
<b>後に純損益に振り替えられる可能性がある項目:</b>				
外国為替換算に係る正味利得/(損失)	2,787	46	3,144	(1,103)
その他の包括利益を通じて公正価値で測 定する金融投資に係る正味利得/(損失)	99,031	(127,548)	123,178	(66,672)
-公正価値の変動からの正味利得/(損 失)	121,048	(168,924)	157,381	(104,263)
-予想信用損失の変動	7,035	834	3,569	12,568
-税効果	(29,052)	40,542	(37,772)	25,023
	101,818	(127,502)	126,322	(67,775)
当期のその他の包括利益/(損失)、税引後	101,818	(127,502)	126,322	(67,775)
<b>当期の包括利益合計</b>	<b>828,549</b>	<b>559,922</b>	<b>1,617,820</b>	<b>1,250,154</b>

## A40. イスラム金融業務(続き)

## A40c. 2025年6月30日現在の未監査財政状態計算書

当行グループ	注記	2025年	2024年
		6月30日 千マレーシア・ リンギット	12月31日 千マレーシア・ リンギット
<b>資産</b>			
現金及び短期資金		12,859,690	20,828,364
銀行及びその他の金融機関預け金		9,027,811	8,513,204
売戻条件付買入金融資産		3,161,698	1,434,429
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資		1,644,821	1,527,376
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資		16,903,248	18,178,884
償却原価で測定する金融投資		13,470,895	12,788,932
その他の債権	A40e	262,768,308	251,303,767
デリバティブ資産		747,734	563,671
その他の資産		10,730,322	6,478,931
中央銀行への法定預け金		2,131,966	4,244,896
有形固定資産		324	374
使用権資産		3,977	1,325
繰延税金資産		195,322	220,963
<b>資産合計</b>		<b>333,646,116</b>	<b>326,085,116</b>
<b>負債</b>			
顧客の資金：			
-顧客預金	A40f	241,135,973	234,149,822
-顧客の投資口座 <sup>1</sup>	A40g	32,169,619	30,138,364
金融機関預り金		22,876,110	23,089,740
買戻条件付売渡金融資産に関する債務		2,389,785	1,435,112
支払手形及び銀行引受手形		62,946	75,343
デリバティブ負債		1,090,632	379,353
その他の負債		1,914,046	7,267,327
税金及びザカート引当金		58,897	74,970
期限付資金調達	A40h	10,006,116	9,990,105
劣後スクーク	A40i	3,024,189	2,020,610
資本性証券	A40j	1,001,956	1,002,087
<b>負債合計</b>		<b>315,730,269</b>	<b>309,622,833</b>
<b>イスラム金融資本ファンド</b>			
イスラム金融ファンド		13,952,773	12,579,879
利益剰余金		3,013,727	2,922,948
その他の準備金		949,347	959,456
		<b>17,915,847</b>	<b>16,462,283</b>
<b>負債及びイスラム金融資本ファンド合計</b>		<b>333,646,116</b>	<b>326,085,116</b>
当行グループが運用する制限付投資口座	A40g	48,459,638	47,711,393
当行グループが保有し運用するイスラム金融資産合計		<b>382,105,754</b>	<b>373,796,509</b>
コミットメント及び偶発事象		<b>141,228,309</b>	<b>116,095,566</b>

<sup>1</sup> 顧客の投資口座は、注記A40eに開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40d. 2025年6月30日に終了した中間会計期間の未監査イスラム金融資本ファンド変動計算書

当行グループ	分配不能部分							合計
	イスラム金融 ファンド	規制準備金 千マレーシ ア・ リングット	FVTOCI評価 差額準備金 千マレーシ ア・ リングット	外国為替換 算 準備金 千マレーシ ア・ リングット	持株会社か らの資本拠 出金 <sup>1</sup> 千マレーシ ア・ リングット	分配可能な		
						利益	利益剰余金	
2025年1月1日現在	12,579,879	604,236	354,982	(1,459)	1,697	2,922,948	16,462,283	
当期利益	-	-	-	-	-	1,491,498	1,491,498	
その他の包括利益	-	-	123,178	3,144	-	-	126,322	
外国為替換算に係る正味利得	-	-	-	3,144	-	-	3,144	
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資に係る正味利得	-	-	123,178	-	-	-	123,178	
<b>当期の包括利益合計</b>	-	-	123,178	3,144	-	1,491,498	1,617,820	
普通株式の発行	1,372,894	-	-	-	-	-	1,372,894	
従来型銀行業務への振替	-	-	-	-	-	(11,712)	(11,712)	
規制準備金からの振替	-	(136,431)	-	-	-	136,431	-	
支払配当金	-	-	-	-	-	(1,525,438)	(1,525,438)	
<b>2025年6月30日現在</b>	<b>13,952,773</b>	<b>467,805</b>	<b>478,160</b>	<b>1,685</b>	<b>1,697</b>	<b>3,013,727</b>	<b>17,915,847</b>	

<sup>1</sup> この持株会社からの資本拠出準備金は、関連する子会社と持株会社間のグループ企業間債権債務残高の免除に関連するものである。

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40d. 2025年6月30日に終了した中間会計期間の未監査イスラム金融資本ファンド変動計算書（続き）

当行グループ	< ----- 分配不能部分 ----- >							合計
	イスラム金融		FVTOCI評価	外国為替換	持株会社か	分配可能な		
	ファンド	規制準備金	差額準備金	算	らの資本拠	利益剰余金		
	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	千マレーシ	
	ア・	ア・	ア・	ア・	ア・	ア・	ア・	
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット	
2024年1月1日現在	11,681,910	629,580	620,147	(2,757)	1,697	2,577,023	15,507,600	
当期利益	-	-	-	-	-	1,317,929	1,317,929	
その他の包括利益/(損失)	-	-	(66,672)	(1,103)	-	-	(67,775)	
外国為替換算に係る正味損失	-	-	-	(1,103)	-	-	(1,103)	
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資に係る正味利得	-	-	(66,672)	-	-	-	(66,672)	
<b>当期の包括利益/(損失)合計</b>	-	-	(66,672)	(1,103)	-	1,317,929	1,250,154	
普通株式の発行	242,270	-	-	-	-	-	242,270	
従来型銀行業務への振替	-	-	-	-	-	(5,948)	(5,948)	
規制準備金からの振替	-	(55,462)	-	-	-	55,462	-	
支払配当金	-	-	-	-	-	(1,211,349)	(1,211,349)	
<b>2024年6月30日現在</b>	<b>11,924,180</b>	<b>574,118</b>	<b>553,475</b>	<b>(3,860)</b>	<b>1,697</b>	<b>2,733,117</b>	<b>15,782,727</b>	

<sup>1</sup> この持株会社からの資本拠出準備金は、関連する子会社と持株会社間のグループ企業間債権債務残高の免除に関連するものである。

[次へ](#)

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40e. その他の債権

<u>当行グループ</u>	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日終了 千マレーシア・ リンギット
その他の債権 <sup>*</sup> ：		
(A) その他の包括利益を通じて公正価値で測定するその他の債権	1,576,380	1,362,401
(B) 償却原価で測定するその他の債権	<u>320,422,187</u>	<u>310,070,486</u>
	321,998,567	311,432,887
前受収益	<u>(55,610,809)</u>	<u>(56,539,578)</u>
その他の債権総額	266,387,758	254,893,309
その他の債権に対する減損引当金		
- ステージ1：12カ月ECL	(581,906)	(545,845)
- ステージ2：全期間ECL（信用減損なし）	(1,776,308)	(1,737,715)
- ステージ3：全期間ECL（信用減損あり）	<u>(1,261,236)</u>	<u>(1,305,982)</u>
その他の債権純額	<u>262,768,308</u>	<u>251,303,767</u>

<sup>\*</sup> 2025年6月30日現在、RPSIAで調達したその他の債権39,818.1百万マレーシア・リンギット（2024年12月31日現在：38,992.0百万マレーシア・リンギット）は、IBS業務の中でオフバランスとなっている。

2025年6月30日現在の顧客の投資口座（「IA」）による資金調達の総エクスポージャーは、32,169.6百万マレーシア・リンギット（2024年12月31日現在：30,138.4百万マレーシア・リンギット）であった。

[次へ](#)

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40e. その他の債権（続き）

当行グループ	アル・イジャラ サンマ・アル・バイ							その他の債権 合計
	バイ <sup>1</sup>	ムラバハ	ムシャラカ	(AITAB) <sup>2</sup>	イジャラ <sup>3</sup>	その他		
2025年6月30日現在	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシ ア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	
キャッシングローン	-	7,575,381	-	-	-	-	7,575,381	
タームローン：								
- 住宅ローン	9,531,428	117,365,832	1,196,330	-	-	534	128,094,124	
- シンジケート ローン	-	4,260,774	-	-	-	-	4,260,774	
- 分割払債権	-	11,702,333	-	54,526,920	-	-	66,229,253	
- リース債権	-	-	-	-	3,239,501	-	3,239,501	
- その他のター ムローン	3,249,684	88,630,390	319,710	-	-	32,197	92,231,981	
貨物貸渡	-	175,798	-	-	-	-	175,798	
引受為替手形求償権	-	7,422,156	-	-	-	-	7,422,156	
従業員向貸出	192,244	3,364,137	4,668	141,131	-	63,792	3,765,972	
クレジットカード債 権	-	-	-	-	-	2,578,478	2,578,478	
リボルビングクレ ジット	-	6,387,365	-	-	-	-	6,387,365	
株式信用取引	-	35,157	-	-	-	-	35,157	
その他の貸出：								
- 当行の取締役 向貸出	-	1,250	-	48	-	1,329	2,627	
	12,973,356	246,920,573	1,520,708	54,668,099	3,239,501	2,676,330	321,998,567	
前受収益							(55,610,809)	
その他の債権総額 <sup>4</sup>							266,387,758	
その他の債権に対す る減損引当金：								
- ステージ1 - 12カ月ECL							(581,906)	
- ステージ2 - 全期間ECL（信 用減損なし）							(1,776,308)	
- ステージ3 - 全期間ECL（信 用減損あり）							(1,261,236)	
その他の債権純額							262,768,308	

<sup>1</sup> バイは、バイ・ピタマー・アジル、バイ・アル・イナー及びバイ・アル・ダイン・アル・シラから構成されている。

<sup>2</sup> 当行グループが当該資産の所有者であり、資産の所有権はイジャラの終了時に売却を通じて顧客に移転される。

<sup>3</sup> 当行グループが当該資産の所有者であり、資産の所有権はイジャラの終了時に顧客が購入オプションを行使する場合に顧客に移転される。

<sup>4</sup> その他の債権には、制限付利益分配投資口座（RPSIA）と顧客の投資口座（IA）の原資産が含まれている。

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40e. その他の債権（続き）

当行グループ	アル・イジャラ サンマ・アル・バイ							その他の債権 合計
	バイ <sup>1</sup>	ムラバハ	ムシャラカ 千マレーシ ア・リンギット	(AITAB) <sup>2</sup>	イジャラ <sup>3</sup>	その他	千マレーシ ア・リンギット	
2024年6月30日現在	千マレーシ ア・リンギット	千マレーシ ア・リンギット	千マレーシ ア・リンギット	千マレーシ ア・リンギット	千マレーシ ア・リンギット	千マレーシ ア・リンギット	千マレーシ ア・リンギット	
キャッシングローン	-	7,392,557	-	-	-	-	7,392,557	
タームローン：								
- 住宅ローン	9,897,757	111,091,992	1,250,705	-	-	2,078	122,242,532	
- シンジケート ローン	-	3,374,265	-	-	-	-	3,374,265	
- 分割払債権	-	12,705,891	-	51,928,928	-	-	64,634,819	
- リース債権	-	-	-	-	3,046,495	-	3,046,495	
- その他のター ムローン	3,583,245	87,481,333	345,802	-	-	43,488	91,453,868	
貨物貸渡	-	158,947	-	-	-	-	158,947	
引受為替手形求償権	-	7,940,915	-	-	-	-	7,940,915	
従業員向貸出	203,163	3,240,491	4,998	150,653	-	60,663	3,659,968	
クレジットカード債 権	-	-	-	-	-	2,524,867	2,524,867	
リボルビングクレ ジット	-	4,962,899	-	-	-	-	4,962,899	
株式信用取引	-	39,347	-	-	-	-	39,347	
その他の貸出：								
- 当行の取締役 向貸出	-	1,180	-	131	-	45	1,356	
- 子会社の取締 役向貸出	-	52	-	-	-	-	52	
	13,684,165	238,389,869	1,601,505	52,079,712	3,046,495	2,631,141	311,432,887	
前受収益							(56,539,578)	
その他の債権総額 <sup>4</sup>							254,893,309	
その他の債権に対す る減損引当金：								
- ステージ1 - 12カ月ECL							(545,845)	
- ステージ2 - 全期間ECL（信 用減損なし）							(1,737,715)	
- ステージ3 - 全期間ECL（信 用減損あり）							(1,305,982)	
その他の債権純額							251,303,767	

<sup>1</sup> バイは、バイ・ピタマー・アジル、バイ・アル・イナー及びバイ・アル・ダイン・アル・シラから構成されている。

<sup>2</sup> 当行グループが当該資産の所有者であり、資産の所有権はイジャラの終了時に売却を通じて顧客に移転される。

<sup>3</sup> 当行グループが当該資産の所有者であり、資産の所有権はイジャラの終了時に顧客が購入オプションを行使する場合に顧客に移転される。

<sup>4</sup> その他の債権には、IAの原資産が含まれている。

[次へ](#)

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40e. その他の債権（続き）

( )減損したその他の債権（「減損債権」）の変動は以下の通りである。

	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
1月1日現在	2,863,158	2,450,297
新規減損債権	999,019	1,631,315
非減損債権への分類変更	(204,342)	(144,253)
回収額	(157,260)	(331,181)
貸倒償却額	(332,105)	(743,020)
2025年6月30日/2024年12月31日現在の減損債権総額	3,168,470	2,863,158
控除：ステージ3 全期間ECL - 信用減損あり	(1,261,236)	(1,305,982)
2025年6月30日/2024年12月31日現在の減損債権純額	1,907,234	1,557,176
減損債権純額（IA債権を除く）の比率計算：		
減損債権総額	3,168,470	2,863,158
控除：ステージ3 全期間ECL - 信用減損あり	(1,261,236)	(1,305,982)
減損債権純額	1,907,234	1,557,176
その他の債権総額	234,215,139	224,754,945
控除：償却原価で測定する減損したその他の債権及びFVOCIで測定する減損したその他の債権に対する引当金	(3,651,423)	(3,621,575)
その他の債権純額	230,563,716	221,133,370
減損債権の比率	0.83%	0.70%

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40e. その他の債権（続き）

( ) その他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。

## その他の包括利益を通じて公正価値で測定

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
<b>2025年 6月30日現在</b>				
2025年 1月 1日現在	6,258	25,775	-	32,033
引当金の再測定純額	79	35	6,833	6,947
新たに組成又は購入した金融資産	1,100	-	-	1,100
モデル/リスク・パラメーターの変 動	(814)	(7,252)	-	(8,066)
為替換算差額	(18)	(13)	-	(31)
<b>2025年 6月30日現在</b>	<b>6,605</b>	<b>18,545</b>	<b>6,833</b>	<b>31,983</b>

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
<b>2024年12月31日現在</b>				
2024年 1月 1日現在	6,424	13,389	-	19,813
引当金の再測定純額	6,431	12,386	-	18,817
新たに組成又は購入した金融資産	(2,932)	-	-	(2,932)
認識が中止された金融資産	(3,665)	12	-	(3,653)
為替換算差額	-	(12)	-	(12)
<b>2024年12月31日現在</b>	<b>6,258</b>	<b>25,775</b>	<b>-</b>	<b>32,033</b>

## 償却原価で測定

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
<b>2025年 6月30日現在</b>				
2025年 1月 1日現在	545,845	1,737,715	1,305,982	3,589,542
ステージ 1 への移動	127,226	(118,988)	(8,238)	-
ステージ 2 への移動	(28,908)	74,619	(45,711)	-
ステージ 3 への移動	(4,416)	(78,330)	82,746	-
引当金の再測定純額	(98,193)	159,846	287,997	349,650
新たに組成又は購入した金融資産	102,985	61,947	-	164,932
認識が中止された金融資産	(58,508)	(44,222)	-	(102,730)
モデル/リスク・パラメーターの 変動	(3,772)	(16,094)	(29,438)	(49,304)
貸倒償却額	-	-	(332,102)	(332,102)
為替換算差額	(353)	(185)	-	(538)
<b>2025年 6月30日現在</b>	<b>581,906</b>	<b>1,776,308</b>	<b>1,261,236</b>	<b>3,619,450</b>

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40e. その他の債権（続き）

（ ）その他の債権に対する減損損失引当金の変動は以下の通りである。（続き）

## 償却原価で測定（続き）

	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計
	12カ月ECL 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損なし 千マレーシア・ リンギット	全期間ECL 信用減損あり 千マレーシア・ リンギット	
2024年12月31日現在				
2024年1月1日現在	548,816	1,423,854	1,102,053	3,074,723
ステージ1への移動	127,086	(115,139)	(11,947)	-
ステージ2への移動	(26,326)	57,790	(31,464)	-
ステージ3への移動	(10,290)	(108,399)	118,689	-
引当金の再測定純額	(186,711)	449,537	871,678	1,134,504
新たに組成又は購入した金融資産	155,747	85,748	-	241,495
認識が中止された金融資産	(56,729)	(55,167)	-	(111,896)
モデル/リスク・パラメーターの 変動	(5,837)	(544)	(7)	(6,388)
貸倒償却額	-	-	(743,020)	(743,020)
為替換算差額	89	35	-	124
2024年12月31日現在	545,845	1,737,715	1,305,982	3,589,542

## A40f. 顧客預金

	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
<b>貯蓄預金</b>		
ムラバハ	28,575,358	28,309,482
カルド	1,604,971	1,440,679
	<u>30,180,329</u>	<u>29,750,161</u>
<b>要求払預金</b>		
ムラバハ	37,661,494	38,307,257
カルド	5,134,041	4,210,298
	<u>42,795,535</u>	<u>42,517,555</u>
<b>定期預金</b>		
コモディティ・ムラバハ		
ムラバハ	165,885,790	161,105,195
カルド	2,274,319	776,911
	<u>168,160,109</u>	<u>161,882,106</u>
顧客預金合計	<u>241,135,973</u>	<u>234,149,822</u>

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40g. 投資口座

当行グループ	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
顧客の投資口座		
- 制限のない投資口座	32,169,619	30,138,364
当行グループが運用する制限付投資口座 <sup>1</sup>	48,459,638	47,711,393

当行グループの財政状態計算書に計上された、制限のない投資口座（グループ企業間残高控除後）の残高は、2025年6月30日現在、30,791.7百万マレーシア・リンギット（2024年12月31日現在：28,981.8百万マレーシア・リンギット）であった。

（ ） 投資口座の顧客種類別構成は以下の通りである。

当行グループ	制限のない投資口座			当行グループが 運用する 制限付投資口座 <sup>1</sup>
	ムダラバ <sup>2</sup> 千マレーシア・ リンギット	ワカラ 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット	ムダラバ 千マレーシア・ リンギット
<b>2025年6月30日現在</b>				
事業会社	16,441,667	-	16,441,667	-
個人	11,585,267	-	11,585,267	-
政府及び特殊法人	694,075	-	694,075	-
認可銀行	-	-	-	47,803,715
その他	3,242,961	205,649	3,448,610	655,923
	<u>31,963,970</u>	<u>205,649</u>	<u>32,169,619</u>	<u>48,459,638</u>
<b>2024年12月31日現在</b>				
事業会社	14,678,650	-	14,678,650	-
個人	11,913,062	-	11,913,062	-
政府及び特殊法人	440,417	-	440,417	-
認可銀行	-	-	-	47,107,072
その他	2,410,144	696,091	3,106,235	604,321
	<u>29,442,273</u>	<u>696,091</u>	<u>30,138,364</u>	<u>47,711,393</u>

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40g. 投資口座（続き）

（ ） 投資口座の満期構成は以下の通りである。

当行グループ	制限のない投資口座			当行グループが 運用する 制限付投資口座 <sup>1</sup>
	ムダラバ <sup>2</sup> 千マレーシア・ リングット	ワカラ 千マレーシア・ リングット	合計 千マレーシア・ リングット	ムダラバ 千マレーシア・ リングット
<b>2025年6月30日現在</b>				
- 満期の定めなし	27,433,838	-	27,433,838	-
- 満期の定めあり				
6カ月以内	4,127,599	205,649	4,333,248	11,246,331
6カ月超1年以内	383,724	-	383,724	1,480,993
1年超3年以内	17,547	-	17,547	9,308,533
3年超5年以内	1,262	-	1,262	26,423,781
	4,530,132	205,649	4,735,781	48,459,638
顧客の投資口座合計	31,963,970	205,649	32,169,619	48,459,638
<b>2024年12月31日現在</b>				
- 満期の定めなし	26,242,369	-	26,242,369	-
- 満期の定めあり				
6カ月以内	2,120,437	490,758	2,611,195	10,853,927
6カ月超1年以内	1,067,157	205,333	1,272,490	310,641
1年超3年以内	10,827	-	10,827	10,606,804
3年超5年以内	1,483	-	1,483	25,940,021
	3,199,904	696,091	3,895,995	47,711,393
顧客の投資口座合計	29,442,273	696,091	30,138,364	47,711,393

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40g. 投資口座（続き）

（ ） 投資資産の配分は以下の通りである。

当行グループ	制限のない投資口座			当行グループが 運用する 制限付投資口座 <sup>1</sup>
	ムダラバ <sup>2</sup> 千マレーシア・ リンギット	ワカラ 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット	ムダラバ 千マレーシア・ リンギット
<b>2025年6月30日現在</b>				
リテール貸出金	30,090,598	205,649	30,296,247	-
非リテール貸出金	1,873,372	-	1,873,372	39,967,807
企業スクーク	-	-	-	8,491,831
	<u>31,963,970</u>	<u>205,649</u>	<u>32,169,619</u>	<u>48,459,638</u>
<b>2024年12月31日現在</b>				
リテール貸出金	27,442,273	696,091	28,138,364	-
非リテール貸出金	2,000,000	-	2,000,000	39,155,205
企業スクーク	-	-	-	8,556,188
	<u>29,442,273</u>	<u>696,091</u>	<u>30,138,364</u>	<u>47,711,393</u>

（ ） 利益分配率及び利回りは以下の通りである。

当行グループ	投資口座保有者（「IAH」）	
	平均利益分配率 （%）	平均利回り （%）
<b>2025年6月30日現在</b>		
顧客の投資口座		
- 制限のない投資口座		
- ムダラバ	36.05	1.60
- ワカラ	-	4.00
当行グループが運用する制限付投資口座 <sup>1</sup>	<u>83.66</u>	<u>4.27</u>
<b>2024年12月31日現在</b>		
顧客の投資口座		
- 制限のない投資口座		
- ムダラバ	35.33	1.57
- ワカラ	-	3.92
当行グループが運用する制限付投資口座 <sup>1</sup>	<u>83.04</u>	<u>4.27</u>

<sup>1</sup> 当行グループが運用する制限付投資口座には、MIBと当行及びMIBと第三者との間の取決めが含まれており、ここではMIBが運用代理人として、それぞれ47,803.7百万マレーシア・リンギット及び655.9百万マレーシア・リンギット（2024年12月31日現在：47,107.1百万マレーシア・リンギット及び604.3百万マレーシア・リンギット）の制限付投資口座の運用と管理を行っている。MIBが運用する制限付投資口座は、制限付投資口座で調達した原金融資産に対して求められる減損損失引当金控除後の金額で開示されている。

## A40. イスラム金融業務（続き）

## A40h. 期限付資金調達

	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
無担保期限付資金調達		
( ) コマーシャル・ペーパー		
- 1年未満	6,919,604	6,919,678
( ) ミディアム・ターム・ノート		
- 1年超	2,003,559	2,003,796
( ) 期限付資金調達		
- 1年超（注記(a)）	1,082,953	1,066,631
期限付資金調達合計	<u>10,006,116</u>	<u>9,990,105</u>

注記(a)： 期限付資金調達は、COVID-19のパンデミックに対応するための政府支援策の一環として、期間6年で2026年6月17日を返済期限とした、市中金利よりも低率の中小企業向け融資に充てるために、政府融資制度に基づいて当行グループが受領した金額に関連するものである。この政府制度による資金調達は、中小企業向けの優遇利率での貸出と、COVID-19関連の救済措置を目的としたものである。

## A40i. 劣後スクーク

	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
償還期限2031年の1.0十億マレーシア・リンギットのイスラム劣後スクーク・ムラバハ	1,010,647	1,011,044
償還期限2034年の1.0十億マレーシア・リンギットのイスラム劣後スクーク・ムラバハ	1,009,455	1,009,566
償還期限2035年の1.0十億マレーシア・リンギットのイスラム劣後スクーク・ムラバハ	1,004,087	-
	<u>3,024,189</u>	<u>2,020,610</u>

## A40j. 資本性証券

	2025年 6月30日 千マレーシア・ リンギット	2024年 12月31日 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>		
発行額1.0十億マレーシア・リンギット、利益率が4.76%のその他Tier 1 スクーク・ワカラ	<u>1,001,956</u>	<u>1,002,087</u>

[次へ](#)

## パートB: プルサ・マレーシア証券取引所の上場要件に係る付属書類 9 Bに関する注記

## B1. 業績評価

## ( ) 前年同期と比較した当期の業績

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の、当行グループの株主に帰属する税金及びザカート控除後利益は5,216.9百万マレーシア・リングットとなり、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ198.8百万マレーシア・リングット、率にして4.0%増加した。

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの受取利息純額及びイスラム金融業務からの収益は、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ102.9百万マレーシア・リングット、率にして1.0%増加し、10,669.5百万マレーシア・リングットとなった。

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの保険/タカフル事業に係る純損益は、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ216.1百万マレーシア・リングット、率にして33.2%増加し、865.9百万マレーシア・リングットとなった。

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループのその他の営業収益は、2024年6月30日に終了した前年同期の5,112.0百万マレーシア・リングットから333.2百万マレーシア・リングット、率にして6.5%減少し、4,778.0百万マレーシア・リングットとなった。この減少は主に、前年同期の2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間にはFVTPL金融負債の再評価に係る未実現時価評価益を1,452.6百万マレーシア・リングット計上したのに対し、2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間には未実現時価評価損を122.6百万マレーシア・リングット計上したこと、前年同期の2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間にはFVTPL金融投資の再評価に係る未実現時価評価益を1,052.9百万マレーシア・リングット計上したのに対し、2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間には未実現時価評価損を340.5百万マレーシア・リングット計上したことによる。しかしながら、この減少は、前年同期の2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間にはデリバティブの再評価に係る未実現時価評価損を1,362.9百万マレーシア・リングット計上したのに対し、2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間にはデリバティブの再評価に係る未実現時価評価を248.1百万マレーシア・リングット計上したこと、デリバティブに係る実現益が459.3百万マレーシア・リングット増加したことやFVOCI金融投資の処分益が403.3百万マレーシア・リングット増加したことにより軽減されている。

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの一般管理費は、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ277.0百万マレーシア・リングット、率にして3.8%増加し、7,528.0百万マレーシア・リングットとなった。この一般管理費の増加は、主に人件費が238.6百万マレーシア・リングット増加し、マーケティング費が40.9百万マレーシア・リングット増加し、設備費が17.8百万マレーシア・リングット増加したことによる。ただし、この増加は管理費及び一般経費が20.3百万マレーシア・リングット減少したことと軽減されている。

当行グループの貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額は、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ、純額で41.5百万マレーシア・リングット、率にして4.9%減少し、807.6百万マレーシア・リングットとなった。

当行グループの金融投資に対する減損損失引当金繰入額は、前年同期である2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間に比較して、純額で13.7百万マレーシア・リングット減少し65.2百万マレーシア・リングットとなった。

**B1. 業績評価（続き）****（ ） 前年同期と比較した当期の業績（続き）**

2024年6月30日に終了した6カ月間の前年同期と比較した、2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間の当行グループの税金及びザカート前利益に関する当行グループの事業セグメント別の内容は以下の通りである。

**グループ・地域金融サービス（「グループCFS」）**

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間のグループCFSの税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の2,696.1百万マレーシア・リングgitから335.4百万マレーシア・リングgit、率にして12.4%減少し、2,360.7百万マレーシア・リングgitとなった。この減少は、主に一般管理費が186.9百万マレーシア・リングgit増加したこと、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で150.6百万マレーシア・リングgit増加したこと、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が54.3百万マレーシア・リングgit減少したことに加え、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が5.3百万マレーシア・リングgit減少したことによる。ただし、この減少はその他の営業収益が61.6百万マレーシア・リングgit増加したことによって軽減されている。

**グループ・グローバル・バンキング****a) グループ・コーポレート・アンド・コマーシャル・バンキング/グローバル・マーケッツ部門**

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間のグループ・コーポレート・アンド・コマーシャル・バンキング/グローバル・マーケッツ部門の税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の3,184.6百万マレーシア・リングgitから720.1百万マレーシア・リングgit、率にして22.6%増加し、3,904.7百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は、主にその他の営業収益が328.1百万マレーシア・リングgit増加したことと受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が275.9百万マレーシア・リングgit増加したことに加え、2024年6月30日に終了した6カ月間の会計期間においては、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で148.9百万マレーシア・リングgitであったのと比べ、2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間においては純額で28.5百万マレーシア・リングgitの戻入に転じたこと、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が2.8百万マレーシア・リングgit増加したことによるものであった。ただし、この増加は、一般管理費が35.5百万マレーシア・リングgit増加し、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金繰入額が純額で28.4百万マレーシア・リングgitになったことにより相殺されている。

**b) グループ・投資銀行部門**

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間のグループ・投資銀行部門の税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の200.1百万マレーシア・リングgitから19.8百万マレーシア・リングgit減少し、180.3百万マレーシア・リングgitとなった。この減少は主に、一般管理費が61.5百万マレーシア・リングgit増加したこと、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が4.1百万マレーシア・リングgit減少したことによる。ただし、この減少は、その他の営業収益が25.2百万マレーシア・リングgit増加した一方で、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金が純額で16.2百万マレーシア・リングgit減少したこと、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金が純額で2.9百万マレーシア・リングgit減少したこと、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が1.5百万マレーシア・リングgit増加したことにより軽減されている。

**c) グループ・資産運用部門**

2025年6月30日に終了した6カ月間のグループ・資産運用部門の税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の0.4百万マレーシア・リングgitから5.0百万マレーシア・リングgit増加し、5.4百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は、主に貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金戻入が純額で11.5百万マレーシア・リングgit増加したことによるものであった。ただしこの増加分は、一般管理費が4.6百万マレーシア・リングgit増加し、その他の営業収益が1.2百万マレーシア・リングgit減少し、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が0.8百万マレーシア・リングgit減少したことにより相殺されている。

## B1. 業績評価（続き）

## （ ） 前年同期と比較した当期の業績（続き）

## グループ・保険及びタカフル事業部門

2025年6月30日に終了した6カ月間の会計期間のグループ・保険及びタカフル事業部門の税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の826.0百万マレーシア・リングgitから263.7百万マレーシア・リングgit、率にして31.9%減少し、562.3百万マレーシア・リングgitとなった。この減少は主に、その他の営業収益が861.8百万マレーシア・リングgit減少し、受取利息純額が20.6百万マレーシア・リングgit減少した一方、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金繰入額が純額で4.6百万マレーシア・リングgit増加し、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で1.4百万マレーシア・リングgit増加したことによる。ただし、これらは保険/タカフル事業による投資/金融に係る純損益が489.6百万マレーシア・リングgit減少しただけでなく、保険/タカフル事業に係る損益が123.7百万マレーシア・リングgit増加し、一般管理費が11.5百万マレーシア・リングgit減少したことにより相殺されている。

## （ ） 前年同期と比較した当四半期の業績

2025年6月30日に終了した四半期の当行グループの株主に帰属する税金及びザカート控除後当期利益は2,628.0百万マレーシア・リングgitとなり、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ98.4百万マレーシア・リングgit、率にして3.9%増加した。

当行グループの2025年6月30日に終了した四半期の受取利息純額及びイスラム金融業務からの収益は、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ60.8百万マレーシア・リングgit、率にして1.1%増加して5,382.9百万マレーシア・リングgitとなった。

2025年6月30日に終了した四半期の当行グループの保険/タカフル事業に係る損益は、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ73.2百万マレーシア・リングgit減少し、394.5百万マレーシア・リングgitとなった。

2025年6月30日に終了した四半期の当行グループのその他の営業収益は、2024年6月30日に終了した前年同期に比べ435.2百万マレーシア・リングgit増加し、2,678.9百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は主に、2024年6月30日に終了した前年同期の四半期にはデリバティブに係る実現損を113.4百万マレーシア・リングgit計上したのとは対照的に、2025年6月30日に終了した四半期にはデリバティブに関する実現益を392.7百万マレーシア・リングgit計上したこと、FVOCI金融投資の処分に係る正味利得が448.3百万マレーシア・リングgit増加したこと、FVTPL金融投資の再評価に係る未実現時価評価益が133.3百万マレーシア・リングgit増加したことが理由である。ただし、この増加は、デリバティブの再評価に係る未実現時価評価損が350.8百万マレーシア・リングgit増加したこと、FVTPL金融負債の再評価に係る未実現時価評価益が205.0百万マレーシア・リングgit減少したこと、FVTPL金融資産の処分に係る正味利得が135.7百万マレーシア・リングgit減少したことにより軽減されている。

当行グループの2025年6月30日に終了した四半期の一般管理費は、2024年6月30日に終了した前年同期の四半期に比べ191.6百万マレーシア・リングgit、率にして5.3%増加し、3,785.0百万マレーシア・リングgitとなった。この一般管理費の増加は主に、人件費が202.3百万マレーシア・リングgit、マーケティング費が5.0百万マレーシア・リングgit増加したことによるものであった。一方でこの増加分は、管理費及び一般経費が11.6百万マレーシア・リングgit、設備費が4.1百万マレーシア・リングgit減少したことにより軽減されている。

当行グループが計上した貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額は、2024年6月30日に終了した前年同期の四半期に比べ純額で42.1百万マレーシア・リングgit、率にして11.0%増加し、423.4百万マレーシア・リングgitとなった。

当行グループが計上した金融投資に対する減損損失引当金の繰入額は、2024年6月30日に終了した四半期に比べ純額で35.2百万マレーシア・リングgit増加し、43.2百万マレーシア・リングgitとなった。

**B1. 業績評価（続き）****（ ） 前年同期と比較した当四半期の業績（続き）**

2024年6月30日に終了した前年同期と比較した2025年6月30日に終了した四半期の当行グループの税金及びザカート前利益に関する、当行グループの事業セグメント別の内容は以下の通りである。

**グループ・地域金融サービス（「グループCFS」）**

2025年6月30日に終了した四半期のグループCFSの税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の1,351.2百万マレーシア・リングgitから280.9百万マレーシア・リングgit、率にして20.8%減少し、1,070.3百万マレーシア・リングgitとなった。この減少は主に、一般管理費が139.8百万マレーシア・リングgit増加したこと、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で74.3百万マレーシア・リングgit増加したこと、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が59.6百万マレーシア・リングgit減少したこと、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が4.5百万マレーシア・リングgit減少したことに加え、その他の営業収益が3.0百万マレーシア・リングgit減少したことによるものであった。ただしこの減少は、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金繰入額が純額で0.3百万マレーシア・リングgit減少したことにより軽減されている。

**グループ・グローバル・バンキング****a) グループ・コーポレート・アンド・コマーシャル・バンキング/グローバル・マーケッツ部門**

2025年6月30日に終了した四半期のグループ・コーポレート・アンド・コマーシャル・バンキング/グローバル・マーケッツ部門の税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の1,651.6百万マレーシア・リングgitから380.6百万マレーシア・リングgit増加し、2,032.2百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は主に、その他の営業収益が215.4百万マレーシア・リングgit増加したこと、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が217.8百万マレーシア・リングgit増加したこと、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で10.4百万マレーシア・リングgit増加したこと及び、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が18.6百万マレーシア・リングgit増加したことによるものであった。一方で、この増加は、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金繰入額が純額で63.6百万マレーシア・リングgit増加し、一般管理費が17.9百万マレーシア・リングgit増加したことにより相殺されている。

**b) グループ・投資銀行部門**

グループ・投資銀行部門の2025年6月30日に終了した四半期の税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の80.2百万マレーシア・リングgitから25.5百万マレーシア・リングgit増加し、105.7百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は主に、その他の営業収益が37.1百万マレーシア・リングgit増加したこと、貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額が純額で19.0百万マレーシア・リングgit減少したこと、関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益持分が0.4百万マレーシア・リングgit増加したことによるものであった。ただし、この増加は、一般管理費が28.2百万マレーシア・リングgit増加したこと、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金繰入額が純額で2.4百万マレーシア・リングgit増加したこと、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が0.4百万マレーシア・リングgit減少したことにより相殺されている。

**c) グループ・資産運用部門**

グループ・資産運用部門の2025年6月30日に終了した四半期の税金及びザカート前利益は、2024年6月30日に終了した前年同期の0.4百万マレーシア・リングgitから4.9百万マレーシア・リングgit増加して、5.3百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は主に、金融投資及びその他の金融資産に対する減損損失引当金繰入額が純額で11.5百万マレーシア・リングgit増加したことによる。ただし、この増加は一般管理費が4.0百万マレーシア・リングgit増加したこと、その他の営業収益が2.2百万マレーシア・リングgit減少したこと及び、受取利息純額及びイスラム金融業務(IFS)からの収益が0.5百万マレーシア・リングgit減少したことにより相殺されている。

**B1. 業績評価（続き）****（ ） 前年同期と比較した当四半期の業績（続き）****グループ・保険及びタカフル事業部門**

グループ・保険及びタカフル事業部門の2025年6月30日に終了した四半期の税金及びザカート前収益は、2024年6月30日に終了した前年同期の464.3百万マレーシア・リングgitから167.0百万マレーシア・リングgit減少し、297.3百万マレーシア・リングgitとなった。この減少は主に、保険/タカフル事業に係る損益が102.7百万マレーシア・リングgit減少したこと、保険/タカフル事業による金融/投資に係る純損益が82.4百万マレーシア・リングgit減少したこと、受取利息純額及びIBS業務からの収益が7.2百万マレーシア・リングgit減少したことのほか、一般管理費が1.6百万マレーシア・リングgit増加したことによる。ただしこの減少は、その他の営業収益が22.6百万マレーシア・リングgit増加したこと、前年同期である2024年6月30日に終了した四半期には貸出金及びその他の債権に係る減損損失引当金が純額で2.5百万マレーシア・リングgitの繰入であったのに比べ、2025年6月30日に終了した四半期には純額で0.3百万マレーシア・リングgitの戻入に転じたこと、前年同期である2024年6月30日に終了した四半期には、金融投資及びその他の金融資産に関する減損損失引当金が純額で0.9百万マレーシア・リングgitの繰入であったのと対照的に、2025年6月30日に終了した四半期には、純額で0.6百万マレーシア・リングgitの戻入であったことにより軽減されている。

**B2. 当四半期実績の前四半期からの変動**

2025年6月30日に終了した四半期の株主に帰属する当行グループの税金及びザカート控除後利益は、2025年3月31日に終了した前四半期の2,588.9百万マレーシア・リングgitから39.1百万マレーシア・リングgit増加し、2,628.0百万マレーシア・リングgitとなった。

2025年6月30日に終了した四半期の当行グループの受取利息純額及びイスラム金融業務（IBS）からの収益は、2025年3月31日に終了した前四半期の5,286.6百万マレーシア・リングgitから96.3百万マレーシア・リングgit増加し、5,382.9百万マレーシア・リングgitとなった。

2025年6月30日に終了した四半期の保険/タカフル業務に係る損益は、2025年3月31日に終了した前年同四半期の471.4百万マレーシア・リングgitから76.9百万マレーシア・リングgit減少し、394.5百万マレーシア・リングgitの純利益となった。

2025年6月30日に終了した四半期の当行グループのその他の営業収益は、2025年3月31日に終了した前四半期の2,099.8百万マレーシア・リングgitから579.1百万マレーシア・リングgit増加し、2,678.9百万マレーシア・リングgitとなった。この増加は主に、2025年6月30日に終了した四半期にはFVTPL金融投資の再評価に係る未実現時価評価益が425.1百万マレーシア・リングgitであったのに対し、2025年3月31日に終了した前四半期には未実現損失が765.6百万マレーシア・リングgitであったこと、2025年6月30日に終了した四半期にはFVTPL金融負債の再評価に係る未実現時価評価益が252.0百万マレーシア・リングgitであったのに対し、2025年3月31日に終了した前四半期には未実現損失が374.6百万マレーシア・リングgitであったこと、FVOCI金融投資の処分に係る正味利得が329.6百万マレーシア・リングgit増加したこと及び、デリバティブに係る実現利得が309.2百万マレーシア・リングgit増加したことによる。ただしこの増加は、デリバティブの再評価に係る未実現時価評価損が、2025年3月31日に終了した前四半期には816.0百万マレーシア・リングgitの未実現利得を計上したのに対し、2025年6月30日に終了した四半期には567.9百万マレーシア・リングgitであったことや、外国為替に係る正味利得が610.5百万マレーシア・リングgit減少したことにより軽減されている。

2025年6月30日に終了した四半期の当行グループの一般管理費は、2025年3月31日に終了した前四半期の3,742.9百万マレーシア・リングgitから42.1百万マレーシア・リングgit増加し、3,785.0百万マレーシア・リングgitとなった。この一般管理費の増加は、主に人件費が52.9百万マレーシア・リングgit増加し、管理費及び一般経費が13.1百万マレーシア・リングgit増加したことによるものである。ただしこの増加は、マーケティング費用が12.4百万マレーシア・リングgit、設備費が11.7百万マレーシア・リングgit減少したことにより相殺されている。

当行グループの貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入額は純額で、2025年3月31日に終了した前四半期から39.2百万マレーシア・リングgit、率にして10.2%増加し、423.4百万マレーシア・リングgitとなった。

当行グループの金融投資に対する減損損失引当金繰入額は純額で、2025年3月31日に終了した前四半期から21.1百万マレーシア・リングgit増加し、43.2百万マレーシア・リングgitとなった。

**B3. 見通し**

米国が8月に発効した相互関税を背景に、米国（2025年：1.5%、2024年：2.8%）と中国（2025年：4.8%、2024年：5.0%）をはじめとした主要経済国での鈍化が主因となり、2025年の世界のGDP成長率は2.7%にとどまる見込みである（2024年：3.3%）。ASEAN 6カ国のGDP成長率も減速する見込みであり、緩和的な金融政策により比較的堅調に4.5%（2024年：4.9%）を維持すると予測されるものの、世界貿易の先行きが不透明であることから外需が弱含みで推移し相殺されるであろう。

マレーシアのGDPの成長率は4.2%（2024年：5.1%）と見込まれる。これは主に、2025年度の予算措置と国内投資に支えられた堅調な消費支出が牽引する内需によるものである。対外的な課題はあるものの、投資活動は引き続き、国家エネルギー転換ロードマップ、新産業マスタープラン、ジョホール・シンガポール特別経済区などの主要な戦略的施策による恩恵を受けると見込まれる。マレーシア国立銀行は7月に翌日物政策金利を25ベース・ポイント引き下げ2.75%とし、インフレ率は今年2.0%（2024年：1.8%）で管理可能な水準に留まると予測される。

シンガポールのGDP成長率は、90日間の関税一時停止期間中の製造業・地域貿易取引の先行集中と米中関税競争の緩和を受け、第2四半期のGDP成長が堅調であったことから、2025年の予測を従来の2.4%から3.2%に上方修正している（2024年：4.4%）。建設ブームと予想を上回るペースでの金利低下も関税を巡る不透明感を和らげている。年初以来の資金流入により、3カ月物シンガポール翌日物平均金利（SORA）は約136ベース・ポイント低下し、不動産市場と金融活動を支えており、年末には1.5%で推移すると見込まれる。政府は第3四半期に、米国の高関税の影響を受ける求職者や企業を支援するため、さらなる財政措置を打ち出すと見込まれる。

インドネシアのGDP成長率は、消費低迷と世界的な貿易摩擦による工業製品やコモディティの輸出への圧迫が続き、2025年には4.9%（2024年：5.1%）に鈍化すると見込まれる。高水準の相互関税は米国への依存度が高い労働集約型の製造業に重くのしかかり、雇用や家計支出に影響を及ぼす可能性がある。ヘッドライン・インフレ率は2025年に1.3%（2024年：2.3%）に落ち着くと予測される一方、インドネシア中央銀行は国内経済活動を支援するため、今年に入って4回の利下げを実施し、現在の政策金利は5.00%となっている。

マレーシア国内市場の経済成長の継続に支えられながら、メイバンク・グループは、M25+計画の最終年度において、14の戦略プログラムに基づく各施策を加速させ、顧客中心主義の強化とデジタル化や技術面の高度化推進を通じ、地域での存在感を一層確固たるものとする所存である。

当グループは、セグメントへの注力、クロスセルの強化、地域的なエコシステム連携の活用を通じて、広範な顧客基盤への浸透強化を推進する予定である。また、ウェルスマネジメント、ミッドキャップ、非リテール、バンカシュアランスといった成長著しい分野に力を入れるとともに、グローバルなマーケット・フロービジネスにも参入する。メイバンクは、規律ある資産の増大を図れるよう、健全な流動性、強固な資産内容、盤石な資本水準の維持を図る所存である。ただし、貿易摩擦の可能性を巡るボラティリティと不確実性により、経済成長の鈍化、投資や資金調達における様子見姿勢、金融市場の乱高下を通じて、当行グループの成長と業績に影響が及ぶ可能性がある。

メイバンク・グループは、「Humanizing Financial Services（金融サービスの人間化）」というミッションに沿って、経済価値向上と持続可能な株主還元を達成し戦略的な差別化を図るために、バリュー・ベースの銀行経営を推進する。

不測の事態が生じない限り、当行グループは、2025年度の主要業績評価指標（KPI）である自己資本利益率（ROE）について、11.3%の達成を目標としている。

#### B4. 利益予測又は利益保証

当行グループ及び当行は、2025年6月30日に終了した中間会計期間に関する利益予測も利益保証も一切行っていない。

## B5. 税金及びザカート

2025年6月30日に終了した中間会計期間における税金費用は以下の通りである。

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行グループ</b>				
マレーシア法人税	771,416	735,254	1,425,699	1,448,700
外国法人税	148,903	214,411	261,613	341,036
減算：二重課税控除	<u>(68,378)</u>	<u>(78,283)</u>	<u>(83,133)</u>	<u>(168,456)</u>
	<b>851,941</b>	<b>871,382</b>	<b>1,604,179</b>	<b>1,621,280</b>
前期に関する過少/(超過)引当：				
マレーシア法人税	-	6	36,223	6
外国法人税	<b>955</b>	<u>(24)</u>	<u>(4,020)</u>	<u>(646)</u>
	<b>852,896</b>	<b>871,364</b>	<b>1,636,382</b>	<b>1,620,640</b>
繰延税金				
- 一時差異の当期発生及び解消関連	<u>(70,925)</u>	<u>(94,036)</u>	<u>67,556</u>	<u>(19,682)</u>
当期税金費用	<b>781,971</b>	<b>777,328</b>	<b>1,703,938</b>	<b>1,600,958</b>
ザカート	<u>27,335</u>	<u>15,103</u>	<u>56,137</u>	<u>37,836</u>
	<b>809,306</b>	<b>792,431</b>	<b>1,760,075</b>	<b>1,638,794</b>

2025年6月30日に終了した会計期間の当行グループの実効税率は、国内外源泉の収益に対する追加税や特定の損金不算入費用の影響により法定税率を上回った。

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2025年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット	2024年 6月30日終了 千マレーシア・ リンギット
<b>当行</b>				
マレーシア法人税	328,749	359,438	762,791	742,753
外国法人税	79,371	90,122	98,933	181,776
減算：二重課税控除	<u>(68,378)</u>	<u>(78,283)</u>	<u>(83,133)</u>	<u>(168,456)</u>
	<b>339,742</b>	<b>371,277</b>	<b>778,591</b>	<b>756,073</b>
繰延税金				
- 一時差異の発生及び解消関連	<u>56,816</u>	<u>(15,382)</u>	<u>56,816</u>	<u>48,951</u>
当期税金費用	<b>396,558</b>	<b>355,895</b>	<b>835,407</b>	<b>805,024</b>
ザカート	<u>418</u>	<u>(353)</u>	<u>418</u>	<u>(282)</u>
	<b>396,976</b>	<b>355,542</b>	<b>835,825</b>	<b>804,742</b>

2025年6月30日に終了した会計期間の当行の実効税率は、課税対象外の特定の収益の影響により法定税率を下回った。

当行グループ及び当行の国内法人税は、当期の課税所得の見積額に対する、マレーシアの法定税率である24%に基づいて算定されている。他の法域の海外事業体の税金額は法域ごとの実勢税率で算定される。

**B6. 発表されたが完了していないコーポレートプロポーザルの状況**

2025年6月30日に終了した中間会計期間には、発表されたが完了していないコーポレートプロポーザルはない。

**B7. コーポレートプロポーザルにより調達した資金の使用状況**

借入、劣後債務及び資本性証券の発行による資金は、予定通り、運転資本、一般的な銀行業務目的及びその他の企業目的のために使用されている。

**B8. 顧客預金、顧客の投資口座、金融機関預り金及び負債証券**

注記A14、A15、A16、A17及びA40gを参照のこと。

**B9. デリバティブ金融商品**

注記A36を参照のこと。

**B10. 重要な訴訟の帰趨**

2025年6月30日に終了した中間会計期間には、重要な訴訟はない。

**B11. 配当金**

2025年12月31日に終了する会計年度に係る第1回シングルTier中間現金配当として、普通株式一株当たり30.0マレーシア・セン（2024年6月30日：29.0マレーシア・セン）が、取締役会によって宣言された。未払配当金は3,624,331,018マレーシア・リングギット（2025年6月30日現在の発行済普通株式12,081,103,393株に基づく）である。

ブルサ・マレーシア証券取引所の主要上場要件第8.261項に準拠して、中間配当は配当宣言日から3カ月以内に支払われる。

権利確定日は当行により後日公表される予定である。

**B12. 一株当たり利益（「EPS」）****基本EPS**

当行グループの基本EPSは、当行株主に帰属する当会計期間の純利益を当会計期間の加重平均発行済普通株式数で除して計算されている。

	第2四半期		6カ月間累計期間	
	2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了	2025年 6月30日終了	2024年 6月30日終了
当行株主に帰属する当会計期間 の純利益（千マレーシア・リ ンギット）	<u>2,628,029</u>	<u>2,529,642</u>	<u>5,216,886</u>	<u>5,018,114</u>
加重平均発行済普通株式数（千 株）	<u>12,080,843</u>	<u>12,066,952</u>	<u>12,076,169</u>	<u>12,065,833</u>
基本一株当たり利益 （マレーシア・セン）	<u>21.75</u>	<u>20.96</u>	<u>43.20</u>	<u>41.59</u>

**希薄化後EPS**

希薄化潜在的普通株式が存在しないため、当行グループの当会計期間及び前会計期間における普通株式一株当たり利益の希薄化はない。

取締役会の命令による。

**ヴァン・マルティミン・ヴァン・ムハンマド**

LS0009924

カンパニーセクレタリー

2025年8月26日

## 2【その他】

### (1) 訴訟及び規制手続

当該半期中において、2025年6月26日に提出した有価証券報告書に記載された事項に重要な変更はなかった。

### (2) 後発事象

該当事項なし。

### 3【MFRS及びIFRSと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違】

本書記載の中間財務書類は、マレーシア財務報告基準（MFRS）及び国際財務報告基準（IFRS）に基づいて作成されている。MFRS及びIFRSと、日本で一般に公正妥当と認められている会計原則（以下「日本基準」という。）は、一部の点で相違する。主な相違点の要約は下記の通りである。

項目	マレーシア財務報告基準（MFRS） 及び国際財務報告基準（IFRS）	日本基準 （日本で一般に公正妥当と 認められる会計原則）
(1) 表示が求められる会計期間	財務諸表で報告されるすべての金額について、最低過去1会計期間分の比較情報を開示しなければならない。	前連結会計年度及び当連結会計年度の財務諸表を比較のため併記する。
(2) 財政状態計算書（貸借対照表）と包括利益計算書（損益計算書）の様式	<p>下記の財務諸表(注1、2)の作成を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政状態計算書</li> <li>・ 包括利益計算書（1計算書方式）（注3）、又は損益計算書とその他の包括利益計算書を別個に作成（2計算書方式）（注4）</li> <li>・ 持分変動計算書</li> <li>・ キャッシュ・フロー計算書</li> <li>・ 会計方針及び注記</li> </ul> <p>(注1)各計算書の名称については他のものを使用することも可  (注2)会計方針を遡及適用した場合、財務諸表の修正再表示を行った場合、又は財務諸表の組替えを行った場合には、上記財務諸表に加えて、比較のため、開示される最も古い比較年度の期首財政状態計算書の作成も求められる  (注3)純損益及びその他の包括利益計算書（1計算書方式）をいう  (注4)1計算書方式と2計算書方式のいずれでも可</p>	<p>下記の財務諸表(注1)の作成を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連結貸借対照表</li> <li>・ 連結損益及び包括利益計算書（1計算書方式）（注2）、又は連結損益計算書と連結包括利益計算書を別個に作成（2計算書方式）（注3）</li> <li>・ 連結株主資本等変動計算書</li> <li>・ 連結キャッシュ・フロー計算書</li> <li>・ 連結附属明細表</li> </ul> <p>(注1)会計方針を遡及適用した場合、財務諸表の修正再表示を行った場合、又は財務諸表の組替えを行った場合でも、開示される最も古い比較年度の期首貸借対照表の追加作成は不要  (注2)1計算書方式の様式については連結財務諸表規則ガイドラインの別紙を参照  (注3)1計算書方式と2計算書方式のいずれでも可</p>
(3) 特別（異常）損益の表示	収益又は費用のいかなる項目も、特別項目として、包括利益計算書若しくは損益計算書（表示されている場合）又は注記のいずれにも表示してはならない。	特別損益に属するものはその内容を示す名称を付した科目をもって表示する。

<p>(4) 連結の範囲</p>	<p>連結の対象範囲は適用される支配の概念による。</p> <p>投資者は、投資者が次の各要素をすべて有している場合にのみ、投資先を支配している。</p> <p>(a)投資先に対するパワー (b)投資先への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利 (c)投資者のリターンの額に影響を及ぼすように投資先に対するパワーを用いる能力</p> <p>支配の判定に際し、投資者は自らの潜在的議決権と他の者が保有している潜在的議決権とを考慮して、自らがパワーを有しているかどうかを決定する。</p> <p>投資者は、投資先の議決権の過半数を有していなくても、パワーを有するに十分な権利（いわゆる「事実上の支配」(de facto control)）を有する可能性がある。</p>	<p>連結の対象範囲は適用される支配力の概念による。</p> <p>親会社が、他の企業の財務及び営業又は事業の方針を決定する機関（意思決定機関）を支配している場合、当該他の企業に対する支配が存在する。</p> <p>日本基準には、支配の有無の判断にあたり、潜在的議決権の影響や、意思決定権の行使が本人と代理人のいずれの立場として行われているか等を考慮することを明示的に求める規定は存在しない。</p> <p>議決権の過半数を有していなくても、当該他の企業の取締役会の構成、資金調達の状況及び当該他の企業の方針の決定を支配する契約の存在等を考慮した上で、緊密な関係があることにより自己の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者及び自己の意思と同一の内容の議決権を行使することに同意している者が所有している議決権とを合わせて支配の有無の判断を行うことを求める規定が存在する。</p>
<p>(5) 連結の範囲 (例外規定)</p>	<p>すべての子会社を連結することを要するが、投資企業については以下の例外がある。</p> <p>一定の条件を満たす企業は投資企業に該当し、子会社を連結することが禁止され、子会社に対する投資をMFRS第9号にしたがって純損益を通じて公正価値で測定しなければならない。</p> <p>ただし、投資企業の投資活動に関連するサービスを提供する子会社は連結しなければならない。</p> <p>投資企業の親会社自身が投資企業でない場合、当該親会社はその連結財務諸表において当該投資企業の会計処理を引き継ぐことができない。</p>	<p>以下に該当する子会社は連結の範囲に含めないものとされる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支配が一時的であると認められる企業</li> <li>・ 連結の範囲に含めることにより利害関係人の判断を著しく誤らせるおそれがあると認められる企業</li> </ul>
<p>(6) 特別目的事業体及びストラクチャード・エンティティー</p>	<p>投資者が支配しているストラクチャード・エンティティーは連結しなければならない。</p>	<p>一定の条件を満たす一定の特別目的会社は子会社に該当しないものと推定する。投資事業組合の連結の範囲は、基本的に業務執行権限の有無に基づいて判断される。</p>

(7) 共同支配の取決め	<p>共同支配事業(joint operation)に該当する共同支配の取決め(joint arrangement)の場合、共同支配事業者は共同支配事業における自らの資産、負債、収益及び費用並びに/又は共同支配事業における共同支配に係る資産、負債、収益及び費用の持分相当額を認識する。</p> <p>共同支配企業(joint venture)の場合、持分法が適用される。</p>	<p>被共同支配企業の会計処理には持分法を適用する。</p>
(8) 企業結合の会計処理	<p>取得法(acquisition method)を適用して企業結合を会計処理する。</p> <p>MFRS第3号は、共同支配企業(joint venture)の設立及び共通支配下の企業又は事業の統合等には適用されない。</p>	<p>共同支配企業の形成及び共通支配下の取引以外の企業結合には、パーチェス法が適用される。</p>
(9) のれんの当初認識と非支配持分の測定方法	<p>企業結合ごとに、非支配持分の測定方法について、取得企業が以下のいずれかを選択できる。</p> <p>1)非支配持分も含めた被取得企業全体を公正価値で測定し、のれんは非支配持分に帰属する部分も含めて認識する方法(いわゆる全部のれんアプローチ)。</p> <p>2)非支配持分を被取得企業の識別可能純資産の公正価値に対する取得企業の持分相当額によって測定し、のれんは取得企業の持分相当額についてのみ認識する方法(いわゆる購入のれんアプローチ)。</p>	<p>のれんは、被取得企業又は取得した事業の取得原価のうち、取得した資産及び引き受けた負債に配分された純額を超過する額として算定される(のれんの算定に認められているのは、購入のれんアプローチのみ)。</p> <p>子会社の資産及び負債のすべてを支配獲得日の時価により評価する(いわゆる全面時価評価法)。</p> <p>* IFRSで選択できるような、非支配持分自体を支配獲得日の時価で評価する会計処理は認められていない。</p>
(10) のれんの取扱い	<p>規則的な償却は行わず、減損の兆候が無くても各報告期間において、さらに減損の兆候がある場合には追加で、減損テストに付される。</p>	<p>原則としてその計上後20年以内に、定額法その他合理的な方法により償却しなければならない。ただし、のれんの金額に重要性が乏しい場合には、当該のれんが生じた事業年度の費用として処理することができる。</p> <p>のれんに減損の兆候がある場合には、減損損失を認識するかどうか判定する。</p>

(11) 有形固定資産 解体及び除却費用並 びに原状回復費用等	<p>MFRS第116号に従い、引当金の認識要件を満たす解体及び除却費用並びに原状回復費用等は、有形固定資産の取得原価に含める。MFRS第137号の引当金には、法的債務及び推定的債務が含まれる。</p> <p>割引率の事後的な変更についても引当金を再測定し、（原価モデルの場合には）取得原価に加減する。</p> <p>割引の定期的な振戻しに関連する費用は、金融費用として費用計上する。</p> <p>日本基準にある敷金に関する例外処理は、MFRSでは認められない。</p>	<p>資産除去債務計上額に関連する有形固定資産の帳簿価額に加える。資産除去債務は、有形固定資産の除去に関して法令又は契約で要求される法律上の義務及びそれに準ずるものを計上する。</p> <p>資産除去債務の割引率は負債計上時に決定し、通常はその後の変更は行わない（ただし、将来のキャッシュ・フローの見積額が増加した場合は、その時点の割引率に変更し、減少した場合は負債計上時の割引率を用いる。）。</p> <p>割引の振戻しに伴う時の経過による資産除去債務の調整額は、損益計算書上、当該資産除去債務に関連する有形固定資産の減価償却費と同じ区分に含めて計上する。</p> <p>敷金が資産計上されている場合、簡便な評価方法で、敷金の回収が見込めないと認められる金額を合理的に見積り、当期に配分される金額を費用に計上することができる。</p>
(12) 固定資産の事後測定	<p>原価モデル又は再評価モデルのどちらかを会計方針として選択し、同一種類のすべての有形固定資産に適用しなければならない。</p> <p>再評価モデルを選択した場合、帳簿価額が報告期間の期末日における公正価値と大きく相違しないよう、再評価を定期的の実施しなければならない。</p>	<p>取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額で計上される。（再評価は認められていない。）</p>
(13) 投資不動産 当初認識後の測定	<p>原価モデル又は公正価値モデルの選択が可能である。当該方針はあらゆる投資不動産に対して適用される。</p>	<p>（注記においてのみ開示される。特に明示された基準はない。）原価モデルのみ利用可能。</p>
(14) 投資不動産 公正価値モデルでの測定	<p>公正価値モデルを選択する企業は、公正価値が信頼性をもって測定できない例外的な場合を除き、すべての投資不動産を公正価値で評価しなければならない。</p>	<p>該当する基準はない。</p>
(15) 減損レビュー・プロセス （非金融資産）	<p>1段階アプローチ 減損の兆候が存在する場合に、資産の帳簿価額がその回収可能価額を上回る金額を減損損失として算定する。</p> <p>回収可能価額は処分費用控除後の公正価値と使用価値のいずれが高い金額となる。</p>	<p>2段階アプローチ 最初に回収可能性テスト（資産の帳簿価額を、資産の使用及び最終的処分を通じて発生する割引前将来キャッシュ・フローの総額と比較する。）を行う。その結果、資産の帳簿価額が割引前キャッシュ・フローの総額よりも大きい場合、回収不能と判断された場合、資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額するように減損損失を認識する。</p>

(16) 減損損失の戻入れ(非金融資産)	のれんについては減損損失の戻入れは禁止されるが、他の資産については、毎報告期間末に、過去の期間に認識された減損損失がもはや存在しない又は減少している兆候があるのかどうかについて検討しなければならない。かかる兆候が存在する場合は、過去の期間に認識された減損損失を戻し入れる。ただし、過年度において当該資産について減損損失が認識されていなかったとした場合の帳簿価額(償却分控除後)を超えないものとする。	あらゆる資産について禁止される。
(17) 当初測定(初日利得)	金融資産及び負債が活発な市場で取引されておらず、価格評価モデルへの入力値が市場において観察できない場合、当初認識時に純利得を認識することはできず、かかる利得は繰り延べられる。	初日利得の測定に関する具体的規定が存在しないため、非上場デリバティブについて、合理的に算定された時価が評価額として使用され、結果的に初日利得が計上されうる。
(18) 公正価値測定の範囲	公表価格がなく公正価値が信頼性をもって測定できない場合に関するMFRS第139号における公正価値測定の例外規定は廃止された。すべての場合において、必ず公正価値で測定する必要がある。	企業会計基準第30号「時価の算定に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第31号「時価の算定に関する会計基準の適用指針」は、IFRS第13号と整合的な内容となっているが、適用範囲を金融商品及びトレーディング目的で保有する棚卸資産とし、これまで行われてきた実務等に配慮し、財務諸表間の比較可能性を大きく損なわせない範囲で、個別項目に対するその他の取扱いを定めている。主な項目は、市場価格のない株式等について、従来の企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づき時価評価は行わず、取得原価をもって貸借対照表価額とする取扱いや、投資信託について、市場における取引価格が存在せず解約等に重要な制限がある場合に一定の要件を満たせば基準価格を時価とみなすことができる取扱い等がある。
(19) 金融資産の認識の中止	リスク経済価値アプローチに基づき、金融資産の認識を中止する。  金融資産の所有に係るリスクと経済価値のほとんどすべてを移転したわけでも、ほとんどすべてを保持しているわけでもない場合は、「支配」の有無を検討する。引続き支配を保持している場合は、継続的関与の範囲内で認識を継続する。	財務構成要素アプローチに基づき、金融資産の消滅を認識する。

<p>(20) 金融資産の区分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 負債性金融商品(債券・債権等) 「事業モデル・テスト」及び「契約上のキャッシュ・フローの特性テスト」に従い、以下の3つに区分される。</li> <li>・ 償却原価 契約上のキャッシュ・フローの回収を目的とする事業モデルにより当該金融資産が保有され、かつ、「契約上のキャッシュ・フローの特性テスト」を満たすもの</li> <li>・ その他の包括利益を通じて公正価値で測定(FVOCI) (リサイクルあり) 契約上のキャッシュ・フローの回収と売却の両方を目的とする事業モデルにより当該金融資産が保有され、かつ、「契約上のキャッシュ・フローの特性テスト」を満たすもの</li> <li>・ 純損益を通じて公正価値で測定(FVPL) 上記のいずれにも該当しないもの 償却原価又はFVOCIに分類可能な場合であっても、当初認識時にFVPLに分類できる。</li> <li>・ 資本性金融商品(株式等) トレーディング目的の保有ではなく、当初認識時に企業が指定した場合のみ、その他の包括利益を通じて公正価値で測定(FVOCI)(リサイクルなし)される。上記指定が行われない金融商品は、以後FVPLで測定される。</li> </ul>	<p>有価証券については以下の通り区分される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 売買目的有価証券</li> <li>・ 満期保有目的の債券</li> <li>・ 子会社株式及び関連会社株式</li> <li>・ その他有価証券</li> </ul>
<p>(21) 売却可能投資 / 有価証券の事後測定</p>	<p>「売却可能金融投資」の区分は廃止された。当初認識時にFVOCIと指定された適格な資本性金融商品については、受取配当金のみ純損益に計上される。それ以外の変動(為替レートの変動を含む。)はすべてその他の包括利益に計上され、その後の純損益への振替は行われない。</p>	<p>時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は税効果を考慮のうえ、以下のいずれかの方法により処理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合計額を直接純資産の部に計上</li> <li>・ 時価が取得原価を上回る銘柄に係る評価差額は純資産の部に計上、時価が取得原価を下回る銘柄に係る評価差額は当期の損失として処理</li> </ul> <p>時価が著しく下落し、かつ、回復可能性が認められない場合又は実質価額が著しく低下した場合には、減損損失を認識し、帳簿価額と時価又は実質価額の差額を純損益に振り替える。減損の戻入は禁止される。</p>

(22) 償却原価法と実効金利法	<p>金融資産又は金融負債の償却原価の計算は実効金利法による。</p> <p>実効金利には、実効金利の不可分の一部である契約当事者間で授受されるすべての手数料、取引費用、並びにその他のプレミアム及びディスカウントを考慮する。</p>	<p>償却原価法は原則として利息法によるが、継続適用を条件として、簡便法として定額法を採用することも認められる。</p> <p>満期保有目的の債券は、金利調整差額のみを対象とする償却原価法を適用する。</p>
(23) 減損(有価証券)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 負債性金融商品の場合 購入又は組成した信用減損資産(不良債権等)を除き、損失引当金の認識規定の対象資産(償却原価で測定する負債性金融商品を含む。)は、すべて12ヶ月予想信用損失(ECL: Expected Credit Losses)が引き当てられる(ステージ1)。 当初認識後に信用リスクの著しい増加がある場合には、引当額が12ヶ月ECLから全期間ECLに切り替わる(ステージ2)。 (利息収益の認識) 減損の客観的な証拠が生じるまでは、利息収益は、帳簿価額総額に実効金利(EIR)を適用して算定される。減損の客観的な証拠がある場合(ステージ3)には、帳簿価額純額(すなわち、減損引当額を控除した後の帳簿価額の総額)にEIRを適用して算定される。</li> <li>・ 資本性金融商品の場合 非デリバティブ資本性金融商品は、すべてFVPL又はFVOCI(リサイクルなし)で測定されるため、減損という手続自体がなくなっている(公正価値測定が用いられる。)</li> </ul>	<p>時価のある有価証券について、時価が著しく下落したときは、回復する見込みがあると認められる場合を除き、時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は当期の損失として処理する。</p> <p>市場価格のない株式等について、実質価額が著しく低下した場合には、相当の減額を行い、評価差額は当期の損失として処理する。</p>
(24) 貸出金及びその他の債権に対する減損引当金	<p>以下の金融商品については、以下のとおり、簡便法の適用が強制又は会計方針の選択により認められる。なお、簡便法の適用とは、常に全期間ECLで測定することを意味する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重要な財務要素を含まない営業債権又は契約資産...簡便法の適用が強制</li> <li>・ 重要な財務要素を含む営業債権又は契約資産、及びリース債権(1年超を含む。)であって、会計方針として全期間ECLでの測定が選択されたもの...会計方針の選択により、簡便法を適用</li> </ul>	<p>区分に応じ、債権の貸倒見積高を以下の通り算定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般債権：過去の貸倒実績率等、合理的な基準により算定</li> <li>・ 貸倒懸念債権：債権の状況に応じ、次のいずれかの方法を継続適用する。 債権額から担保の処分見込額を減額し、その残額について債務者の財政状態及び経営成績を考慮して貸倒見積高を算定する方法 将来キャッシュ・フローの現在価値と債権の帳簿価額との差額を貸倒見積高とする方法</li> <li>・ 破産更生債権等：債権額から担保の処分見込額を減額し、その残額を貸倒見積高とする。</li> </ul>
(25) 金融資産減損の戻入れ	<p>負債性金融商品については、過年度に損失引当金が計上されたが、当初認識後に信用度が改善して信用リスクの著しい増大がない場合、戻し入れなければならない。</p>	<p>売買目的有価証券は、減損後引続き時価評価されるが、満期保有目的の債券及びその他有価証券について減損の戻し入れは行われない。</p>

(26) 外貨建金融商品	外貨建の貨幣性資産及び負債に係る為替レートの変動による利得又は損失は、純損益に計上しなければならない。FVOCIに分類された外貨建資本性金融商品に係る為替変動はOCIで認識する。	外貨建その他有価証券について、原則として帳簿価額の変動のすべてが純資産の部に計上されるが、為替要因に基づく変動を区分し、純損益に計上することもできる。
(27) 金融負債の評価	<p>純損益を通じて公正価値で評価される金融負債等を除き、実効金利法を用いた償却原価で測定しなければならない。</p> <p>公正価値で測定される金融負債については、当該負債の信用リスクの変動に起因する公正価値の変動の金額をその他の包括利益において認識し、計上しなければならない。</p> <p>当該負債の公正価値の変動の残りの金額は、純損益に計上しなければならない。</p>	債務額をもって貸借対照表価額とする。ただし、収入に基づく金額と債務額とが異なる場合には、償却原価法で測定しなければならない。
(28) 金融負債と資本の区分	MFRS第132号にて、金融負債と資本の区分に関する包括的な規定が設けられており、金融商品の契約の実質並びに金融負債及び資本の定義に基づき区分しなければならない。	金融負債と資本の区分に関する包括的な規定は存在しない。
(29) 組込デリバティブの会計処理	<p>組込デリバティブは以下のすべての条件を満たしたとき、主契約との区分処理が必要となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>組込デリバティブの経済的特徴及びリスクが主契約のそれらと密接に関連していない。</li> <li>組込デリバティブと同一条件の独立した金融商品ならばデリバティブの要件を充足する。</li> <li>デリバティブが組み込まれた複合(合成)金融商品が、公正価値で測定され公正価値の変動を純損益に認識するものではない。</li> </ul>	<p>次のすべての要件を満たした場合、区分処理が必要となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>組込デリバティブのリスクが現物の金融資産又は金融負債に及ぶ可能性があること</li> <li>組込デリバティブと同一条件の独立した金融商品が、デリバティブの特徴を満たすこと</li> <li>時価の変動による評価差額が当期の損益に反映されないこと</li> </ul> <p>ただし、管理上組込デリバティブが区分され、一定要件を満たす場合、区分処理を行うことができる。</p>
(30) ヘッジ会計の手法	<p>次の3種類のヘッジ会計が認められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公正価値ヘッジ:ヘッジ対象に関連する特定のリスクに係る公正価値の変動及びヘッジ手段の公正価値の変動はともに純損益に計上する。</li> <li>キャッシュ・フロー・ヘッジ:ヘッジ手段の公正価値の変動のうち、有効部分をその他の包括利益に計上する。</li> <li>在外営業活動体に対する純投資のヘッジ:キャッシュ・フロー・ヘッジと同様の方法で会計処理される。</li> </ul>	原則として、ヘッジ手段に係る損益又は評価差額を、税効果を考慮のうえ、純資産の部において繰り延べる。ただし、時価ヘッジ(ヘッジ対象に係る相場変動等を損益に反映させるもの)も認められる。

(31) ヘッジ非有効部分の処理	ヘッジ手段に係る利得又は損失のうち非有効部分は、純損益として認識しなければならない。(キャッシュ・フロー・ヘッジの場合、公正価値の変動に対するヘッジ有効部分のみがその他の包括利益で認識される。)	ヘッジ全体が有効と判定され、ヘッジ会計の要件が満たされている場合には、ヘッジ手段に生じた損益のうち結果的に非有効となった部分についても繰延処理することができる。非有効部分を特定し、合理的に区分できる場合には、当期の損益に計上することができる。
(32) 金利スワップの特例処理	該当する基準はなく、金利スワップに係る特例処理は認められない。	一定の条件を満たす場合には、金利スワップを時価評価せず、金利スワップに係る利息を直接、金融資産・負債に係る利息に加減して処理することが認められる。
(33) 未払有給休暇	累積的性格を有するものについて、計上することが求められる。	該当する基準はない。
(34) リース	MFRS第16号「リース」に基づき、借手はリースをファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引に区分せず、単一の使用権モデルに基づいて、原則として、すべてのリースについて使用権資産とリース負債を財政状態計算書で認識(オンバランス)し、以降、使用権資産は減価償却され、リース負債に係る支払利息は実効金利法を用いて損益計算書に認識される。また、使用権資産については、MFRS第136号「資産の減損」を適用して、使用権資産が減損しているかどうかを判定する。例外として、一定の短期リース及び少額資産のリースについては、免除規定(オフバランス)を選択できる。	日本では、借手はリースをファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引に区分する。ファイナンス・リース取引とは、解約不能かつフルペイアウトの要件を満たすものをいい、ファイナンス・リース取引に該当するかどうかについてはその経済的実質に基づいて判断すべきものであるが、解約不能リース期間が、リース物件の経済的耐用年数の概ね75%以上又は解約不能のリース期間中のリース料総額の現在価値が、リース物件を借手が現金で購入するものと仮定した場合の合理的見積金額の概ね90%以上のいずれかに該当する場合は、ファイナンス・リースと判定され、通常の売買取引に係る方法に準じて、リース物件及びこれに係る債務をリース資産及びリース債務として借手の財務諸表に計上する。ただし、少額(リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース)又は短期(1年以内)のファイナンス・リースについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行うことができる。  また、オペレーティング・リース取引とは、ファイナンス・リース取引以外のリース取引をいう。オペレーティング・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行う。
(35) 確定給付制度 - 確定給付制度債務の期間配分方法	原則として予測単位積増方式(発生給付評価方式)を用いる。  ただし、後期の年度の勤務が初期の年度より著しく高い水準の給付を生じさせる場合、定額法を用いる。	次のいずれかの方法の選択適用 ・ 期間定額基準 ・ 給付算定式基準(当該制度の給付算定式に従って各勤務期間に帰属させた給付見込額を、各期の発生額とする。)

(36) 確定給付制度 - 年金資産	<p>積立超過である場合には、確定給付資産が以下の金額の合計を超えないように制限される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未認識数理計算上の差損の純額及び過去勤務費用</li> <li>・ 制度からの返還又は制度への将来の掛金減少という形で利用可能な経済的便益の現在価値(資産上限額)</li> </ul>	<p>年金資産の額が退職給付債務を超える場合、当該超過額を資産として計上する(ただし、個別財務諸表に関しては「退職給付に関する会計基準」第39項(1)において別段の定めが設けられている。 )。</p>
(37) 確定給付制度 - 数理計算上の差異	<p>企業は、確定給付負債(資産)の純額を財政状態計算書に認識しなければならない。</p> <p>数理計算上の差異を含む確定給付負債(資産)の純額の再測定はその他の包括利益で認識される。</p> <p>(その他の包括利益で認識された確定給付負債(資産)の純額の再測定は、事後的に純損益に振り替えてはならない。)</p>	<p>数理計算上の差異は、原則として各期の発生額について、平均残存勤務期間以内の一定の年数で按分した額を毎期費用処理する。</p> <p>また、当期に発生した未認識数理計算上の差異は税効果を調整の上、その他の包括利益として純資産の部に計上する。</p> <p>その他の包括利益累計額に計上されている未認識数理計算上の差異のうち、当期に損益に再分類された部分については、その他の包括利益の調整(組替調整)を行う。</p> <p>未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異の費用処理には平均残存勤務期間以内の一定の年数のほか一定割合を用いることができる。また、数理計算上の差異の償却は翌期から行うことができる。</p> <p>過去勤務費用と数理計算上の差異の償却年数はそれぞれ別個に設定することができる。</p>
(38) 保険契約	<p>MFRS第17号は、以下のものに適用しなければならない。</p> <p>(a) 当該企業が発行する保険契約(再保険契約を含む)</p> <p>(b) 当該企業が保有する再保険契約</p> <p>(c) 当該企業が発行する裁量権付有配当投資契約(企業が保険契約も発行する場合)</p> <p>MFRS第17号における「保険契約」とは、「一方の当事者(発行者)が、他方の当事者(保険契約者)から、特定の不確実な将来事象(保険事故)が保険契約者に不利益を与えた場合に保険契約者に補償を行うことを同意することにより、重大な保険リスクを引き受ける契約」と定義されている。</p>	<p>日本においては、MFRS第17号のような「保険契約」の定義はないが、保険業者が「保険契約」として当局の許認可を受けた契約は「保険契約」とされている。</p>

<p>(39) 保険契約における保険契約の測定</p>	<p>MFRS第17号では、一般測定モデル、保険料配分アプローチ及び変動手数料アプローチの3つの測定アプローチに基づいた単一の評価原則を導入している。</p> <p>(a) 一般測定モデル</p> <p>MFRS第17号では、保険契約の評価に関する一般的なアプローチを定めており、当初認識時に、保険契約グループを下記の合計額で測定しなければならない。</p> <p>( ) 履行キャッシュ・フロー（以下で構成される）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・将来キャッシュ・フローの見積り</li><li>・貨幣の時間価値及び将来キャッシュ・フローに係る金融リスク（当該金融リスクが将来キャッシュ・フローの見積りに反映されていない範囲で）を反映するための調整</li><li>・非金融リスクに係るリスク調整</li></ul> <p>( ) 契約上のサービス・マージン</p> <p>(b) 保険料配分アプローチ</p> <p>グループの契約開始時において、下記のいずれかに該当する場合に、かつ、その場合にのみ、保険契約グループの測定を単純化することができる。</p> <p>( ) 単純化による当該グループの残存カバーに係る負債の測定が、一般アプローチにおける要求事項を適用した場合の測定と重要性がある差異がないと企業が合理的に予想している場合、又は</p> <p>( ) 当該グループの中の各契約のカバー期間が1年以内である場合</p> <p>(c) 変動手数料アプローチ</p> <p>一般測定モデルに一定の調整を加えたアプローチであり、直接連動有配当保険契約に関して適用される。</p>	<p>日本においては、このようなアプローチでの概念を扱った基準はなく、保険契約は保険業法に基づき、保険料及び責任準備金の算出方法書に記載された方法に従って計算し、積み立てられている。</p>
-----------------------------	--	---

## 第7【外国為替相場の推移】

財務書類の表示に用いられた通貨（マレーシア・リングgit）と本邦通貨との間の為替相場が国内において時事に関する事項を掲載する2以上の日刊新聞にて当該半期中において掲載されているため、本項の記載は省略する。

## 第8【提出会社の参考情報】

2025年1月1日以降、本半期報告書提出日までの間に、当行は下記の書類を関東財務局長に提出した。

- (1) 有価証券報告書及び添付書類(2025年6月26日提出)

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

### 第1【保証会社情報】

該当事項なし。

### 第2【保証会社以外の会社の情報】

該当事項なし。

### 第3【指数等の情報】

該当事項なし。